

令和6年度若年層及び子育て世代を対象とした意識調査
(インターネットアンケート調査)

東京都子供政策連携室

令和6年11月

■ 表紙		P1
■ 目次		P2~6
■ 調査概要		P7
■ 調査結果の詳細		
1. 属性 (1)性別、(2)年齢、(3)結婚、(4)子供の数	FQ1,FQ2,SC1,SC2	P8
1. 属性 (5)自分の職業、(6)配偶者の職業	Q1,Q12	P9
1. 属性 (7)世帯年収	Q2	P10
1. 属性 (8)居住地	Q3~Q6	P11
1. 属性 (9)居住地地域の定住意向	Q7	P12
1. 属性 (10)住み続けたいと思う理由	Q8	P13
1. 属性 (11)住み続けたいと思わない理由	Q9	P14
1. 属性 (12)出身地	Q10	P15
1. 属性 (13)東京都に移住してきた年齢	Q11	P16
1. 属性 (14)初婚年齢①	Q13	P17
1. 属性 (14)初婚年齢②	Q13	P18
1. 属性 (15)結婚年数①	Q14	P19
1. 属性 (15)結婚年数②	Q14	P20

■ 調査結果の詳細		
1. 属性 (16)子供の年齢	Q15,Q16	P21
1. 属性 (17)第一子出生時の自分の年齢①	Q17	P22
1. 属性 (17)第一子出生時の自分の年齢②	Q17	P23
1. 属性 (18)未婚者における希望の子供の数	Q18	P24
1. 属性 (19)既婚者における理想の子供の数	Q19	P25
1. 属性 (20)既婚者における予定の子供の数	Q20	P26
1. 属性 (21)希望／理想／予定の子供の数	Q18～Q20	P27
1. 属性 (22)予定の子供の数の理由	Q21	P28
1. 属性 (23)予定の数が理想の数より少ない理由①	Q23	P29
1. 属性 (23)予定の数が理想の数より少ない理由②	Q23	P30
1. 属性 (24)子供を欲しいと思わない理由①	Q22	P31
1. 属性 (24)子供を欲しいと思わない理由②	Q22	P32

■ 調査結果の詳細		
2. 出会い・結婚 (1)結婚意欲	Q24	P33
2. 出会い・結婚 (2)結婚したい理由	Q25	P34
2. 出会い・結婚 (3)結婚するつもりがない理由	Q26	P35
2. 出会い・結婚 (4)交際経験	Q27	P36
2. 出会い・結婚 (5)交際意欲	Q28	P37
2. 出会い・結婚 (6)交際、結婚に向けた活動の実施状況①	Q29	P38
2. 出会い・結婚 (6)交際、結婚に向けた活動の実施状況②	Q29	P39
2. 出会い・結婚 (7)交際、結婚に向けた活動の成果	Q30	P40
2. 出会い・結婚 (8)交際、結婚に向けた活動をしていない理由	Q31	P41
2. 出会い・結婚 (9)東京は婚活がしやすい環境が整っているか	Q32	P42

■ 調査結果の詳細		
3. 妊娠・出産 (1)不妊の心配、不妊治療の経験	Q33	P43
3. 妊娠・出産 (2)東京は安心して出産できる環境が整っていると感じるか	Q34	P44
3. 妊娠・出産 (3)安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由	Q35	P45
4. 子育て期の支援 (1)東京は子供・子育て支援の施策が充実しているか	Q36	P46
4. 子育て期の支援 (2)東京都の子供・子育て支援の施策として充実してほしいもの	Q37	P47
4. 子育て期の支援 (3)教育費の自己負担額	Q38	P48
4. 子育て期の支援 (4)東京は子育て世代に適した住まい・住環境が整っていると感じるか	Q39	P49
4. 子育て期の支援 (5)子育てする上での住環境・教育の課題	Q40	P50
5. 就労環境・職場環境 (1)東京は育児と仕事の両立がしやすい環境が整っていると感じるか	Q41	P51
5. 就労環境・職場環境 (2)子育てする上での仕事・働き方での課題	Q42	P52
5. 就労環境・職場環境 (3)自分／配偶者・パートナーの理想のライフコース①	Q43	P53
5. 就労環境・職場環境 (3)自分／配偶者・パートナーの理想のライフコース②	Q43	P54
5. 就労環境・職場環境 (4)配偶者・パートナーに望む働き方	Q44	P55
5. 就労環境・職場環境 (5)仕事や企業を選んだときに重視したこと	Q45	P56

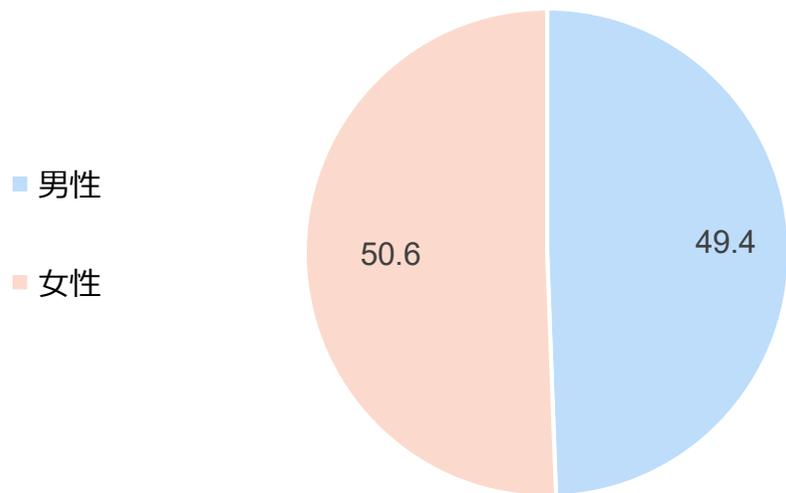
■ 調査結果の詳細		
6. 社会気運・環境整備 (1)子育てする上で地域に支えられていると感じるか	Q46	P57
6. 社会気運・環境整備 (2)子育てに関して相談できる人がいるか	Q47	P58
6. 社会気運・環境整備 (3)地域活動への参加状況	Q48	P59
6. 社会気運・環境整備 (4)家事・育児分担の満足度	Q49	P60
6. 社会気運・環境整備 (5)家事・育児関連時間①	Q50	P61
6. 社会気運・環境整備 (5)家事・育児関連時間②	Q50	P62
6. 社会気運・環境整備 (5)家事・育児関連時間③	Q50	P63
6. 社会気運・環境整備 (6)子供・子育てにやさしい社会をつくる上で有効な取組	Q51	P64
7. 暮らしの満足度・将来展望等 (1)暮らしの満足度	Q52	P65
7. 暮らしの満足度・将来展望等 (2)将来への展望	Q53	P66
7. 暮らしの満足度・将来展望等 (3)東京は子供を安心して産み育てる社会の実現に向かっているか	Q54	P67
7. 暮らしの満足度・将来展望等 (4)少子化対策として有効な取組①	Q55	P68
7. 暮らしの満足度・将来展望等 (4)少子化対策として有効な取組②	Q55	P69
■ 調査票		P70~87

■調査概要

調査件名	若年層及び子育て世代を対象とした意識調査
調査手法	インターネット調査
設問数	スクリーニング調査4問、本調査55問
調査実施期間	令和6年4月23日(火)～5月8日(水)
調査対象者	東京都在住の18歳から49歳までの男女
調査サンプル数	10,000人(18～29歳 5,000人、30～49歳 5,000人) (i)18～29歳(若年層) 合計5,000サンプルとし、次の項目別に、東京都の人口配分を基準に比例割付。 性別×年齢階級(18～24歳、25～29歳)×属性(未既婚) ※既婚者の子供の有無は、年齢別の割付はせず、合算で目標サンプル数を回収。 (ii)30～49歳(子育て世代) 合計5,000サンプルとし、次の項目別に、東京都の人口配分を基準に比例割付。 性別×年齢階級(30～34歳、35～39歳、40～44歳、45～49歳)×属性(未既婚)
集計の留意点	図表の結果数値(%)は、小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が全体の計に一致しないことがある。
調査実施機関	株式会社RJCリサーチ(東京都受託)

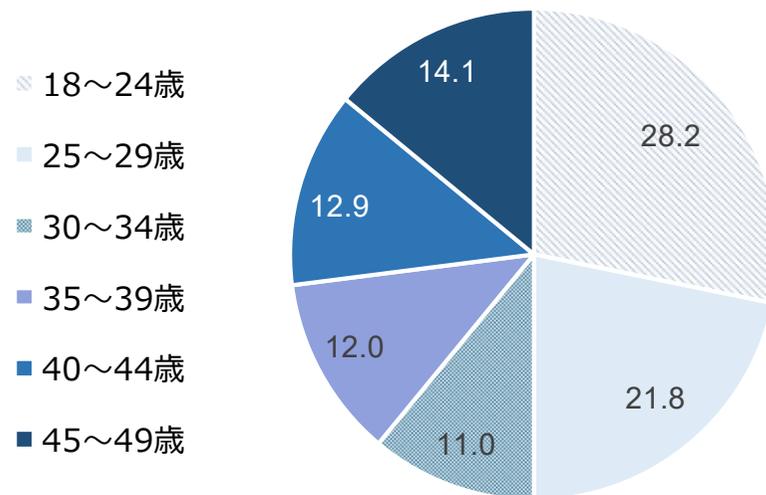
【性別】

n=10,000 単位:%



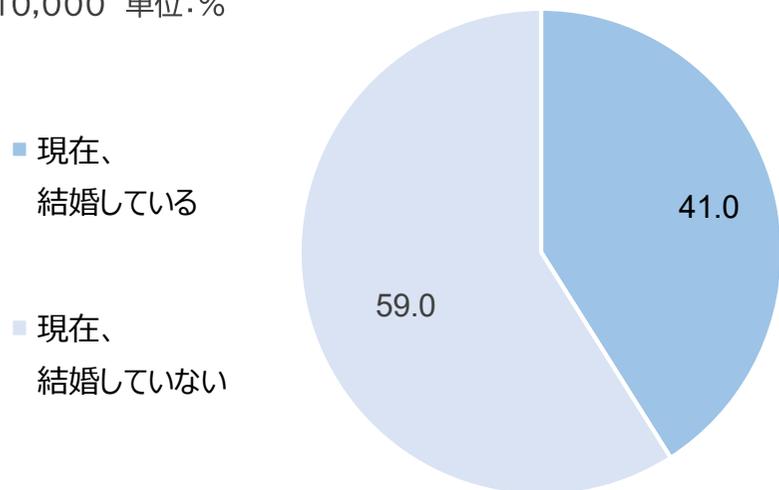
【年齢】

n=10,000 単位:%



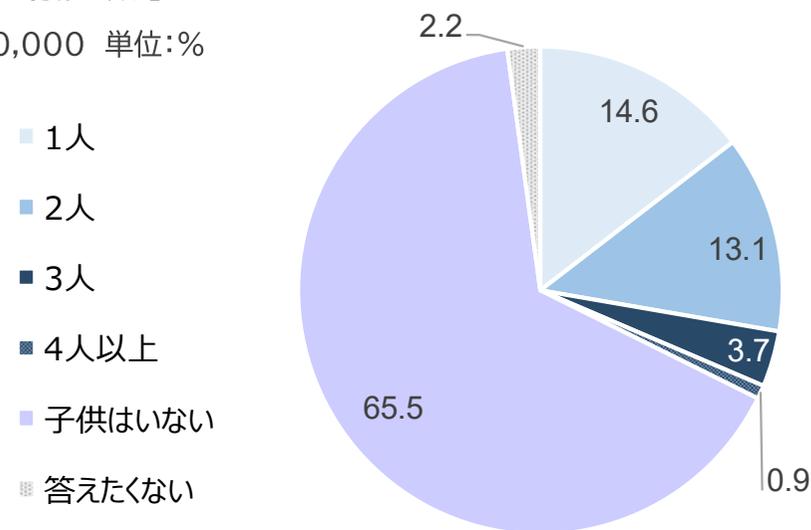
【結婚】

n=10,000 単位:%



【子供の有無、数】

n=10,000 単位:%



1. 属性 (5)自分の職業、(6)配偶者の職業

全員回答

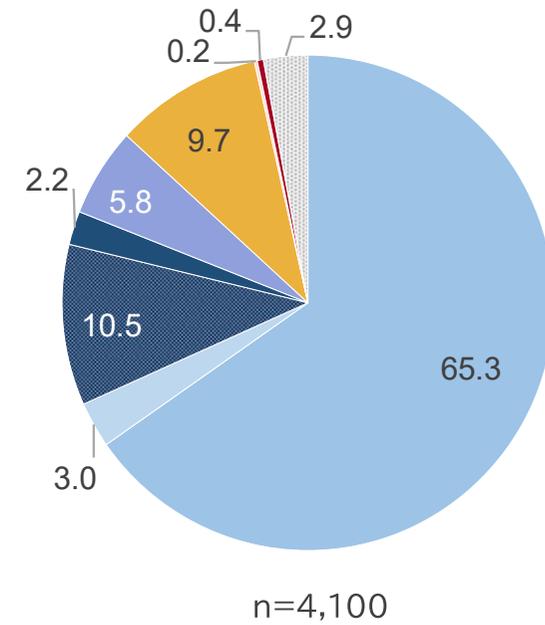
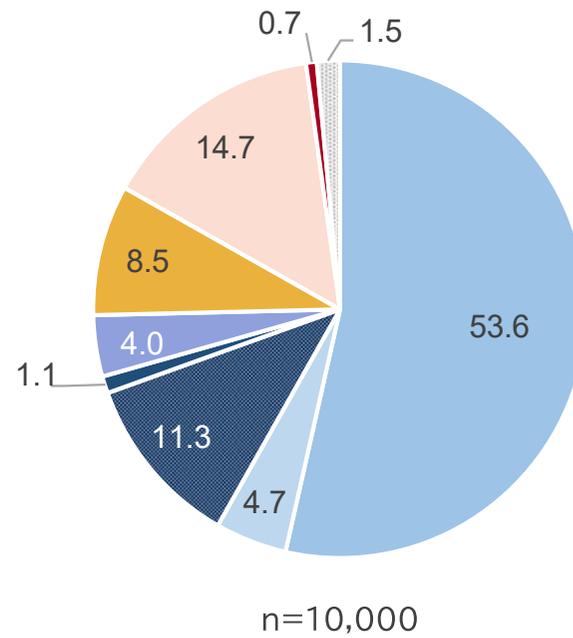
配偶者の職業は
既婚者のみ

【自分の職業】

【配偶者の職業】

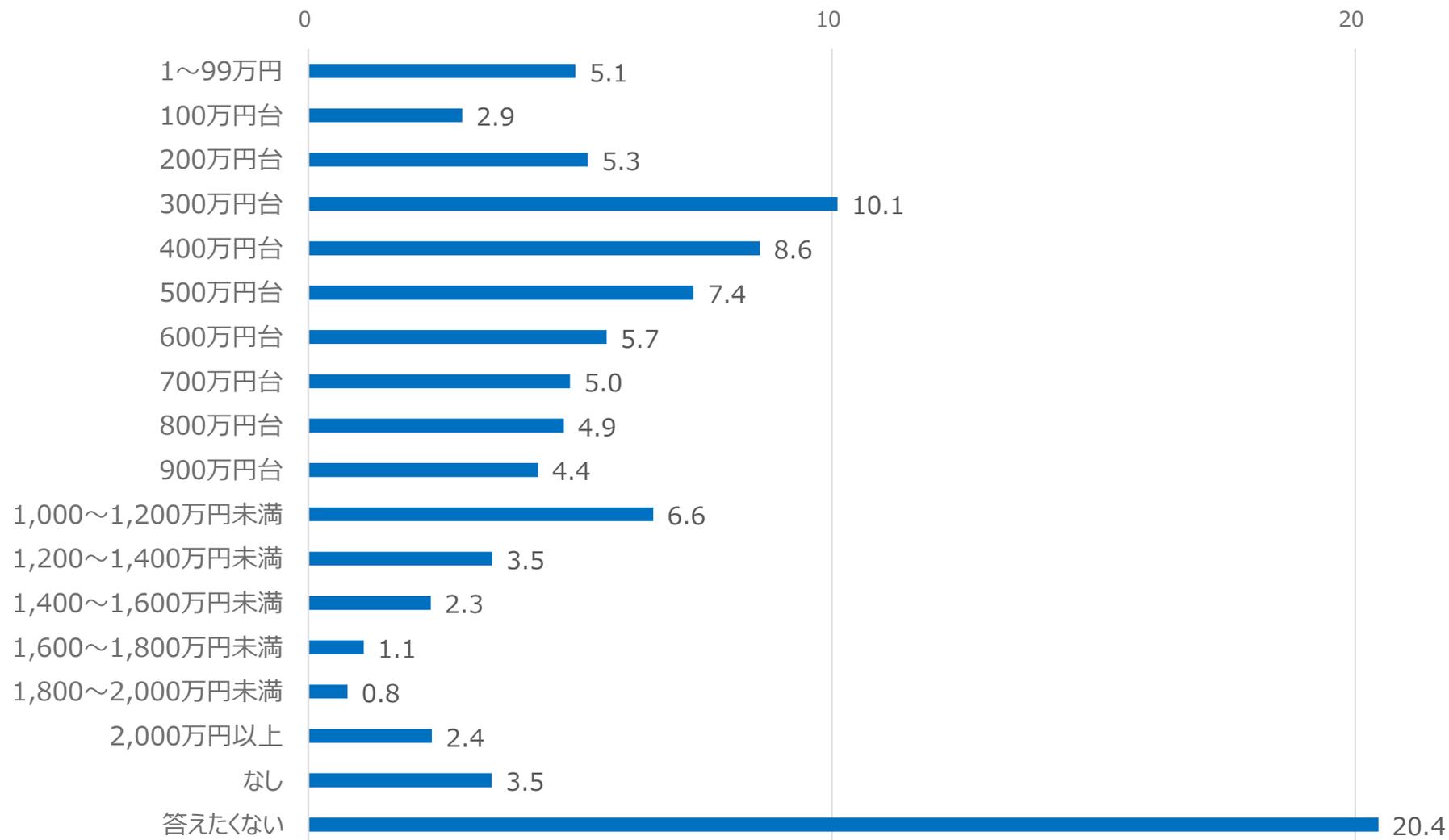
単位:%

- 正規の社員・職員
- 派遣・嘱託・契約社員
- パート・アルバイト
- 会社役員・その他法人団体の役員
- 自営業主・家族従業者・内職
- 無職・家事
- 学生
- その他
- 答えたくない



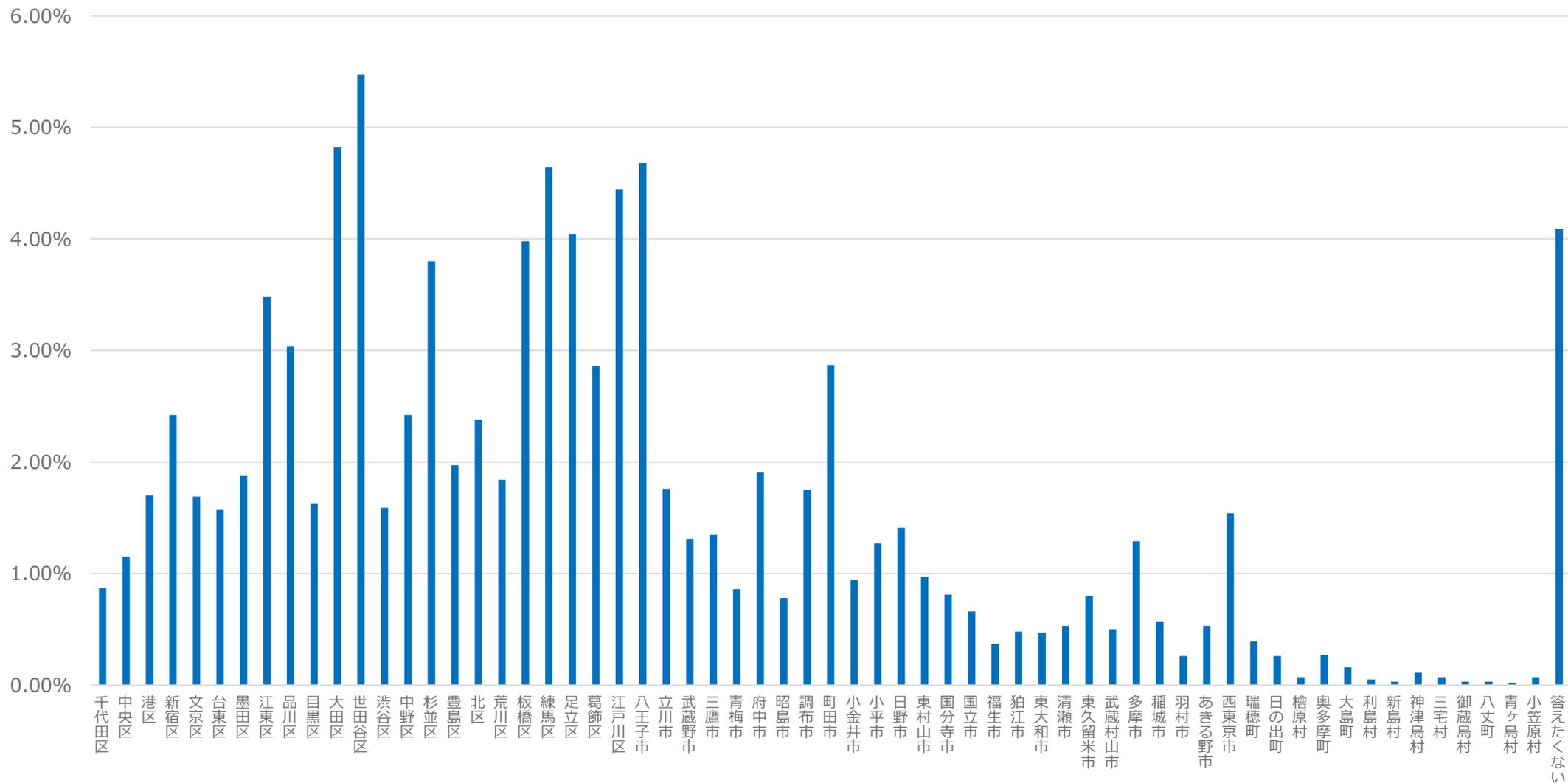
【世帯年収】 ※1: 単身者は個人年収

n=10,000 単位:%



【居住地】

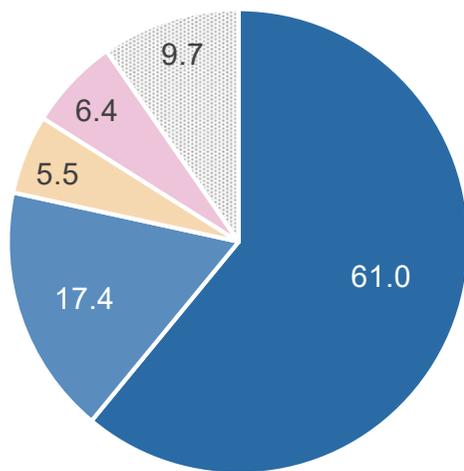
n=10,000 単位:%



居住地域への定住意向は、「現在住んでいる地域に住み続けたい」61.0%。次いで、「都内の別の地域へ転居したい」17.4%であった。「現在住んでいる地域に住み続けたい」については、子育て世代、既婚者、子供がいる人における割合が高い。

Q7:あなたは、現在、住んでいる地域に今後も住み続けたいと考えていますか。当てはまるものをお選びください。

- 現在住んでいる地域に住み続けたい
- 都内の別の地域へ転居したい
- 近隣県へ転居したい
(埼玉県・千葉県・神奈川県)
- 都内・近隣県以外へ転居したい
- 答えたくない



【全体】 n=10,000

- 全体+10ポイント以上
- 全体+5ポイント以上
- 全体-5ポイント以上
- 全体-10ポイント以上

単位:%

	n=	現在住んでいる地域に住み続けたい	都内の別の地域へ転居したい	近隣県へ転居したい (埼玉県・千葉県・神奈川県)	都内・近隣県以外へ転居したい	答えたくない
全体	10,000	61.0	17.4	5.5	6.4	9.7
性別	男性	61.9	16.8	5.3	6.5	9.5
	女性	60.1	17.9	5.7	6.4	9.9
世代※	若年層	53.9	21.2	6.4	7.1	11.4
	子育て世代	68.1	13.6	4.5	5.8	8.0
結婚	未婚	56.2	20.0	5.3	6.9	11.6
	既婚	68.0	13.6	5.7	5.8	7.0
子供	子供あり	69.6	12.9	5.1	5.4	7.0
	子供なし	57.5	19.6	5.6	7.0	10.3

※若年層：18～29歳、子育て世代：30～49歳（以降の設問においても同様）

1. 属性 (10)住み続けたいと思う理由

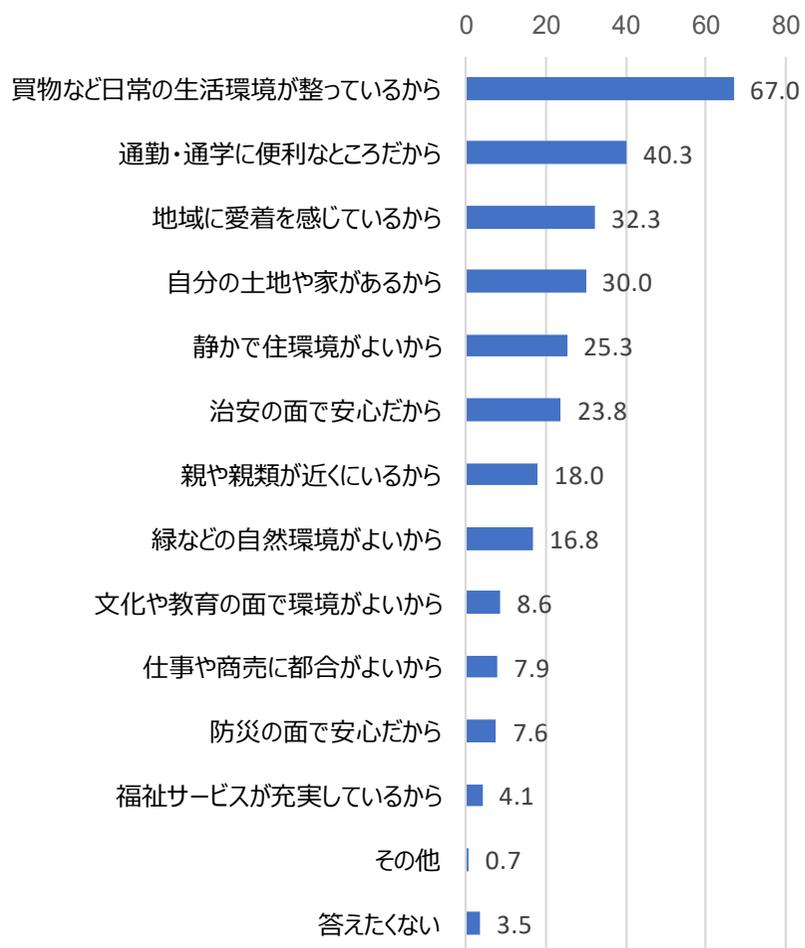
現在の地域に住み続けたい人

現在住んでいる地域に住み続けたい理由としては、「買い物など日常の生活環境が整っているから」67.0%、「通勤・通学に便利なところだから」40.3%、「地域に愛着を感じているから」32.3%であった。
 「自分の土地や家があるから」については子供がいる人の割合が全体よりも10ポイント以上高い。

Q8:現在、住んでいる地域に住み続けたいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)

【全体】 n=6,102

単位:%



		全体	全体+10ポイント以上	全体+5ポイント以上	全体-5ポイント以上	全体-10ポイント以上	生活環境が整っているから	買い物など日常の生活環境が整っているから	通勤・通学に便利なところだから	愛着を感じているから	地域に愛着を感じているから	自分の土地や家があるから	静かで住環境がよいから	治安の面で安心だから	親や親類が近くにいるから	自然環境がよいから	緑などの自然環境がよいから	文化や教育の面で環境がよいから	都合がよいから	仕事や商売に都合がよいから	防災の面で安心だから	福祉サービスが充実しているから	その他	答えたくない		
n=		6,102	67.0	40.3	32.3	30.0	25.3	23.8	18.0	16.8	8.6	7.9	7.6	4.1	0.7	3.5										
性別	男性	3,059	65.5	39.7	31.0	31.2	25.6	21.1	15.0	16.0	7.7	7.6	7.2	3.5	0.7	4.2										
	女性	3,043	68.6	40.9	33.7	28.9	25.1	26.7	21.1	17.7	9.5	8.2	8.1	4.8	0.8	2.8										
世代	若年層	2,696	64.7	41.5	30.6	24.0	24.4	22.6	19.7	14.0	7.3	6.9	6.9	3.9	0.8	4.0										
	子育て世代	3,406	68.9	39.4	33.7	34.8	26.0	24.8	16.6	19.1	9.6	8.6	8.2	4.3	0.7	3.2										
結婚	未婚	3,315	65.2	40.9	31.7	22.8	24.1	23.0	18.1	14.1	6.6	7.8	7.3	3.7	0.9	4.4										
	既婚	2,787	69.3	39.6	33.1	38.6	26.8	24.8	17.9	20.2	10.9	8.0	8.0	4.6	0.5	2.5										
子供	子供あり	2,247	66.1	38.0	34.7	42.4	26.1	23.7	18.6	20.5	12.4	7.8	7.8	4.9	0.5	2.8										
	子供なし	3,762	67.9	41.8	31.1	22.9	24.9	24.2	17.7	14.9	6.3	7.9	7.6	3.7	0.9	3.8										

1. 属性 (11)住み続けたいと思わない理由

現在の地域から
転居したい人

現在の地域から転居したい人(都内、近隣県、それ以外含む)における、転居したい理由としては、「家賃など住居費が高いから」29.8%、「通勤・通学に不便なところだから」24.5%、「地域に愛着を感じないから」22.8%であった。

Q9:現在、住んでいる地域から転居したいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)



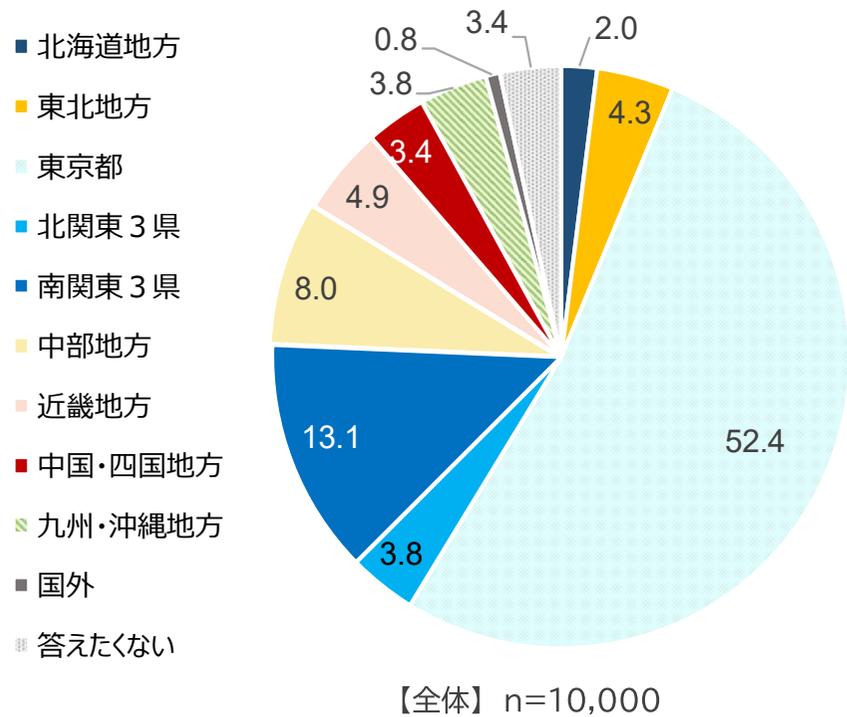
単位:%

理由	全体	全体+10ポイント以上	全体+5ポイント以上	全体-5ポイント以上	全体-10ポイント以上
家賃など住居費が高いから	29.8	30.5	29.2	27.9	31.6
通勤・通学に不便なところだから	24.5	24.7	24.3	27.2	22.5
地域に愛着を感じないから	22.8	21.9	23.6	20.6	23.1
買物など日常の生活環境が整っていないから	12.2	11.4	12.9	11.8	13.2
親や親類が近くにいないから	10.5	8.4	12.5	8.3	14.9
騒音・振動・大気汚染など周辺環境がよくないから	10.4	10.1	10.7	9.6	11.4
治安の面で不安だから	9.1	8.2	10.0	8.6	10.7
緑などの自然環境がよくないから	8.9	9.3	8.6	7.3	11.6
防災の面で不安だから	6.7	6.3	7.1	5.4	8.2
文化や教育面で環境がよくないから	5.2	5.2	5.2	4.2	8.2
福祉サービスが充実していないから	3.6	3.6	3.6	3.2	5.0
その他	7.0	6.2	7.6	7.1	4.6
答えたくない	8.6	9.4	7.8	10.0	6.5

1. 属性 (12)出身地

18歳になるまでの間に最も長く過ごした地域は、「東京都」52.4%、「南関東3県」13.1%、「中部地方」8.0%であった。

Q10:あなたが18歳になるまでの間で最も長く過ごした地域に当てはまるものをお選びください。

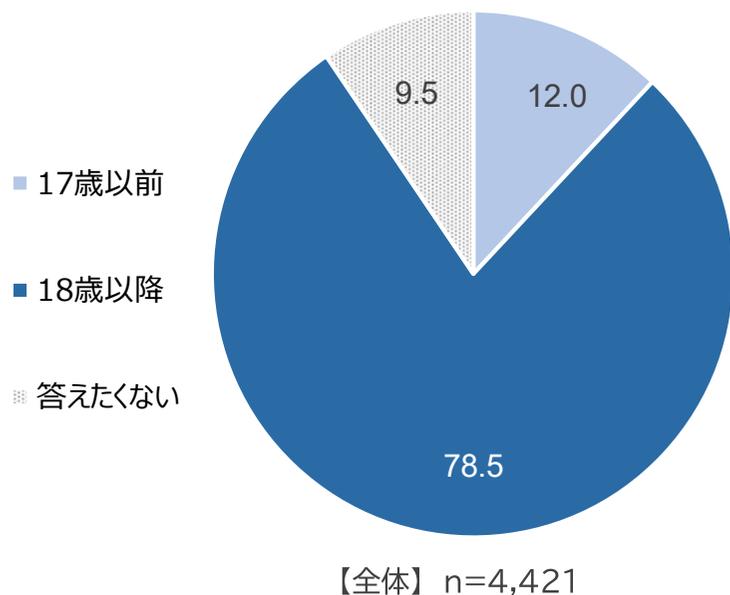


単位:%

		n=	北海道地方	東北地方	東京都	北関東3県	南関東3県	中部地方	近畿地方	中国・四国地方	九州・沖縄地方	国外	答えたくない
	全体	10,000	2.0	4.3	52.4	3.8	13.1	8.0	4.9	3.4	3.8	0.8	3.4
性別	男性	4,940	2.1	3.7	53.4	3.6	12.2	7.6	5.5	3.5	4.0	0.8	3.7
	女性	5,060	1.8	5.0	51.4	4.1	14.0	8.3	4.4	3.4	3.7	0.8	3.2
世代	若年層	5,000	1.9	3.8	57.1	3.8	10.5	7.5	4.1	2.9	3.5	0.9	4.1
	子育て世代	5,000	2.0	4.9	47.7	3.9	15.7	8.4	5.8	4.0	4.2	0.8	2.7
結婚	未婚	5,900	1.9	4.0	57.2	3.5	10.2	7.6	3.9	3.2	3.5	0.8	4.1
	既婚	4,100	2.0	4.8	45.4	4.3	17.3	8.5	6.3	3.8	4.3	0.8	2.5
子供	子供あり	3,229	1.9	4.5	48.9	3.9	15.5	8.4	5.4	4.0	4.1	0.9	2.5
	子供なし	6,547	2.0	4.3	54.2	3.8	12.1	7.8	4.7	3.2	3.7	0.8	3.3

東京都外から移住してきた人の東京都に移住した年齢は、「18歳以降」という人が78.5%であった。

Q11:あなたが東京都に移住した年齢をお答えください。
 (18歳以降も、都内外の移動を複数回されている場合は、18歳以降初めて移住した年齢をお答えください。)



単位: %

		n=	17歳以前	18歳以降	答えたくない
全体		4,421	12.0	78.5	9.5
性別	男性	2,122	12.5	78.3	9.2
	女性	2,299	11.6	78.7	9.7
世代	若年層	1,941	16.7	71.0	12.3
	子育て世代	2,480	8.4	84.4	7.3
結婚	未婚	2,285	14.8	73.7	11.5
	既婚	2,136	9.0	83.7	7.3
子供	子供あり	1,569	10.6	81.5	7.9
	子供なし	2,780	12.7	77.8	9.6

1. 属性 (14)初婚年齢①

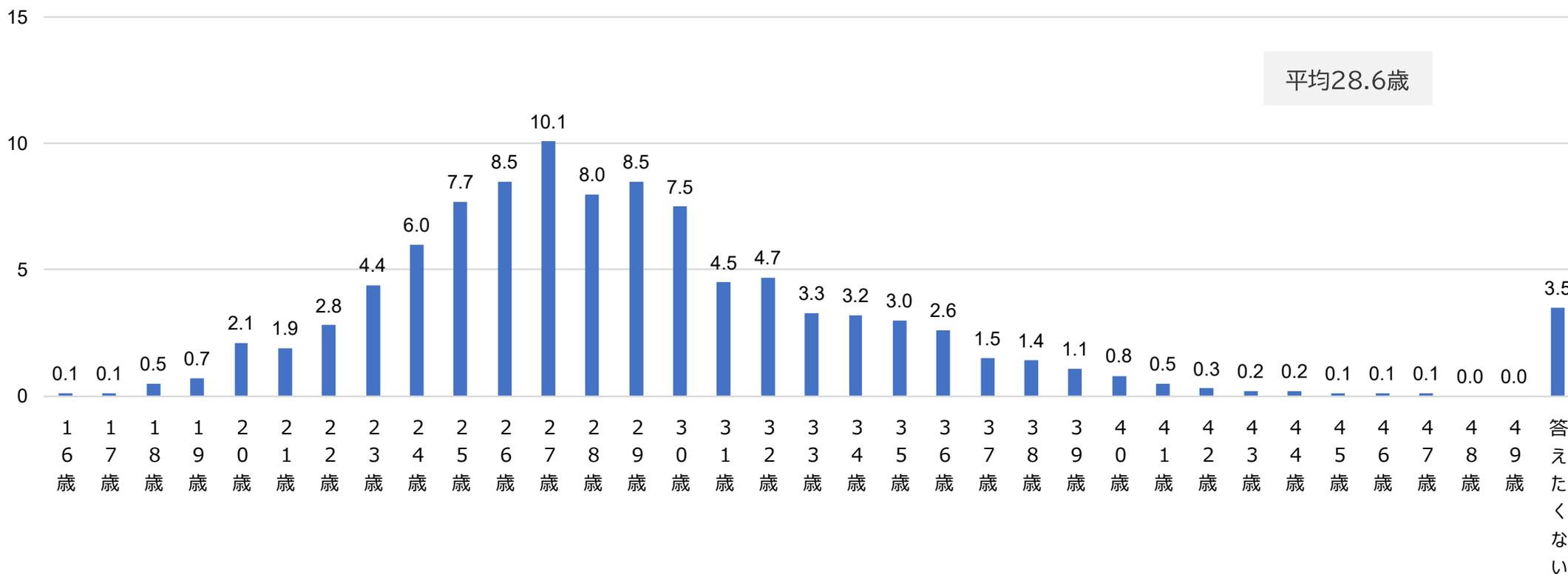
既婚者

既婚者における最初に結婚した時の年齢は、「27歳」が最も多い。平均年齢は28.6歳であった。

Q13:あなたが最初に結婚した時の年齢をお答えください。

n=4,100

単位:%



平均28.6歳

1. 属性 (14)初婚年齢②

最初に結婚した時の年齢は、全体で平均28.6歳、男性は平均29.2歳、女性は平均28.0歳であった。
 子供がいる人においては平均28.1歳、子供がいない人においては平均29.6歳と、子供の有無による平均年齢の差は1.5歳であった。

Q13:あなたが最初に結婚した時の年齢をお答えください。

単位:%

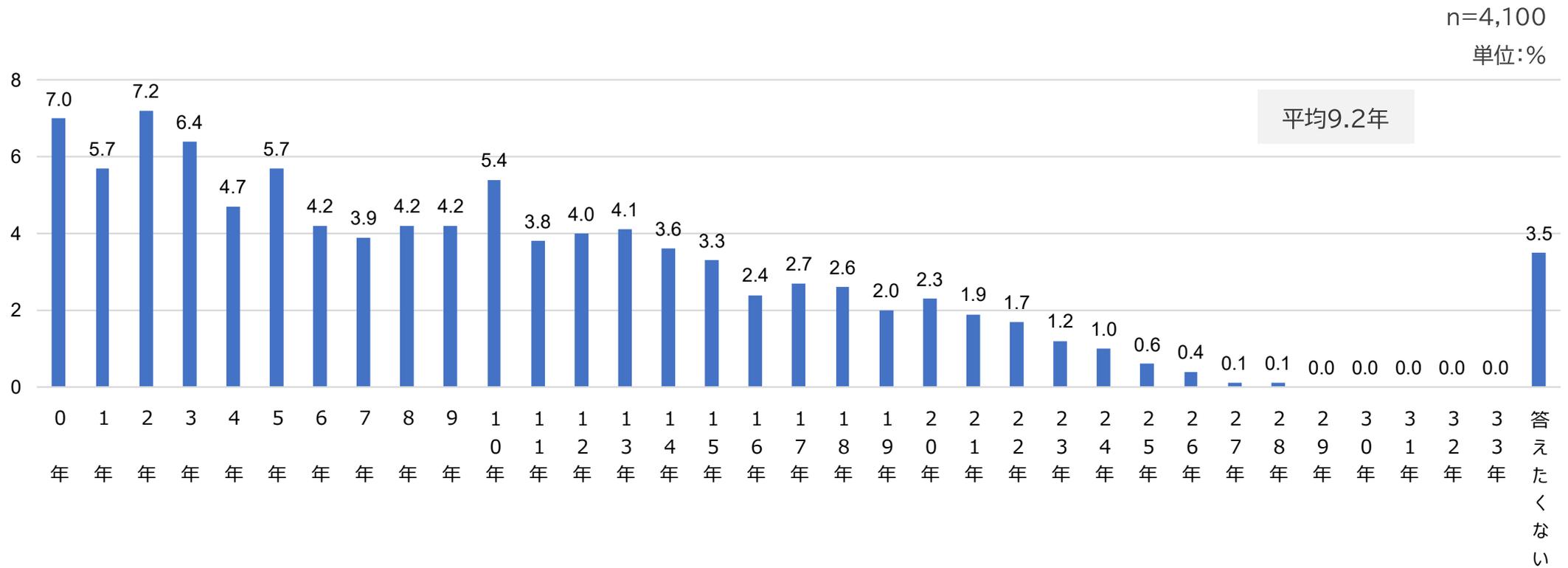
		n=	16歳 20歳	21歳 25歳	26歳 30歳	31歳 35歳	36歳 40歳	41歳 45歳	46歳 49歳	答えたくない	平均年齢 (歳)
	全体	4,100	3.5	22.8	42.6	18.7	7.4	1.3	0.2	3.5	28.6
性別	男性	1,900	2.3	19.7	41.5	21.8	8.7	1.6	0.4	3.9	29.2
	女性	2,200	4.3	25.3	43.5	16.1	6.3	1.1	0.0	3.0	28.0
世代	若年層	670	9.2	46.3	39.6	-	-	-	-	4.6	24.5
	子育て世代	3,430	2.2	18.0	43.3	22.5	8.9	1.7	0.4	3.2	29.3
子供	子供あり	2,810	4.2	24.6	43.4	18.4	5.9	0.6	0.1	2.6	28.1
	子供なし	1,290	1.6	18.5	40.7	19.6	10.9	2.9	0.6	5.3	29.6

1. 属性 (15)結婚年数①

既婚者

既婚者における配偶者(パートナー)との結婚経過年数は、「2年」の割合が最も高い。
平均年数は9.2年であった。

Q14:現在の配偶者(パートナー)と結婚してからの経過年数をお答えください。(1年未満の方は0と回答してください。)



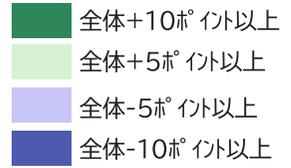
1. 属性 (15)結婚年数②

配偶者(パートナー)との結婚経過年数は、全体で平均9.2年、男性は平均9.1年、女性は平均9.3年だった。
 子供のいない人においては、結婚5年までの割合が62.6%、結婚経過年数6年以上の割合は32.8%であった。

Q14:現在の配偶者(パートナー)と結婚してからの経過年数をお答えください。(1年未満の方は0と回答してください。)

単位:%

		n=	0年 (1年未満)	1年 5年	6年 10年	11年 15年	16年 20年	21年 25年	26年 33年	答えたくない	平均年数 (年)
全体		4,100	7.0	29.7	21.9	18.8	12.0	6.4	0.6	3.5	9.2
性別	男性	1,900	6.8	29.3	22.5	19.7	11.9	5.8	0.5	3.7	9.1
	女性	2,200	7.1	30.1	21.1	18.1	12.2	7.1	1.0	3.3	9.3
世代	若年層	670	24.9	65.8	4.9	0.1	-	-	-	4.2	2.0
	子育て世代	3,430	3.5	22.8	24.9	22.5	14.3	7.8	0.7	3.4	10.6
子供	子供あり	2,810	2.0	22.8	24.3	23.5	15.2	8.4	0.8	2.9	10.9
	子供なし	1,290	17.8	44.8	16.1	8.8	5.1	2.4	0.4	4.8	5.3



子供の平均年齢は、第1子は8.9歳、第2子は7.9歳、第3子は7.0歳であった。

Q15:あなたのご家庭のお子さん(妊娠中の子供を含む)の年齢について、あなたは答えることが可能ですか。

Q16:現在のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。
 (4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。)
 (現在妊娠中のお子さんに関しては、0とお答えください。)



第1子

		n=	答えられる (%)	答えられない / 答えたくない (%)	平均年齢 (歳)
全体		3,229	73.9	26.1	8.9
性別	男性	1,530	69.7	30.3	8.8
	女性	1,699	77.7	22.3	9.0
世代	若年層	556	44.8	55.2	2.1
	子育て世代	2,673	79.9	20.1	9.7
結婚	未婚	419	27.4	72.6	6.4
	既婚	2,810	80.8	19.2	9.0

第2子

		n=	答えられる (%)	答えられない / 答えたくない (%)	平均年齢 (歳)
全体		1,765	70.5	29.5	7.9
性別	男性	852	66.2	33.8	7.7
	女性	913	74.5	25.5	8.1
世代	若年層	228	29.4	70.6	1.5
	子育て世代	1,537	76.6	23.4	8.3
結婚	未婚	184	19.6	80.4	6.1
	既婚	1,581	76.4	23.6	8.0

第3子

		n=	答えられる (%)	答えられない / 答えたくない (%)	平均年齢 (歳)
全体		460	55.2	44.8	7.0
性別	男性	217	46.5	53.5	6.0
	女性	243	63.0	37.0	7.7
世代	若年層	93	10.8	89.2	0.7
	子育て世代	367	66.5	33.5	7.3
結婚	未婚	105	7.6	92.4	4.9
	既婚	355	69.3	30.7	7.1

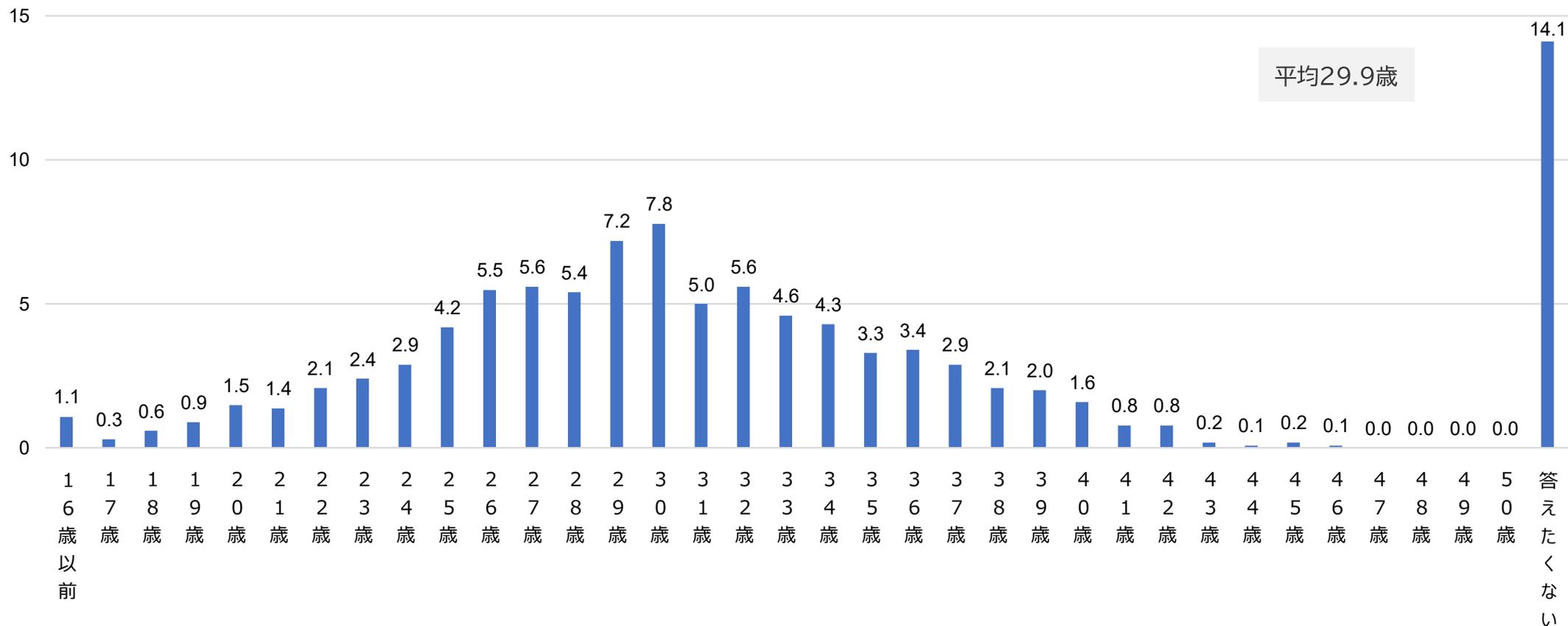
1. 属性 (17)第一子出生時の自分の年齢①

子供がいる人

子供がいる人における、第一子が生まれた時の自分の年齢は、「30歳」という人が最も多い。
平均年齢は29.9歳であった。

Q17:1人目のお子さんが生まれた時のあなたの年齢をお答えください。
(現在、1人目のお子さんをご自身又は配偶者・パートナーが妊娠中の方は、出産予定日時点の年齢をお答えください。)

n=3,229
単位:%



1. 属性 (17)第一子出生時の自分の年齢②

第一子が生まれた時の自分の年齢は、全体で平均29.9歳、男性は平均30.6歳、女性は平均29.3歳だった。回答者は少ないが、子供がいる未婚者における第一子出生時の自分の平均年齢は23.8歳だった。

Q17:1人目のお子さんが生まれた時のあなたの年齢をお答えください。
 (現在、1人目のお子さんをご自身又は配偶者・パートナーが妊娠中の方は、出産予定日時点の年齢をお答えください。)

単位:%

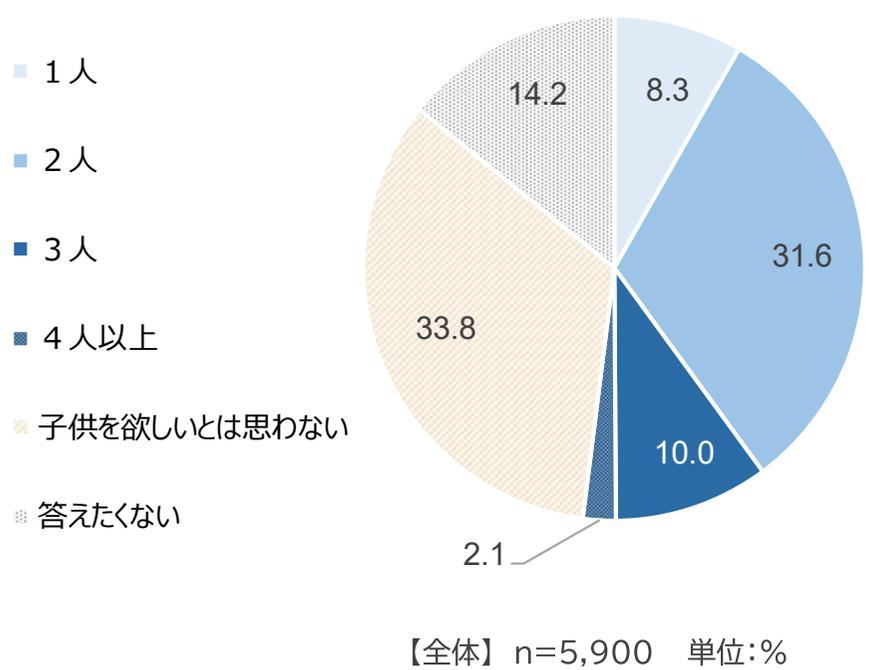
		n=	20歳以前	21歳 25歳	26歳 30歳	31歳 35歳	36歳 40歳	41歳 45歳	46歳 50歳	答えたくない	平均年齢(歳)
全体		3,229	4.4	13.0	31.5	22.8	12.0	2.1	0.1	14.1	29.9
性別	男性	1,530	4.1	10.0	28.8	23.7	14.0	3.0	0.1	16.3	30.6
	女性	1,699	4.7	15.6	33.8	22.0	10.4	1.4	0.2	12.1	29.3
世代	若年層	556	15.5	25.5	18.5	-	-	-	-	40.5	23.2
	子育て世代	2,673	2.0	10.4	34.1	27.7	14.6	2.5	0.1	8.6	30.8
結婚	未婚	419	13.5	13.4	8.8	1.8	1.4	0.4	0.2	60.4	23.8
	既婚	2,810	3.1	13.1	34.7	25.9	13.7	2.3	0.1	7.2	30.3

- 全体+10ポイント以上
- 全体+5ポイント以上
- 全体-5ポイント以上
- 全体-10ポイント以上

1. 属性 (18)未婚者における希望の子供の数

未婚者における希望の子供の数は、「子供を欲しいとは思わない」33.8%、「2人」31.6%であった。
 30～40代の未婚者(子育て世代)については「子供を欲しいとは思わない」が45.9%と半数近く、全体より10ポイント以上高い。
 平均人数は1.3人。

Q18:あなたにとって、将来的に希望する子供の数は何人ですか。
 (経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ何人子供を欲しいと思うかをお答えください。)



単位:%

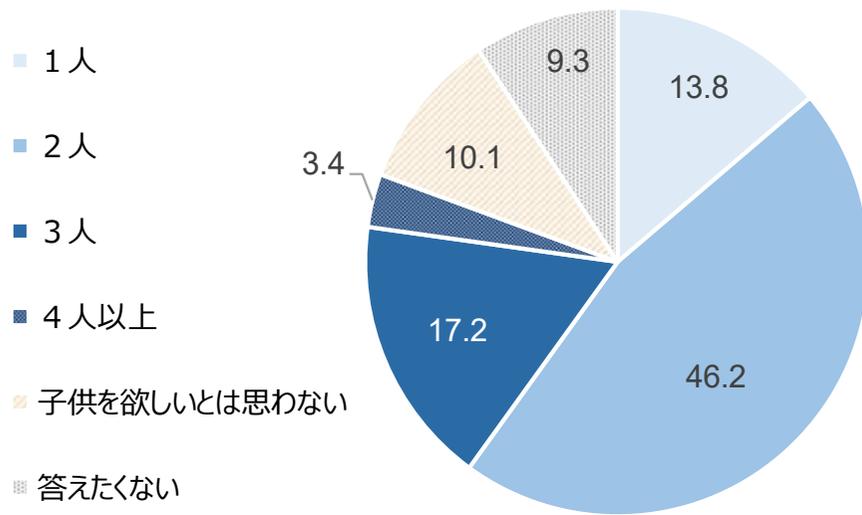
		n=	1人	2人	3人	4人以上	子供を欲しいとは思わない	答えたくない	平均人数(人)
	全体	5,900	8.3	31.6	10.0	2.1	33.8	14.2	1.3
性別	男性	3,040	8.9	31.2	9.8	2.5	32.7	14.8	1.4
	女性	2,860	7.6	32.1	10.2	1.7	34.9	13.5	1.3
世代	若年層	4,330	7.7	36.2	11.4	2.3	29.4	12.9	1.5
	子育て世代	1,570	9.7	19.2	6.0	1.5	45.9	17.6	0.9
子供	子供あり	419	14.1	22.7	10.3	4.5	20.5	27.9	1.7
	子供なし	5,257	7.9	32.7	10.2	1.8	35.3	12.1	1.3

1. 属性 (19)既婚者における理想の子供の数

既婚者における理想の子供の数は、「2人」との回答が最も多い。「子供を欲しいとは思わない」については10.1%であった。一方で、子供がいない既婚者においては「子供を欲しいとは思わない」の割合は28.1%と全体よりも高く、「2人」という割合が低い。理想の子供の数の平均人数は1.9人。

Q19:あなた方ご夫婦にとっての理想的な子供の数は何人ですか。
(経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ何人子供を欲しいと思うかをお答えください。)

単位:%



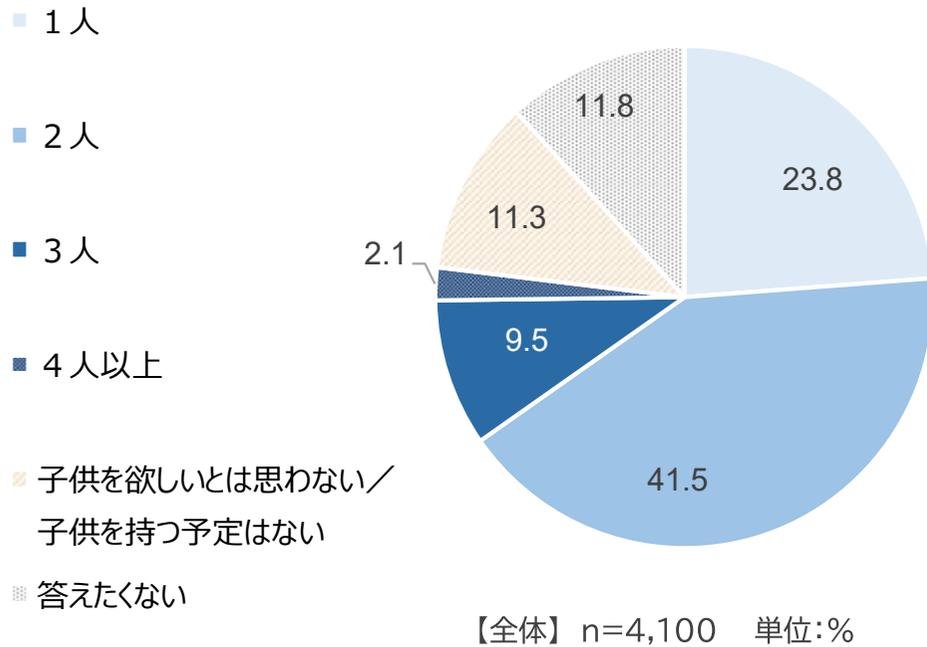
【全体】 n=4,100 単位:%

		1人	2人	3人	4人以上	子供を欲しいとは思わない	答えたくない	平均人数(人)	
		n=							
全体		4,100	13.8	46.2	17.2	3.4	10.1	9.3	1.9
性別	男性	1,900	14.1	48.9	16.1	3.0	8.6	9.3	1.9
	女性	2,200	13.5	43.9	18.2	3.7	11.4	9.4	1.9
世代	若年層	670	14.2	46.0	15.7	4.6	10.4	9.1	1.9
	子育て世代	3,430	13.7	46.3	17.5	3.1	10.1	9.4	1.9
子供	子供あり	2,810	14.0	50.9	21.7	4.3	1.9	7.3	2.2
	子供なし	1,290	13.3	36.1	7.4	1.2	28.1	13.8	1.3

1. 属性 (20)既婚者における予定の子供の数

既婚者における予定の子供の数は、「2人」との回答が最も多い。「子供を欲しいとは思わない」については11.3%であった。子供がいない既婚者においては「子供を欲しいとは思わない／子供を持つ予定はない」の割合は35.9%と高い。予定の子供の数の平均人数は1.6人。

Q20:あなた方ご夫婦にとっての予定の子供の数は何人ですか。
(現実的に子供を何人育てようと考えているかをお答えください。)



単位:%

		n=	1人	2人	3人	4人以上	子供を欲しいとは思わない／子供を持つ予定はない	答えたくない	平均人数(人)
全体		4,100	23.8	41.5	9.5	2.1	11.3	11.8	1.6
性別	男性	1,900	23.9	42.6	9.5	1.9	10.5	11.5	1.7
	女性	2,200	23.7	40.5	9.5	2.3	12.0	12.1	1.6
世代	若年層	670	21.0	42.5	11.2	3.1	10.0	12.1	1.8
	子育て世代	3,430	24.3	41.3	9.2	1.9	11.5	11.8	1.6
子供	子供あり	2,810	26.5	48.6	12.3	2.6	-	9.9	1.9
	子供なし	1,290	17.8	26.0	3.3	0.9	35.9	16.1	1.0

1. 属性 (21) 希望／理想／予定の子供の数

既婚者

未婚者

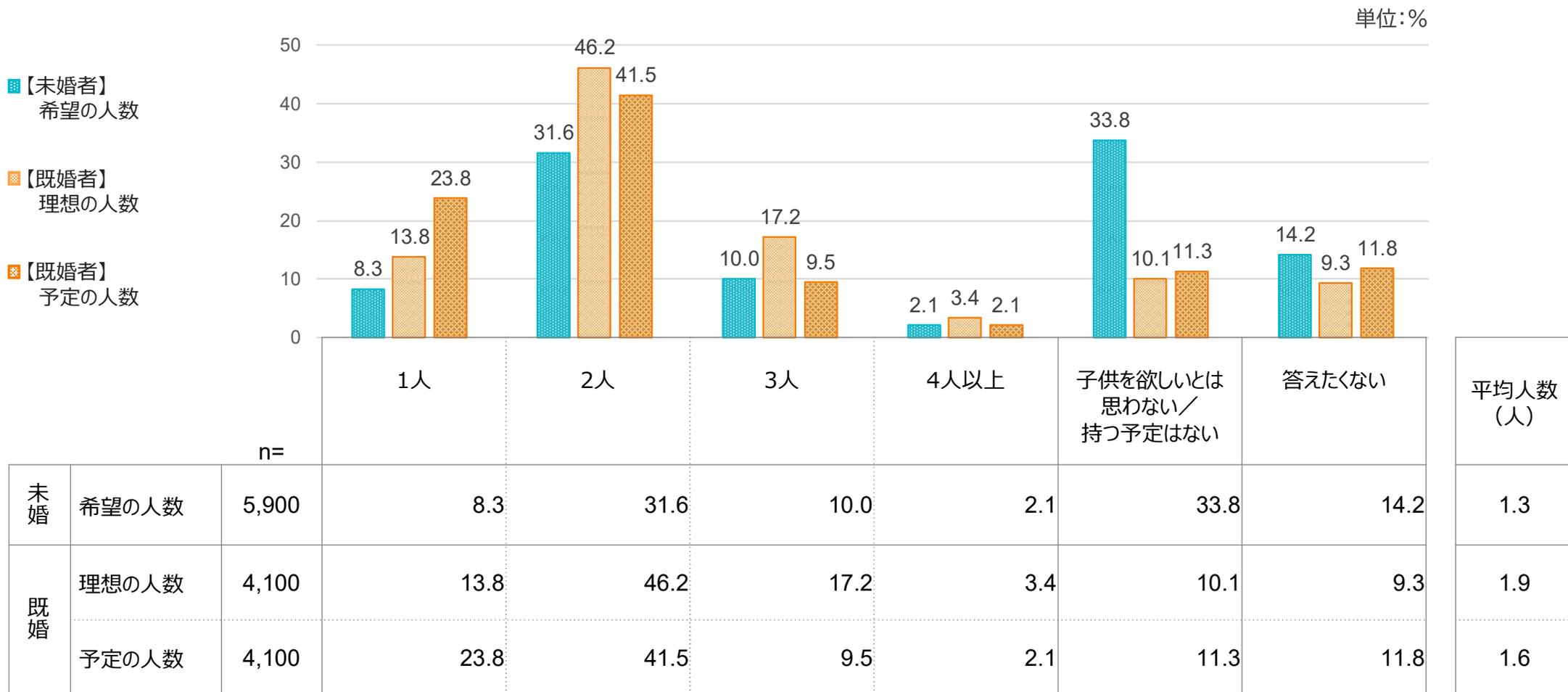
未婚者

Q18:あなたにとって、将来的に希望する子供の数は何人ですか。
(経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ何人子供を欲しいと思うかをお答えください。)

既婚者

Q19:あなた方ご夫婦にとっての理想的な子供の数は何人ですか。
(経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ何人子供を欲しいと思うかをお答えください。)

Q20:あなた方ご夫婦にとっての予定の子供の数は何人ですか。(現実的に子供を何人育てようと考えているかをお答えください。)



1. 属性 (22) 予定の子供の数の理由

子供を望んでいる人

子供を望んでいる人における、1人以上の子供を予定している理由は、「子供がいると生活が楽しく心が豊かになるから」57.6%、「結婚して子供を育てることは自然なことだから」33.4%、「子供が好きだから」29.0%であった。
 「結婚して子供を育てることは自然なことだから」については、男性、既婚者、子供がいる人において割合が高い。

Q21: 予定の(希望する)子供の数を1人以上とお考えになる理由について、当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)

単位:%



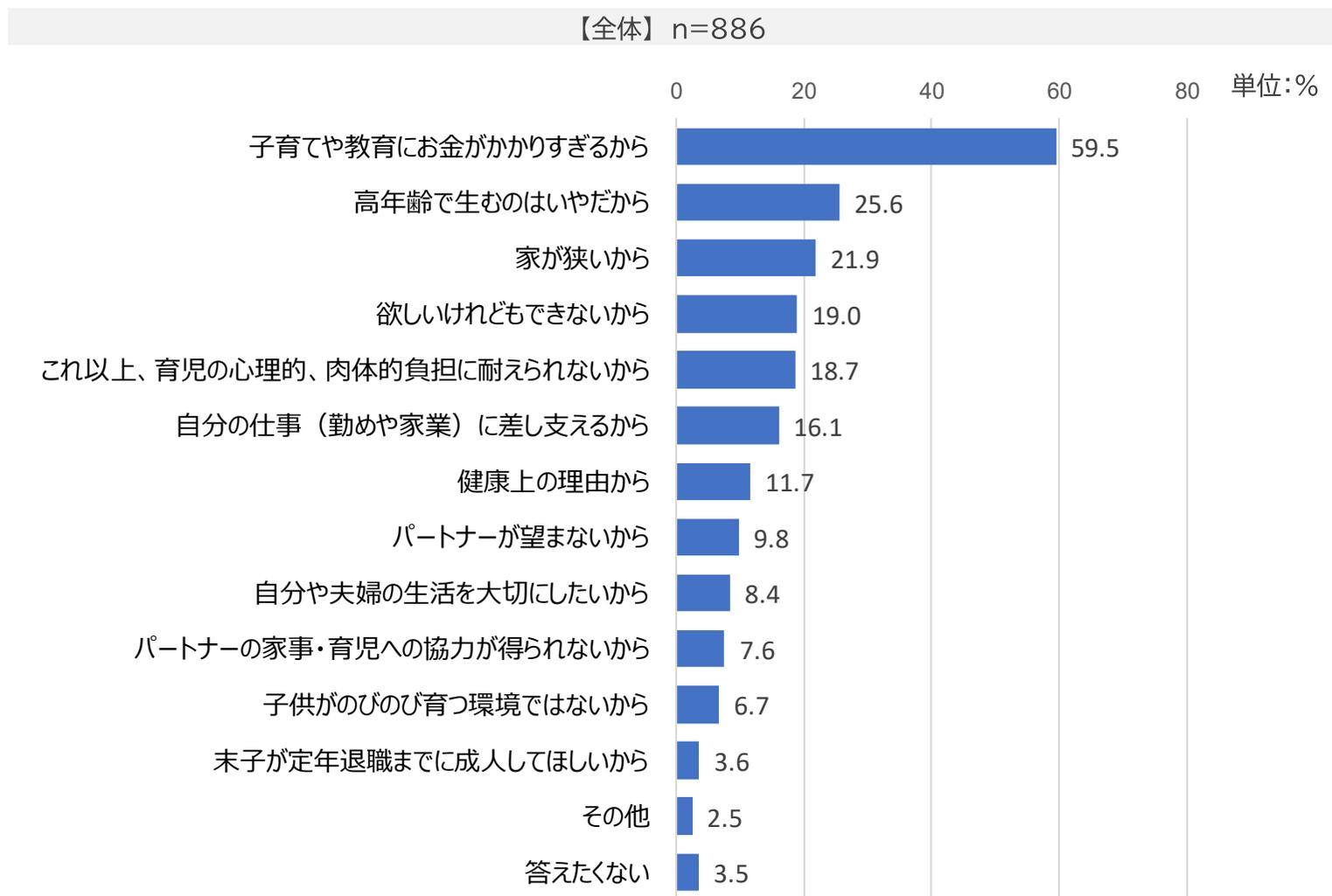
		全体	6,221	57.6	33.4	29.0	27.6	15.4	14.7	9.2	8.1	7.5	2.0	1.8	4.9
性別	男性	3,076	55.1	40.6	25.9	25.4	17.0	15.1	7.3	8.2	9.4	2.3	1.2	4.9	
	女性	3,145	60.0	26.5	32.0	29.8	13.9	14.2	11.0	7.9	5.7	1.7	2.4	4.9	
世代	若年層	3,019	55.9	28.3	30.9	31.1	14.0	16.4	9.8	9.0	8.0	2.3	1.4	5.0	
	子育て世代	3,202	59.2	38.3	27.2	24.4	16.8	13.0	8.6	7.2	7.1	1.7	2.2	4.9	
結婚	未婚	3,069	54.8	27.7	30.4	30.8	13.5	16.7	9.8	8.4	7.7	2.5	1.6	5.2	
	既婚	3,152	60.3	39.0	27.7	24.6	17.3	12.6	8.6	7.7	7.4	1.5	2.0	4.6	
子供	子供あり	2,749	59.7	38.9	27.0	21.7	17.4	12.0	8.2	6.6	8.1	1.9	2.1	5.3	
	子供なし	3,385	56.2	29.2	30.8	32.6	13.8	17.0	10.0	9.1	7.0	1.9	1.5	4.5	

1. 属性 (23) 予定の数が理想の数より少ない理由①

子供の予定の数が理想より少ない人

子供の予定の数が理想より少ない理由としては、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」59.5%、「高年齢で生むのはいやだから」25.6%、「家が狭いから」21.9%であった。

Q23: 予定の子供の数が、理想的な子供の数より少ない理由として当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)



1. 属性 (23) 予定の数が理想の数より少ない理由②

子供の予定の数が理想より少ない人

若年層においては経済面や住居環境と回答した割合が高い。また、若年層は「自分や夫婦の生活を大切にしたいから」という割合も高い。一方で、子供がない人においては「欲しいけれどもできないから」の割合が高くなっている。

Q23: 予定の子供の数が、理想的な子供の数より少ない理由として当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)

単位:%

		n=	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	高年齢で生むのはいやだから	家が狭いから	欲しいけれどもできないから	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから	健康上の理由から	パートナーが望まないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	パートナーの家事・育児への協力が得られないから	子供がのびのび育つ環境ではないから	末子が定年退職までに成人してほしいから	その他	答えたくない
	全体	886	59.5	25.6	21.9	19.0	18.7	16.1	11.7	9.8	8.4	7.6	6.7	3.6	2.5	3.5
性別	男性	398	57.3	20.4	21.4	15.1	14.8	10.3	9.8	12.6	5.5	2.8	6.5	2.3	2.0	3.8
	女性	488	61.3	29.9	22.3	22.1	21.9	20.9	13.3	7.6	10.7	11.5	6.8	4.7	2.9	3.3
世代	若年層	102	78.4	12.7	30.4	5.9	8.8	18.6	4.9	6.9	22.5	3.9	13.7	2.9	1.0	2.0
	子育て世代	784	57.0	27.3	20.8	20.7	20.0	15.8	12.6	10.2	6.5	8.0	5.7	3.7	2.7	3.7
子供	子供あり	664	60.2	27.0	24.2	16.6	22.3	15.5	11.4	10.2	6.2	8.6	6.3	3.9	2.7	3.0
	子供なし	222	57.2	21.6	14.9	26.1	8.1	18.0	12.6	8.6	14.9	4.5	7.7	2.7	1.8	5.0

1. 属性 (24)子供を欲しいと思わない理由①

子供を望まない人

子供を欲しいとは思わない理由としては、「子供を育てる自信がないから」48.5%、「育児にかかる費用が心配だから」33.9%、「自分の時間が取れないと思うから」29.9%であった。

Q22:子供を欲しいとは思わない理由について、当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)



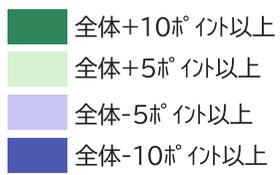
1. 属性 (24)子供を欲しいと思わない理由②

子供を望まない人

子供を望まない人において、子供を欲しいと思わない理由は「子供を育てる自信がないから」がすべての属性で最も多い。また、「子供が好きではない・苦手だから」については、性差による差があり、男性が低く、女性が高い。

Q22:子供を欲しいとは思わない理由について、当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)

単位:%



		n=	子供を育てる自信がないから	育児にかかる費用が心配だから	自分の時間が取れないと思うから	将来に希望を持ってないから	将来の教育費が心配だから	子育てしにくい社会だから	子供が好きではない・子供が苦手だから	将来の住居費が心配だから	仕事を続けるのが難しくなりそうだから	仕事に支障が出そう、良いイメージがないから	親や友人、有名人が子育てをしている様子を見て、	健康面での配慮が必要だから	自身・配偶者・パートナーの期待できないから	配偶者・パートナーの協力が必要	その他	答えたくない
	全体	2,457	48.5	33.9	29.9	28.9	26.5	24.9	24.8	15.8	14.3	10.5	9.1	8.0	4.4	12.6		
性別	男性	1,195	46.4	30.8	26.9	26.4	25.1	22.5	18.2	15.6	11.1	9.0	8.2	5.0	3.8	14.8		
	女性	1,262	50.5	36.8	32.6	31.2	27.8	27.1	31.1	16.0	17.4	12.0	10.0	10.8	4.9	10.5		
世代	若年層	1,340	52.6	36.5	32.4	31.9	28.8	27.4	28.1	17.5	15.3	11.1	8.1	8.1	2.5	11.3		
	子育て世代	1,117	43.6	30.7	26.9	25.2	23.7	21.8	20.9	13.8	13.2	9.8	10.3	7.8	6.5	14.2		
結婚	未婚	1,994	51.1	34.8	30.6	29.3	27.4	24.2	25.6	16.8	14.4	10.6	7.6	7.1	3.6	11.9		
	既婚	463	37.6	29.8	26.6	26.8	22.7	27.9	21.6	11.7	14.0	10.2	15.6	11.9	7.6	15.8		
子供	子供あり	86	38.4	31.4	22.1	24.4	25.6	24.4	18.6	14.0	15.1	8.1	8.1	5.8	2.3	16.3		
	子供なし	2,319	49.1	34.3	30.4	29.1	26.7	24.9	25.4	15.8	14.4	10.7	9.2	8.2	4.5	12.3		

2. 出会い・結婚 (1)結婚意欲

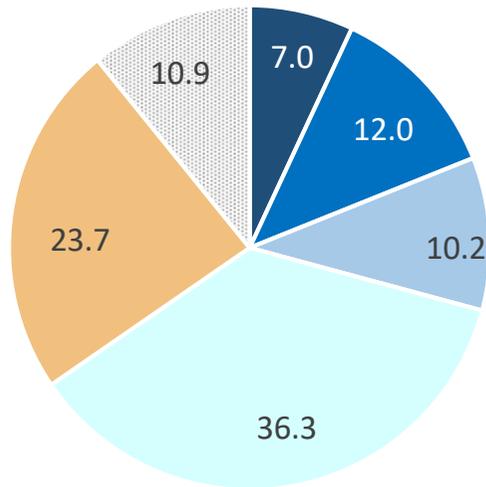
未婚者における結婚意欲は、「1年以内に結婚したい」から「時期は考えていないがいずれは結婚したい」までを合わせた、「結婚願望あり」の割合は65.5%であった。その一方で、「結婚願望なし」の割合は23.7%であった。

30～40代の未婚者(子育て世代)については「結婚願望なし」の割合が34.6%と高く、他の属性よりも結婚願望が低い。

Q24:あなたは結婚に対してどのような考えをお持ちでしょうか。(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)

単位:%

- 1年以内に結婚したい
- 3年以内に結婚したい
- 5年以内に結婚したい
- 時期は考えていないがいずれは結婚したい
- 結婚するつもりはない
- 答えたくない



		n=	1年以内に結婚したい	3年以内に結婚したい	5年以内に結婚したい	時期は考えていないが いずれは結婚したい	結婚するつもりはない	答えたくない	結婚願望あり	結婚願望なし
	全体	5,900	7.0	12.0	10.2	36.3	23.7	10.9	65.5	23.7
性別	男性	3,040	5.3	10.8	10.9	38.2	23.3	11.6	65.2	23.3
	女性	2,860	8.8	13.3	9.4	34.3	24.1	10.1	65.8	24.1
世代	若年層	4,330	6.2	13.1	12.5	38.5	19.7	9.9	70.3	19.7
	子育て世代	1,570	9.2	8.9	3.8	30.1	34.6	13.4	52.0	34.6
子供	子供あり	419	6.2	11.9	11.5	23.4	25.3	21.7	53.0	25.3
	子供なし	5,257	7.0	12.2	10.0	37.8	23.9	9.1	67.0	23.9

■ 結婚願望あり…「1年～5年以内に結婚したい」「時期は考えていないがいずれは結婚したい」の合算
 ■ 結婚願望なし…「結婚するつもりはない」

2. 出会い・結婚 (2)結婚したい理由

結婚願望がある未婚者における、結婚したい理由としては、「好きな人と一緒に生活したいから」58.5%、「一人でいるのは寂しいから」36.0%、「精神的な安らぎの場を持ちたいから」34.8%であった。

男性は「好きな人と一緒に生活したいから」の割合が高い。女性は上位の項目に加えて「両親や親類を安心させたいから」、「経済的な安定を得たいから」なども割合が高い。

Q25:結婚したいと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)

単位:%

【全体】 n=3,863

0 20 40 60



	n=	理由													
		好きな人と一緒に生活したいから	一人でいるのは寂しいから	精神的な安らぎの場を持ちたいから	子供が欲しいから	両親や親類を安心させたいから	経済的な安定を得たいから	老後が心配だから	友人や同僚など、周りが結婚しているのを見て 幸せそうと感じたから	社会的に認められたいから	仕事や家事の負担を減らしたいから	家から出たいから	その他	答えたくない	
全体	3,863	58.5	36.0	34.8	24.8	23.5	18.8	15.7	10.0	9.2	7.2	5.8	0.8	4.3	
性別	男性	1,980	63.6	36.8	34.0	24.3	19.8	12.9	12.2	7.4	10.4	7.3	5.1	0.7	4.5
	女性	1,883	53.1	35.3	35.6	25.3	27.3	25.0	19.3	12.7	7.9	7.0	6.6	0.8	4.0
世代	若年層	3,048	59.5	36.3	33.9	24.9	23.2	19.5	13.8	10.1	9.2	7.5	6.4	0.6	4.1
	子育て世代	815	54.6	35.2	38.3	24.5	24.4	16.3	22.6	9.4	9.2	5.9	3.8	1.2	5.0
子供	子供あり	222	44.1	29.3	29.3	23.4	18.0	21.2	12.6	6.3	9.0	8.1	7.7	-	5.9
	子供なし	3,522	59.8	36.7	35.4	25.1	23.9	18.8	16.1	10.3	8.9	7.0	5.7	0.8	4.1

2. 出会い・結婚 (3)結婚するつもりがない理由

結婚願望がない未婚者における、結婚するつもりがない理由としては、「一人が楽で、今の生活に満足している」48.1%、「結婚するほど好きな人に巡り合っていない」36.3%、「そもそも結婚・恋愛に興味がない」32.0%であった。
 男性は上位の理由に加えて「結婚生活を送る経済力がない・仕事が不安定」などの割合も高い。
 回答数は少ないが子供がいる人においては「一人が楽で、今の生活に満足している」との割合が全体よりも10ポイント以上低い。

Q26:結婚するつもりはないと思う理由について、当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)

【全体】 n=1,396

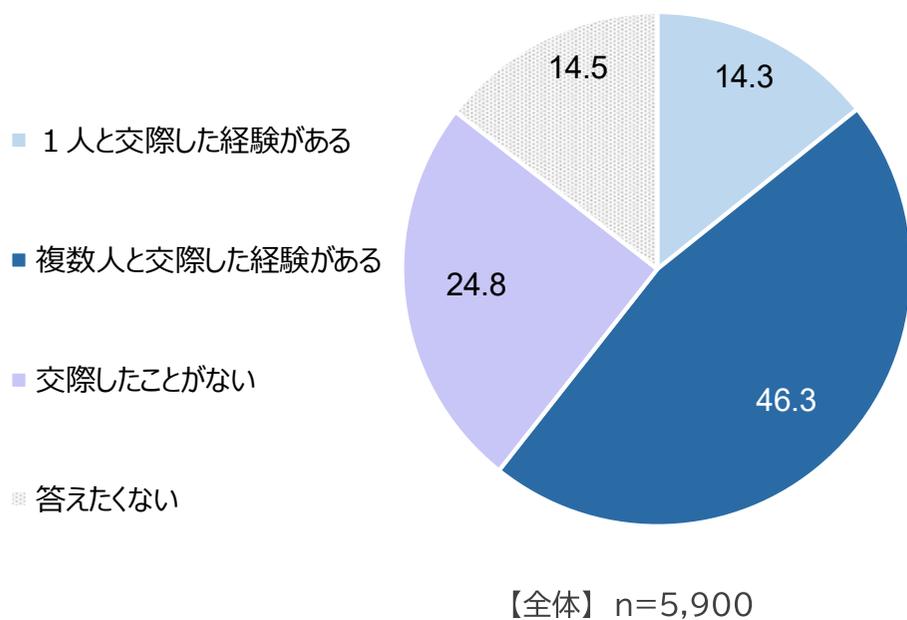


単位: %

	n=	理由											その他	答えたくない
		全体	一人が楽で、今の生活に満足しているから	巡り合っていないから	結婚するほど好きな人に	そもそも結婚・恋愛に興味がないから	結婚生活を送る経済力がない・仕事が不安定だから	結婚という形式にこだわらないから	仕事・家事・育児・介護を背負うことになるから	友人や同僚など、周りが結婚生活に苦勞していると感じたから	仕事を優先したい・キャリアを中断したくないから	結婚・恋愛に失敗した経験があり、もうしたくないと思うから		
全体	1,396	48.1	36.3	32.0	21.6	20.6	16.1	10.2	9.2	6.4	3.1	12.0		
性別														
男性	707	44.6	35.5	29.0	26.7	18.8	14.7	9.8	7.2	5.2	3.4	13.6		
女性	689	51.7	37.2	35.1	16.3	22.4	17.6	10.6	11.3	7.7	2.8	10.4		
世代														
若年層	852	46.8	38.1	34.5	21.5	21.7	16.8	10.2	11.7	6.1	2.5	12.6		
子育て世代	544	50.0	33.5	28.1	21.7	18.8	15.1	10.1	5.3	7.0	4.0	11.2		
子供														
子供あり	106	34.0	33.0	24.5	12.3	23.6	9.4	6.6	6.6	13.2	1.9	13.2		
子供なし	1,257	49.5	36.8	32.9	22.5	20.5	16.9	10.5	9.5	5.9	3.3	11.7		

未婚者における交際経験については、「複数人と交際した経験がある」46.3%、「1人と交際した経験がある」14.3%を合わせた“交際経験あり”の割合は60.6%であった。

Q27:あなたの交際経験(恋人との交際)として当てはまるものをお選びください。



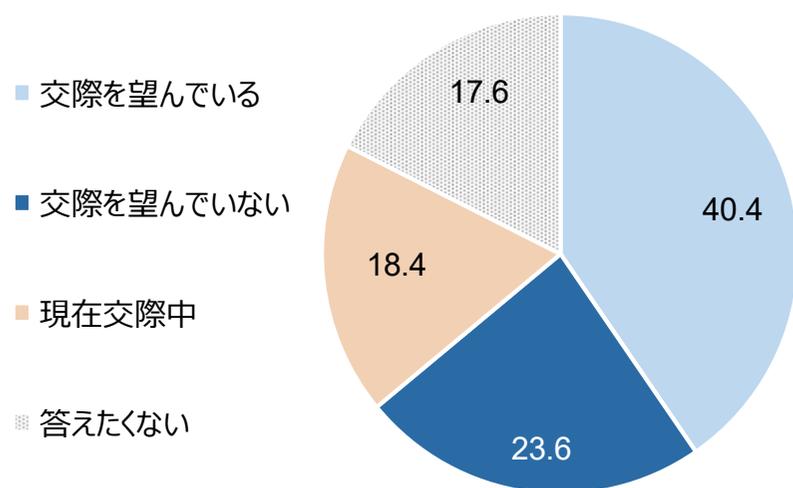
単位:%

		n=	交際した経験がある 1人と	複数人と 交際した経験がある	交際したことがない	答えたくない	■ 交際経験あり計	■ 交際経験なし
全体		5,900	14.3	46.3	24.8	14.5	60.6	24.8
性別	男性	3,040	14.1	42.4	28.8	14.6	56.5	28.8
	女性	2,860	14.6	50.5	20.6	14.3	65.1	20.6
世代	若年層	4,330	16.2	43.0	27.3	13.4	59.2	27.3
	子育て世代	1,570	9.2	55.4	18.0	17.5	64.6	18.0
子供	子供あり	419	13.1	46.1	17.7	23.2	59.2	17.7
	子供なし	5,257	14.6	46.8	25.8	12.8	61.4	25.8

※ ■ 交際経験あり計…「1人と交際した経験がある」+「複数人と交際した経験がある」
 ■ 交際経験なし…「交際したことがない」

未婚者における交際意欲は、「交際を望んでいる」40.4%、「交際を望んでいない」23.6%、「現在交際中」18.4%であった。子供がいる未婚者については「交際を望んでいる」割合が低く、「答えたくない」の割合が高い。

Q28:あなたは恋人との交際を望んでいますか。



【全体】 n=5,900

単位:%

		n=	交際を望んでいる	交際を望んでいない	現在交際中	答えたくない
	全体	5,900	40.4	23.6	18.4	17.6
性別	男性	3,040	42.4	23.8	15.8	18.0
	女性	2,860	38.3	23.3	21.2	17.2
世代	若年層	4,330	41.8	22.0	19.6	16.6
	子育て世代	1,570	36.8	27.8	15.1	20.3
子供	子供あり	419	29.6	22.7	19.3	28.4
	子供なし	5,257	41.8	23.9	18.5	15.8

2. 出会い・結婚 (6)交際、結婚に向けた活動の実施状況①

未婚者・
交際を望んでいる人

交際を望んでいる未婚者における、交際・結婚に向けた活動状況については、「活動中」37.8%、「積極的な活動はしていないが、出会いを意識して生活をしている」10.5%、「出会いを意識した生活はしていない」45.3%であった。

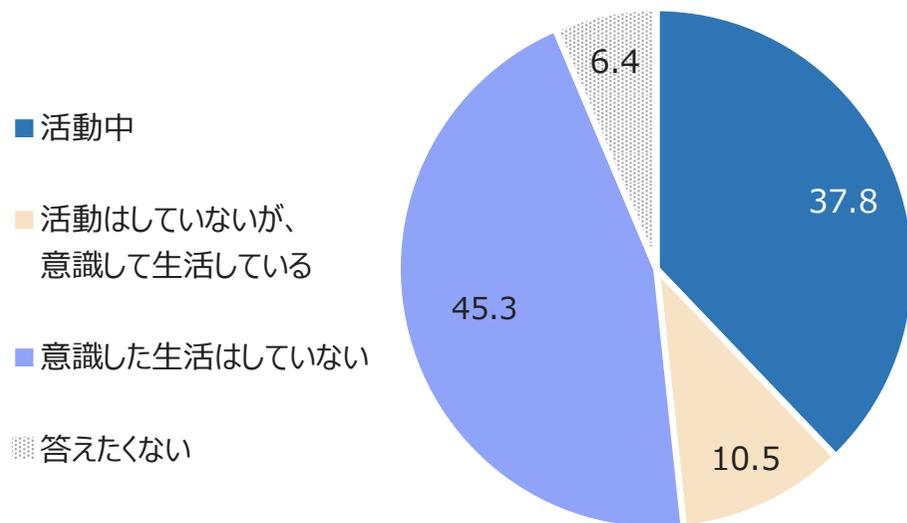
実施している活動は、「マッチングアプリ／サイト」が最も多く、続いて「友人の紹介」、「職場の同僚・先輩の紹介」などであった。

Q29:現在、結婚相手・交際相手を見つける目的で活動を行っていますか。行っている場合は、実施している活動を全てお選びください。
(複数回答)

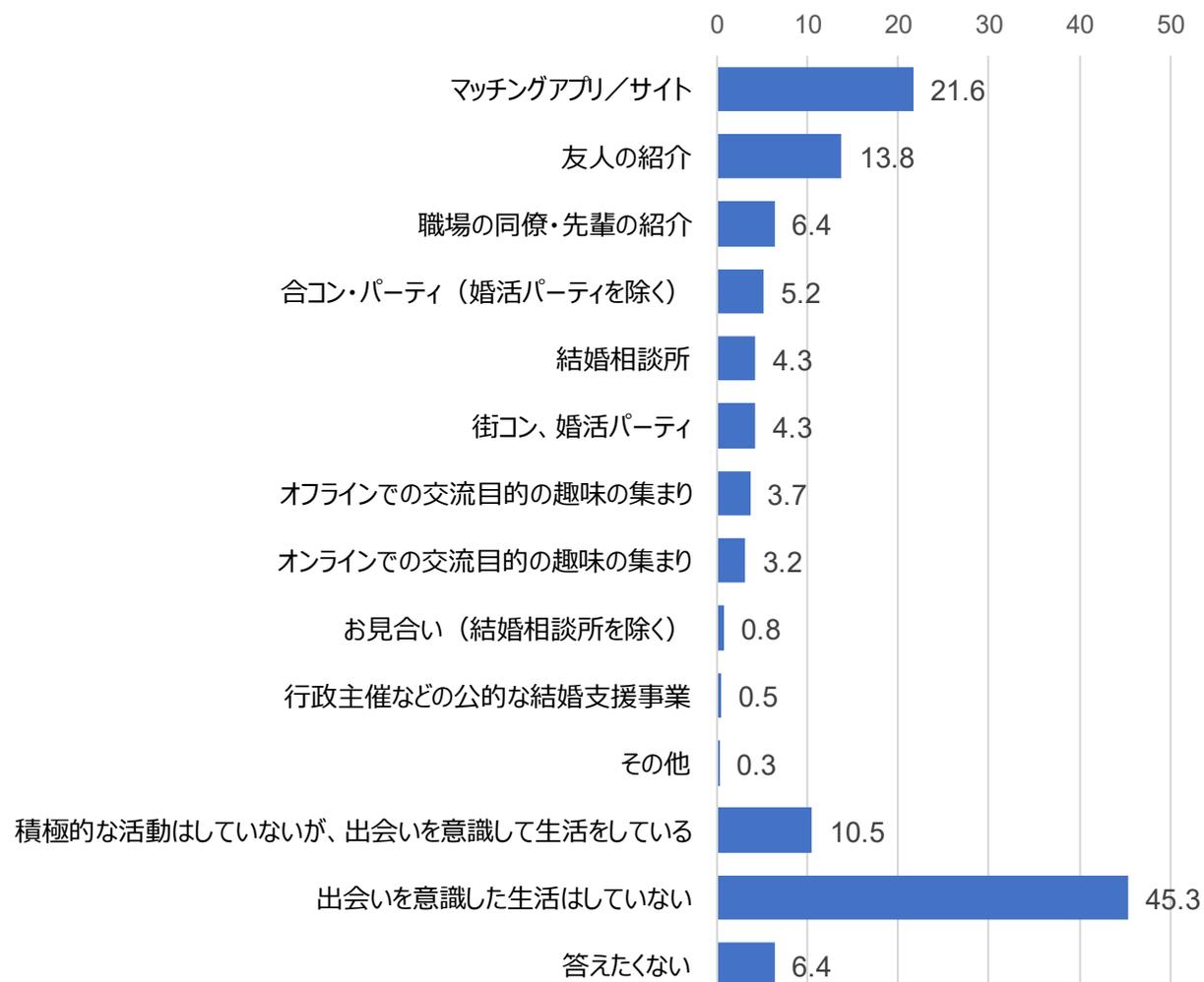
n=2,385

単位:%

交際、結婚に向けた活動の実施



交際、結婚に向けた活動実施の詳細



2. 出会い・結婚 (6)交際、結婚に向けた活動の実施状況②

未婚者・
交際を望んでいる人

交際・結婚に向けた活動状況について、属性による大きな差はあまりない。男性でも女性でも活動中の割合は同程度で、実施している内容も「マッチングアプリ/サイト」、「友人の紹介」などであった。
回答数はやや少ないものの、子供がいる未婚者においては、「活動中」の割合が全体よりも高い。

Q29:現在、結婚相手・交際相手を見つける目的で活動を行っていますか。行っている場合は、実施している活動を全てお選びください。
(複数回答)

単位:%



		n=	マッチングアプリ/サイト	友人の紹介	職場の同僚・先輩の紹介	合コン・パーティー (婚活パーティを除く)	結婚相談所	街コン、婚活パーティ	交流目的の趣味の集まり	オンラインでの 交流目的の趣味の集まり	お見合い (結婚相談所を除く)	行政主催などの 公的な結婚支援事業	その他	積極的な活動はしていないが、 出会いを意識して生活をしている	出会いを意識した生活は していない	答えたくない	■活動中	■活動はしていないが、 意識して生活している	■意識した生活はしていない	■答えたくない
	全体	2,385	21.6	13.8	6.4	5.2	4.3	4.3	3.7	3.2	0.8	0.5	0.3	10.5	45.3	6.4	37.8	10.5	45.3	6.4
性別	男性	1,290	21.6	12.9	6.4	6.1	5.0	5.0	4.6	4.6	1.1	0.8	0.3	11.6	44.6	5.9	38.0	11.6	44.6	5.9
	女性	1,095	21.6	14.9	6.4	4.2	3.5	3.6	2.6	1.6	0.4	0.3	0.4	9.3	46.1	6.9	37.6	9.3	46.1	6.9
世代	若年層	1,808	21.3	14.7	6.6	4.9	4.0	3.7	3.8	3.4	0.7	0.6	0.3	10.5	45.0	6.4	38.1	10.5	45.0	6.4
	子育て世代	577	22.2	11.3	5.9	6.2	5.2	6.2	3.5	2.4	0.9	0.5	0.3	10.6	46.1	6.4	36.9	10.6	46.1	6.4
子供	子供あり	124	25.8	22.6	11.3	10.5	10.5	9.7	4.0	6.5	1.6	1.6	-	8.9	28.2	6.5	56.5	8.9	28.2	6.5
	子供なし	2,196	21.3	13.2	6.1	5.0	3.9	4.1	3.7	2.9	0.7	0.5	0.3	10.7	46.8	6.0	36.6	10.7	46.8	6.0

- ※ ■活動中…「マッチングアプリ/サイト」～「行政主催などの公的な結婚支援事業」「その他」
 ■活動はしていないが、意識して生活している…「積極的な活動はしていないが、出会いを意識して生活をしている」
 ■意識した生活していない…「出会いを意識した生活はしていない」
 ■答えたくない…「答えたくない」

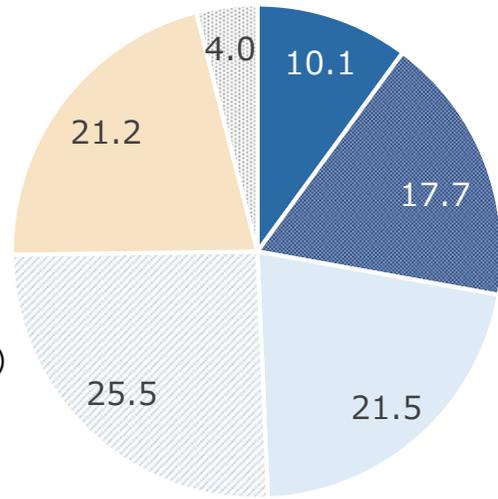
2. 出会い・結婚 (7)交際、結婚に向けた活動の成果

未婚者・
活動をしている人

未婚者で交際や結婚に向けた活動をしている人の成果は、「そこまで無い」25.5%が最も高い。「かなりある」、「ある」、「たまにある」を合わせた、「(成果)がある」の割合は49.3%であった。「そこまで無い」、「全く無い」を合わせた、「(成果)はない」の割合は46.7%であった。

Q30:現在実施している活動を通して、交際相手となりうる人との出会いはありましたか。

- かなりある
(月数人と出会っている)
- ある
(月1~2人と出会っている)
- たまにある
(2~3か月に1人と出会っている)
- ※ そこまで無い
(半年に1人程度しか出会っていない)
- 全く無い
- 答えたくない



- 全体+10ポイント以上
- 全体+5ポイント以上
- 全体-5ポイント以上
- 全体-10ポイント以上

		単位:%						■ ある計	■ ない計	
		かなりある (月数人と出会っている)	ある (月1~2人と出会っている)	たまにある (2~3か月に1人と出会っている)	そこまで無い (半年に1人程度しか出会っていない)	全く無い	答えたくない			
	n=									
	全体	902	10.1	17.7	21.5	25.5	21.2	4.0	49.3	46.7
性別	男性	490	9.4	19.0	21.6	26.1	21.4	2.4	50.0	47.5
	女性	412	10.9	16.3	21.4	24.8	20.9	5.8	48.6	45.7
世代	若年層	689	10.0	19.7	20.6	25.5	19.7	4.4	50.3	45.2
	子育て世代	213	10.3	11.3	24.4	25.4	25.8	2.8	46.0	51.2
子供	子供あり	70	14.3	24.3	18.6	20.0	21.4	1.4	57.2	41.4
	子供なし	803	9.8	16.7	22.0	26.3	21.2	4.0	48.5	47.5

※ ■ある計…「かなりある」+「ある」+「たまにある」
 ■ない計…「そこまで無い」+「全く無い」

2. 出会い・結婚 (8)交際、結婚に向けた活動をしていない理由

未婚者・
活動をしていない人

未婚者で交際、結婚に向けた活動をしていない理由としては、「自然に出会いたい」36.5%、「億劫だと感じる」25.0%、「仕事やプライベートを優先したい」24.3%であった。
「自然に出会いたい」との回答は男性よりも女性の方が高い。男性においては「真剣に考えるタイミングではない」が2番目に高い。
30～40代(子育て世代)は、「億劫だと感じる」、「婚活にかかる費用が高額」の割合が全体よりも高い。

Q31:結婚相手・交際相手を見つける目的で活動を行っていない理由として当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)

【全体】 n=1,331

0 10 20 30 40 50

単位:%



		自然に出会いたい	億劫だと感じる	仕事やプライベートを優先したい	真剣に考えるタイミングではない	自信がなくて活動できない	活動方法が分からない	気軽に参加できる機会がない	婚活にかかる費用が高額	民間サービスの利用に抵抗がある	婚活するのは恥ずかしい	自身の健康上の問題で活動できない	家族の事情で活動できない	その他	答えたくない	
n=																
	全体	1,331	36.5	25.0	24.3	21.6	20.9	18.9	18.0	11.4	7.3	5.9	2.7	2.4	3.6	6.7
性別	男性	724	30.4	24.9	24.7	25.6	22.8	21.8	19.5	14.0	7.7	6.6	2.8	2.8	3.3	6.4
	女性	607	43.8	25.2	23.9	17.0	18.6	15.3	16.1	8.4	6.8	5.1	2.6	2.0	4.0	7.1
世代	若年層	1,004	36.5	20.8	24.4	26.1	20.0	19.0	16.9	8.1	6.2	6.5	2.1	2.5	3.5	7.7
	子育て世代	327	36.7	37.9	24.2	8.0	23.5	18.3	21.1	21.7	10.7	4.3	4.6	2.1	4.0	3.7
子供	子供あり	46	30.4	26.1	21.7	32.6	23.9	13.0	28.3	4.3	8.7	2.2	-	4.3	2.2	6.5
	子供なし	1,262	36.9	25.0	24.5	20.9	20.9	18.8	17.7	11.6	7.3	6.1	2.9	2.3	3.7	6.6

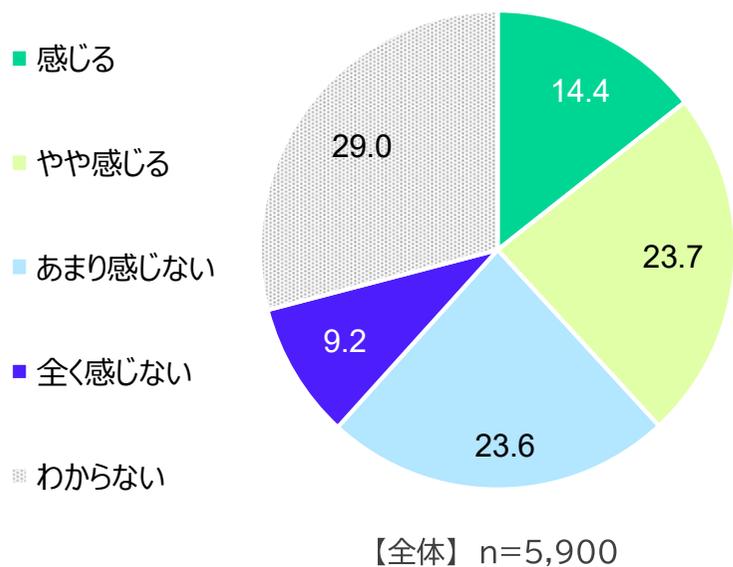
2. 出会い・結婚 (9) 東京は婚活がしやすい環境が整っているか

未婚者

未婚者における東京は婚活がしやすい環境が整っていると感じるかは、「感じる」、「やや感じる」を合わせた、「感じる」の割合は38.1%、「あまり感じない」、「全く感じない」を合わせた、「感じない」の割合は32.8%であった。婚活環境が整っていると”感じる”割合は、若年層は41.5%、30～40代(子育て世代)は28.8%と、世代による感じ方に違いがある。

Q32:東京は婚活がしやすい環境が整っていると感じますか。

単位:%



		n=	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない	■感じる計	■感じない計
	全体	5,900	14.4	23.7	23.6	9.2	29.0	38.1	32.8
性別	男性	3,040	14.0	22.5	24.7	10.5	28.4	36.5	35.2
	女性	2,860	14.8	25.0	22.5	7.9	29.8	39.8	30.4
世代	若年層	4,330	15.8	25.7	23.3	8.0	27.3	41.5	31.3
	子育て世代	1,570	10.6	18.2	24.6	12.5	33.9	28.8	37.1
子供	子供あり	419	15.8	24.1	26.0	9.1	25.1	39.9	35.1
	子供なし	5,257	14.5	23.9	23.6	9.2	28.7	38.4	32.8

※ ■感じる計…「感じる」+「やや感じる」
 ■感じない計…「あまり感じない」+「全く感じない」

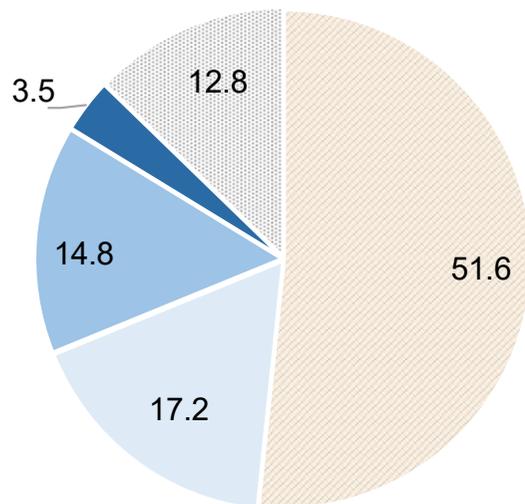
3. 妊娠・出産 (1)不妊の心配、不妊治療の経験

既婚者における不妊を心配した経験や不妊治療の経験は、「特に心配した／していることはない」51.6%が最も高い。若年層においては「心配した／しているが特に医療機関にかかったことはない」の割合が高く、「過去に検査や治療を受けたことがある」の割合が低い。

Q33:あなたは、不妊を心配した経験や不妊治療の経験はありますか。

単位:%

- 特に心配した／していることはない
- 心配した／しているが特に医療機関にかかったことはない
- 過去に検査や治療を受けたことがある
- 現在、検査や治療を受けている
- 答えたくない



- 全体+10ポイント以上
- 全体+5ポイント以上
- 全体-5ポイント以上
- 全体-10ポイント以上

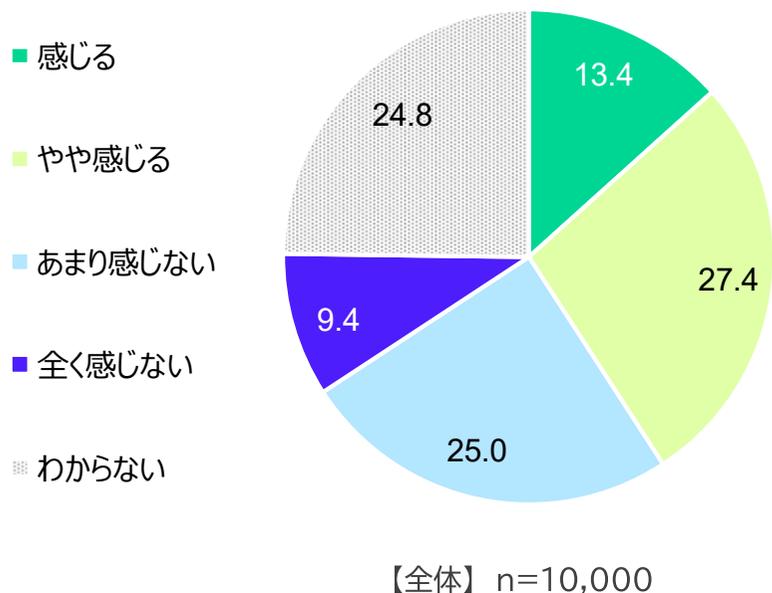
		n=	特に心配した／していることはない	心配した／しているが特に医療機関にかかったことはない	過去に検査や治療を受けたことがある	現在、検査や治療を受けている	答えたくない
	全体	4,100	51.6	17.2	14.8	3.5	12.8
性別	男性	1,900	53.1	15.8	12.3	3.6	15.2
	女性	2,200	50.4	18.5	17.0	3.4	10.8
世代	若年層	670	52.1	24.8	6.0	4.5	12.7
	子育て世代	3,430	51.5	15.8	16.6	3.3	12.9
子供	子供あり	2,810	53.3	15.7	17.6	2.2	11.2
	子供なし	1,290	48.1	20.6	8.8	6.2	16.3

3. 妊娠・出産 (2)東京は安心して出産できる環境が整っていると感じるか

東京は安心して出産できる環境が整っていると感じるかは、「感じる」、「やや感じる」を合わせた“感じる”の割合は40.8%。「あまり感じない」、「全く感じない」を合わせた、“感じない”の割合は34.4%、「わからない」24.8%であった。
 既婚者や子供がいる人は、整っていると感じている割合が高い。一方で、未婚者や子供のいない人は、整っていると感じている割合が低い。

Q34:東京は安心して出産できる環境が整っていると感じますか。

単位:%



		n=	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない	■感じる計	■感じない計
全体		10,000	13.4	27.4	25.0	9.4	24.8	40.8	34.4
性別	男性	4,940	14.4	27.4	24.1	8.9	25.2	41.8	33.0
	女性	5,060	12.4	27.5	25.8	9.8	24.4	39.9	35.6
世代	若年層	5,000	12.0	25.9	26.1	9.7	26.4	37.9	35.8
	子育て世代	5,000	14.8	29.0	23.8	9.1	23.3	43.8	32.9
結婚	未婚	5,900	10.0	22.5	26.3	10.9	30.4	32.5	37.2
	既婚	4,100	18.3	34.6	23.0	7.2	16.9	52.9	30.2
子供	子供あり	3,229	20.7	36.0	22.5	7.0	13.8	56.7	29.5
	子供なし	6,547	9.9	23.6	26.3	10.4	29.7	33.5	36.7

※ ■感じる計…「感じる」+「やや感じる」
 ■感じない計…「あまり感じない」+「全く感じない」

3. 妊娠・出産 (3)安心して出産できる環境が整っていないと感じる理由

出産環境が整っていると感じない人

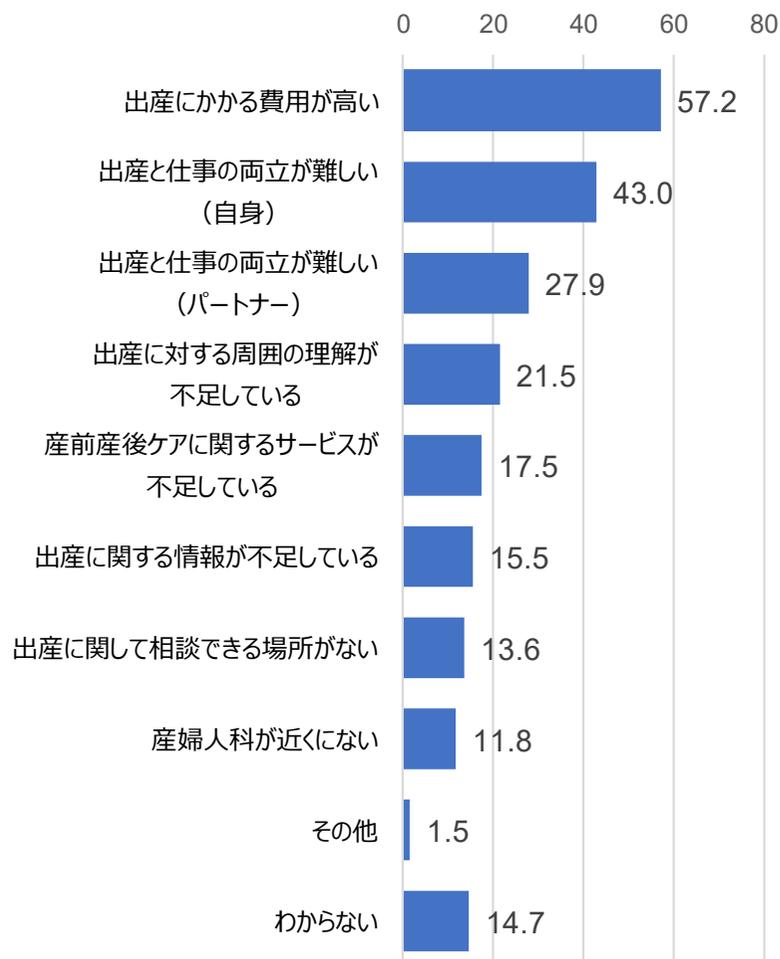
東京は安心して出産できる環境が整っていないと感じている人の理由としては、「出産にかかる費用が高い」57.2%、「自身の出産と仕事の両立が難しい」43.0%、「パートナーの出産と仕事の両立が難しい」27.9%であった。

女性は男性よりも、「出産にかかる費用が高い」、「出産と仕事との両立が難しい」「産婦人科が近くにない」などについての割合が高く、男性は女性よりも、「パートナーの出産と仕事の両立が難しい」の割合が高い。

Q35:安心して出産ができる環境が整っていないと感じる理由として当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)

【全体】 n=3,434

単位:%



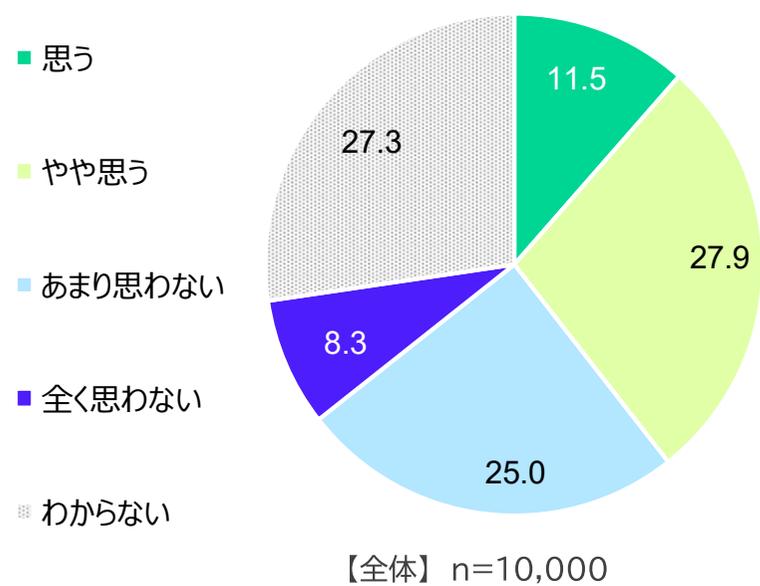
		n=	出産にかかる費用が高い	出産と仕事の両立が難しい (自身)	出産と仕事の両立が難しい (パートナー)	出産に対する周囲の理解が不足している	産前産後ケアに関するサービスが不足している	出産に関する情報が不足している	出産に関して相談できる場所がない	産婦人科が近くにない	その他	わからない
	全体	3,434	57.2	43.0	27.9	21.5	17.5	15.5	13.6	11.8	1.5	14.7
性別	男性	1,631	50.4	34.3	32.1	19.8	14.1	14.8	11.6	8.3	1.0	18.4
	女性	1,803	63.3	50.9	24.1	23.0	20.6	16.1	15.4	15.0	1.8	11.4
世代	若年層	1,787	55.8	42.2	27.1	21.2	15.9	17.8	13.5	9.0	1.0	15.9
	子育て世代	1,647	58.7	43.9	28.7	21.8	19.2	12.9	13.7	14.9	2.0	13.4
結婚	未婚	2,193	53.8	41.9	26.4	20.0	16.6	16.7	13.9	9.2	1.1	17.3
	既婚	1,241	63.2	45.1	30.4	24.1	19.2	13.2	13.1	16.5	2.1	10.1
子供	子供あり	953	58.2	40.8	27.7	21.9	17.6	12.5	11.6	16.5	2.5	11.3
	子供なし	2,408	57.4	44.3	28.1	21.4	17.6	16.8	14.4	10.1	1.0	16.0

4. 子育て期の支援 (1)東京は子供・子育て支援の施策が充実しているか

全員回答

東京都の子供・子育て支援の施策は充実していると思うかは、「思う」、「やや思う」を合わせた、「思う」の割合は39.4%。「あまり思わない」、「全く思わない」を合わせた、「思わない」の割合は33.3%であった。
 充実していると思っている割合は、既婚者、子供がいる人に割合が高い。

Q36:東京都は、子供・子育て支援の施策が充実していると思いますか。



単位: %

		n=	思う	やや思う	あまり思わない	全く思わない	わからない	■ 思う計	■ 思わない計
	全体	10,000	11.5	27.9	25.0	8.3	27.3	39.4	33.3
性別	男性	4,940	12.5	27.2	24.0	8.9	27.4	39.7	32.9
	女性	5,060	10.6	28.6	26.0	7.7	27.2	39.2	33.7
世代	若年層	5,000	10.4	25.0	25.7	8.6	30.3	35.4	34.3
	子育て世代	5,000	12.7	30.8	24.3	8.0	24.3	43.5	32.3
結婚	未婚	5,900	8.4	22.1	25.6	9.2	34.7	30.5	34.8
	既婚	4,100	16.1	36.2	24.1	6.9	16.7	52.3	31.0
子供	子供あり	3,229	18.4	39.2	22.9	6.8	12.6	57.6	29.7
	子供なし	6,547	8.3	22.7	26.2	8.8	33.9	31.0	35.0

※ ■ 思う計…「思う」+「やや思う」
 ■ 思わない計…「あまり思わない」+「全く思わない」

4. 子育て期の支援 (2)東京都の子供・子育て支援の施策として充実してほしいもの

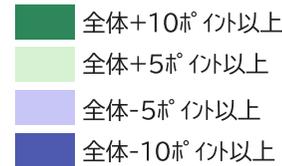
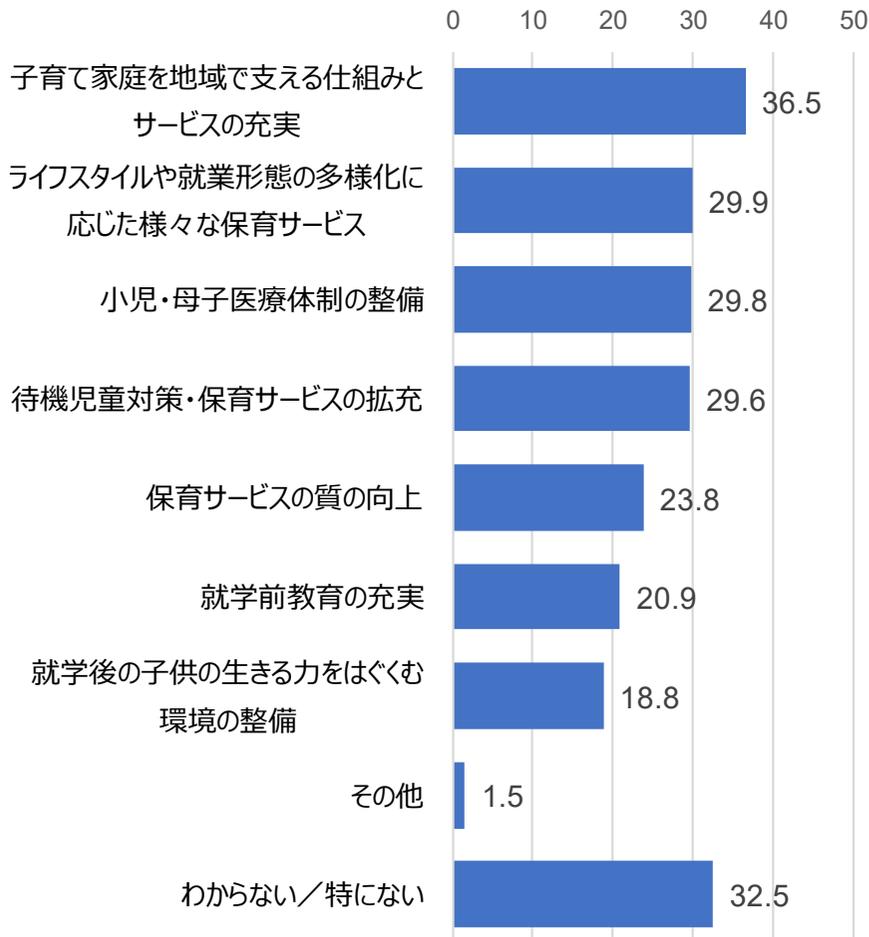
全員回答

東京都の子供・子育て支援の施策として充実してほしいものは、「子育て家庭を地域で支える仕組みとサービスの充実」36.5%が最も高い。次いで、「ライフスタイルや就業形態の多様化に応じた様々な保育サービス」29.9%、「小児・母子医療体制の整備」29.8%、「待機児童対策・保育サービスの拡充」29.6%が同程度であった。

Q37:東京都の子供・子育て支援の施策として充実してほしいと思うものについて当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)

単位:%

【全体】 n=10,000



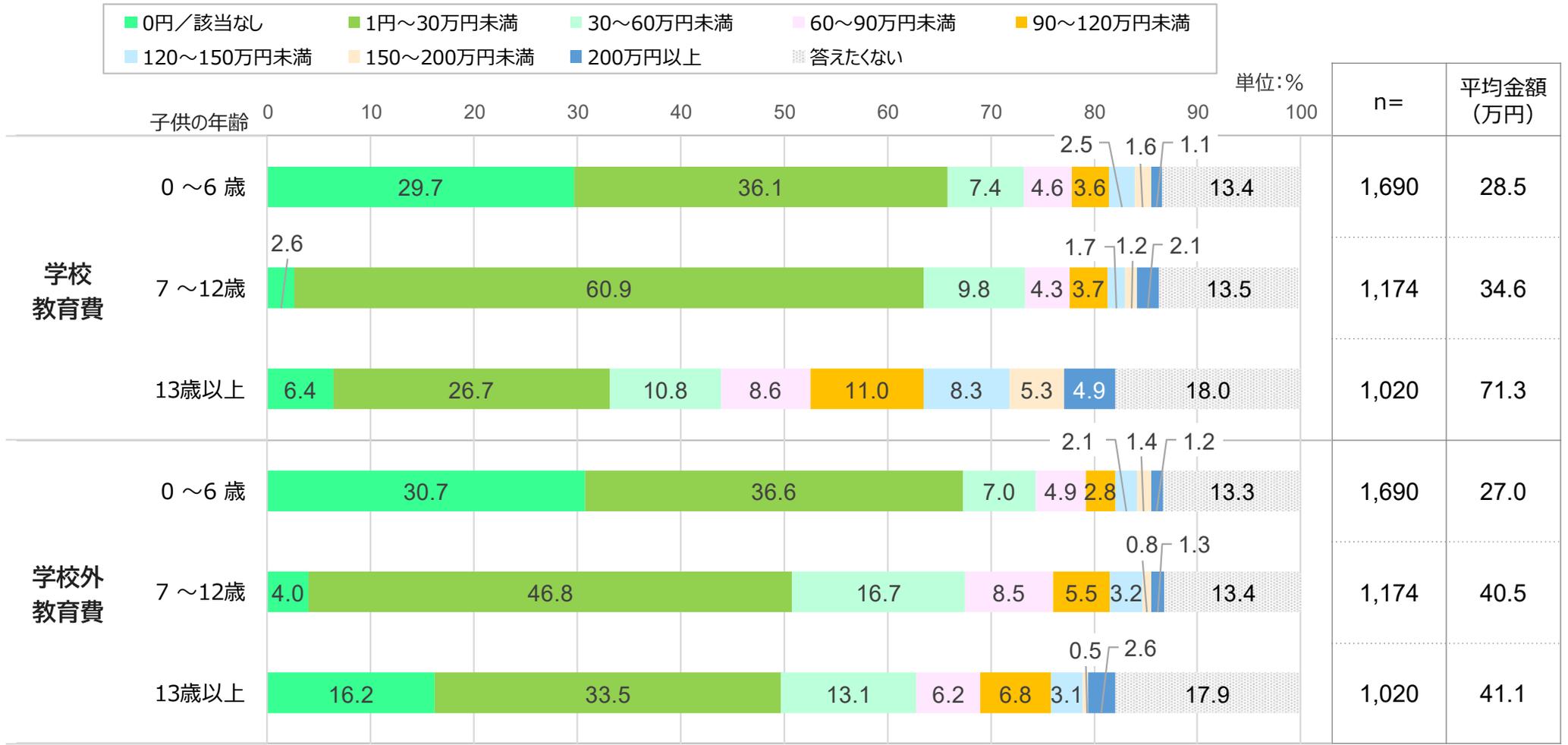
		n=	子育て家庭を地域で支える仕組みとサービスの充実	ライフスタイルや就業形態の多様化に応じた様々な保育サービス	小児・母子医療体制の整備	待機児童対策・保育サービスの拡充	保育サービスの質の向上	就学前教育の充実	就学後の子供の生きる力をはぐくむ環境の整備	その他	わからない/特にな
全体		10,000	36.5	29.9	29.8	29.6	23.8	20.9	18.8	1.5	32.5
性別	男性	4,940	35.6	27.8	28.2	27.9	22.4	19.5	17.4	1.3	33.4
	女性	5,060	37.4	32.0	31.4	31.3	25.2	22.3	20.2	1.8	31.6
世代	若年層	5,000	36.4	29.2	28.8	30.2	23.8	20.3	17.6	1.2	33.1
	子育て世代	5,000	36.6	30.6	30.8	29.1	23.9	21.5	20.0	1.8	31.9
結婚	未婚	5,900	33.6	27.7	26.9	28.3	21.6	18.2	16.2	1.1	38.7
	既婚	4,100	40.7	33.1	34.1	31.5	27.0	24.8	22.7	2.1	23.5
子供	子供あり	3,229	41.2	32.4	35.1	31.1	25.1	24.9	23.0	2.2	20.6
	子供なし	6,547	34.9	29.1	27.6	29.4	23.6	19.3	17.2	1.2	37.7

4. 子育て期の支援 (3)教育費の自己負担額

子供がいて
子供の年齢を回答している人

子供1人あたりに1年間でかかっている学校教育費と学校外教育費の自己負担額は、いずれの子供の年齢でも「1円～30万円未満」の割合が最も高い。平均金額は、学校教育費は子供の年齢が“0～6歳”では28.5万円、“13歳以上”では71.3万円、学校外教育費は“0～6歳”では27.0万円、“13歳以上”で41.1万円となっており、いずれの教育費も子供の年齢が高くなるにつれて平均金額が上昇している。

Q38: 子供1人あたりに1年間でかかっている教育費について、学校教育費(授業料、教科書代、修学旅行費、通学費等)と、学校外教育費(塾代、その他の習いごと代等)の自己負担額(減額・免除等を受けている費用は、額面から減額・免除額を差し引きして、実際にご家庭が負担した額)をそれぞれお答えください。
※4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までについてお答えください。
※税込みでお答えください。



4. 子育て期の支援 (4)東京は子育て世代に適した住まい・住環境が整っていると感じるか

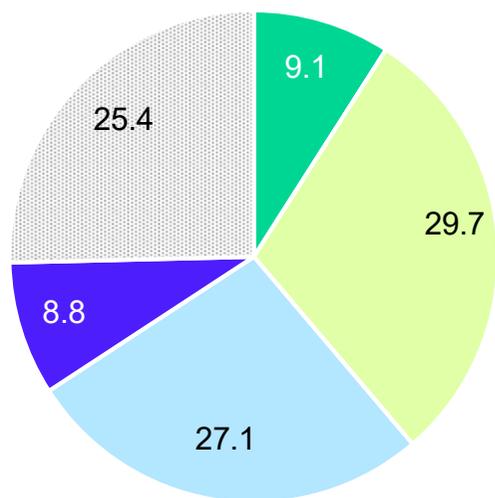
全員回答

東京は子育て世帯に適した住まいや住環境が整っているかという質問については、「感じる」、「やや感じる」を合わせた、「感じる」の割合は38.8%、「あまり感じない」、「全く感じない」を合わせた、「感じない」の割合は35.9%、「わからない」25.4%であった。既婚者や子供がいる人においては、東京は子育て世帯に適した住まいや住環境が整っていると感じている割合が高く、未婚者や子供がいない人においては、「わからない」の割合が高い。

Q39:東京は子育て世帯に適した住まいや住環境が整っていると感じますか。

単位:%

- 感じる
- やや感じる
- あまり感じない
- 全く感じない
- わからない



【全体】 n=10,000

- 全体+10㎡以上
- 全体+5㎡以上
- 全体-5㎡以上
- 全体-10㎡以上

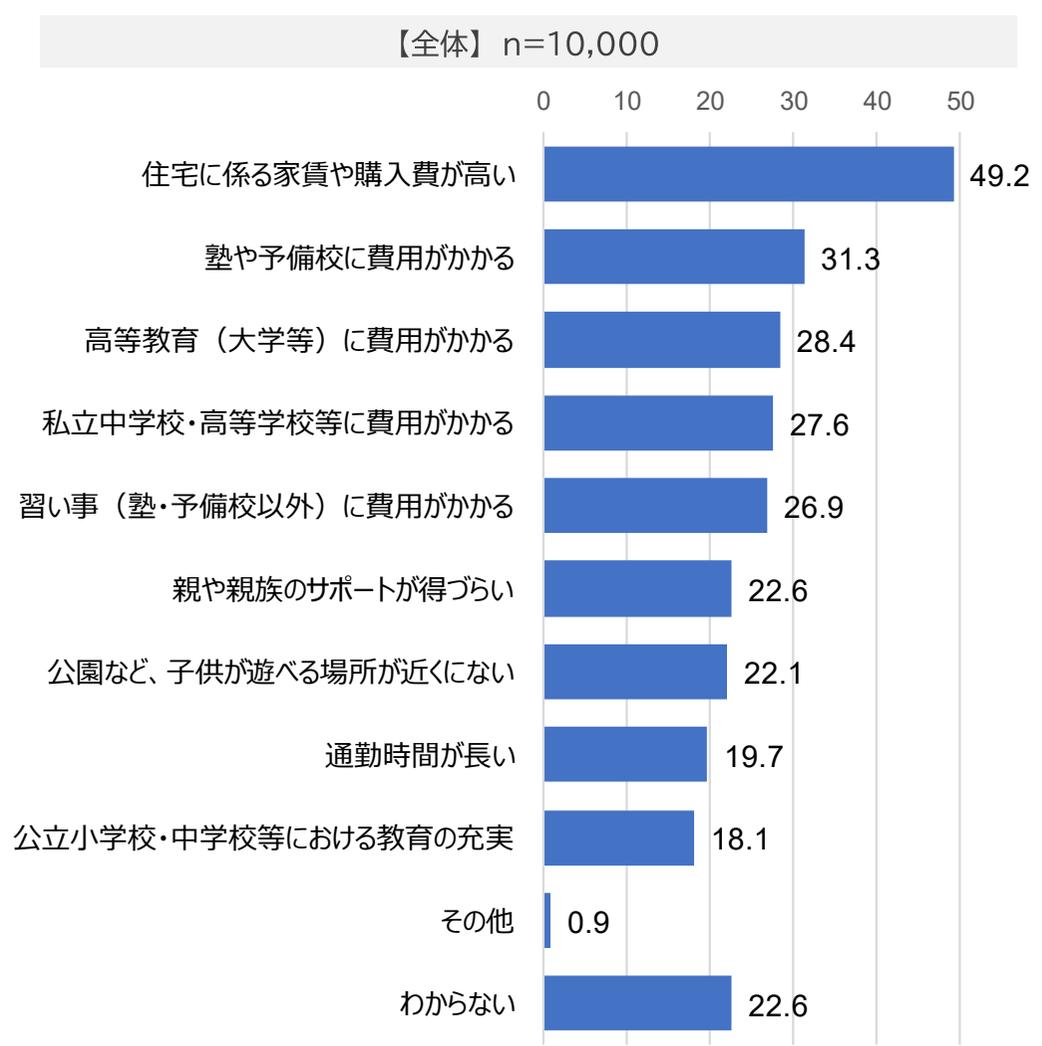
		n=	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない	感じる計	感じない計
全体		10,000	9.1	29.7	27.1	8.8	25.4	38.8	35.9
性別	男性	4,940	10.3	29.5	26.1	9.4	24.7	39.8	35.5
	女性	5,060	7.9	29.8	28.1	8.1	26.0	37.7	36.2
世代	若年層	5,000	8.7	28.1	26.0	8.9	28.3	36.8	34.9
	子育て世代	5,000	9.4	31.2	28.3	8.6	22.5	40.6	36.9
結婚	未婚	5,900	7.5	24.8	26.0	9.3	32.4	32.3	35.3
	既婚	4,100	11.4	36.6	28.8	8.0	15.3	48.0	36.8
子供	子供あり	3,229	13.5	38.6	28.2	8.0	11.6	52.1	36.2
	子供なし	6,547	7.0	25.6	26.7	9.0	31.7	32.6	35.7

※ ■ 感じる計…「感じる」+「やや感じる」
 ■ 感じない計…「あまり感じない」+「全く感じない」

4. 子育て期の支援 (5)子育てする上での住環境・教育の課題

望む人が子育てをする上での住環境・教育の課題としては、「住宅に係る家賃や購入費が高い」49.2%、「塾や予備校に費用がかかる」31.3%、「高等教育(大学等)に費用がかかる」28.4%であった。
 「住宅に係る家賃や購入費が高い」については、既婚者や子供がいる人において課題と思っている割合が高い。

Q40:望む人が子育てをする上で、住環境・教育での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)



単位:%

		住宅に係る家賃や購入費が高い	塾や予備校に費用がかかる	高等教育(大学等)に費用がかかる	私立中学校・高等学校等に費用がかかる	習い事(塾・予備校以外)に費用がかかる	親や親族のサポートが得づらい	公園など、子供が遊べる場所が近くにない	通勤時間が長い	公立小学校・中学校等における教育の充実	その他	わからない	
全体		10,000	49.2	31.3	28.4	27.6	26.9	22.6	22.1	19.7	18.1	0.9	22.6
性別	男性	4,940	47.2	27.7	26.8	25.4	23.1	19.4	21.8	20.6	18.1	0.7	23.3
	女性	5,060	51.0	34.8	29.9	29.7	30.6	25.7	22.3	18.9	18.1	1.0	22.0
世代	若年層	5,000	45.9	29.0	30.0	28.8	24.4	22.1	25.4	20.4	18.7	0.5	23.0
	子育て世代	5,000	52.5	33.6	26.8	26.4	29.3	23.1	18.8	19.0	17.6	1.2	22.3
結婚	未婚	5,900	44.1	27.9	28.3	27.0	23.5	21.0	23.6	18.7	17.7	0.6	27.2
	既婚	4,100	56.5	36.1	28.5	28.4	31.7	24.9	19.9	21.2	18.7	1.2	16.1
子供	子供あり	3,229	55.2	37.2	28.4	29.0	32.8	24.2	19.6	19.4	19.5	1.1	14.0
	子供なし	6,547	47.2	28.8	28.8	27.2	24.5	22.1	23.4	20.3	17.4	0.8	26.2

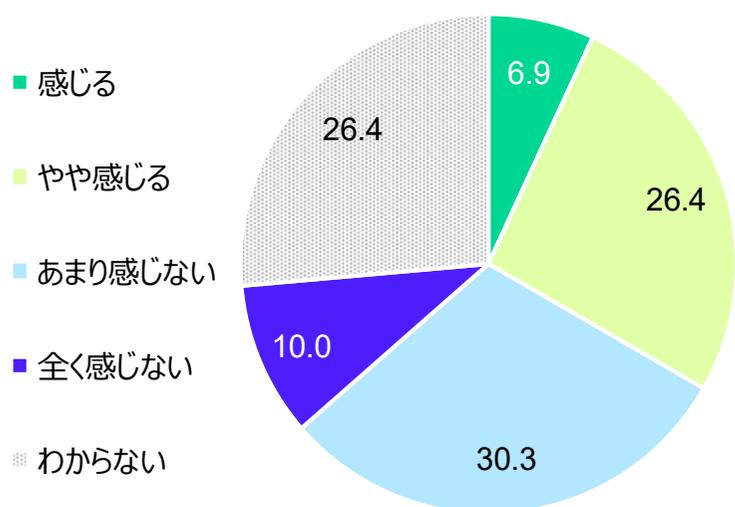
5. 就労環境・職場環境 (1)東京は育児と仕事の両立がしやすい環境が整っていると感じるか

全員回答

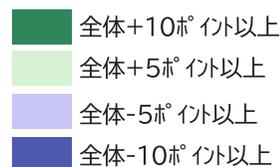
東京は育児と仕事の両立がしやすい環境が整っていると感じるかは、「感じる」、「やや感じる」を合わせた、「感じる」の割合は33.3%。「あまり感じない」、「全く感じない」を合わせた、「感じない」の割合は40.3%であった。既婚者や子供がいる人においては、「感じる」の割合が高く、未婚者や子供がいない人においては、「わからない」の割合が高い。

Q41:東京は育児と仕事の両立がしやすい環境が整っていると感じますか。

単位:%



【全体】 n=10,000



		n=	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない	■感じる計	■感じない計
	全体	10,000	6.9	26.4	30.3	10.0	26.4	33.3	40.3
性別	男性	4,940	7.8	26.7	29.7	10.2	25.6	34.5	39.9
	女性	5,060	6.1	26.0	30.8	9.8	27.3	32.1	40.6
世代	若年層	5,000	7.7	24.9	29.2	9.5	28.8	32.6	38.7
	子育て世代	5,000	6.2	27.8	31.3	10.6	24.1	34.0	41.9
結婚	未婚	5,900	6.6	22.3	28.2	9.9	32.9	28.9	38.1
	既婚	4,100	7.4	32.2	33.2	10.1	17.1	39.6	43.3
子供	子供あり	3,229	8.8	34.1	33.2	10.2	13.8	42.9	43.4
	子供なし	6,547	6.1	23.0	29.1	9.9	32.0	29.1	39.0

※ ■感じる計…「感じる」+「やや感じる」
 ■感じない計…「あまり感じない」+「全く感じない」

5. 就労環境・職場環境 (2)子育てする上での仕事・働き方での課題

全員回答

望む人が子育てをする上での仕事・働き方の課題としては、「労働時間が長い」33.9%、「仕事・収入が安定していない」31.4%、「場所にとらわれない働き方が難しい」29.3%であった。

女性においては、上位の項目に加え、「時間にとらわれない働き方が難しい」、「子供に関わる突発的な事情での休暇が取りにくい」、「出産・育児休暇等が昇給・昇進の妨げとなっている」についても同程度の割合で高い。

Q42:望む人が子育てをする上で、仕事・働き方での課題は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)

【全体】 n=10,000

単位:%



		n=	労働時間が長い	仕事・収入が安定していない	場所にとらわれない働き方が難しい	時間にとらわれない働き方が難しい	子供に関わる突発的な事情での休暇が取りにくい	出産・育児などによる休暇等が昇進・昇給の妨げとなっている	育児休業が取りにくい	職場において、育児への理解が進んでいない	新たな知識・スキルを習得する時間が取りにくい	その他	わからない
	全体	10,000	33.9	31.4	29.3	27.8	25.6	24.3	21.8	20.2	13.9	0.6	23.8
性別	男性	4,940	34.7	31.8	26.7	24.1	19.7	19.5	22.2	18.0	12.8	0.5	24.4
	女性	5,060	33.0	31.0	31.9	31.4	31.3	29.0	21.4	22.4	14.9	0.6	23.1
世代	若年層	5,000	34.6	34.2	29.7	27.5	23.3	25.2	23.3	20.4	12.7	0.4	23.7
	子育て世代	5,000	33.1	28.6	28.9	28.0	27.9	23.4	20.3	20.0	15.0	0.7	23.8
結婚	未婚	5,900	32.9	33.9	27.7	26.1	22.3	23.6	22.6	19.6	12.8	0.4	26.9
	既婚	4,100	35.3	27.8	31.6	30.2	30.3	25.2	20.6	21.0	15.4	0.8	19.2
子供	子供あり	3,229	33.7	27.2	30.8	29.9	30.3	24.9	19.5	21.4	15.1	0.8	18.0
	子供なし	6,547	34.6	33.9	28.9	27.0	23.9	24.2	23.3	19.8	13.5	0.4	26.1

5. 就労環境・職場環境 (3)自分／配偶者・パートナーの理想のライフコース①

既婚者・
結婚願望がある未婚者

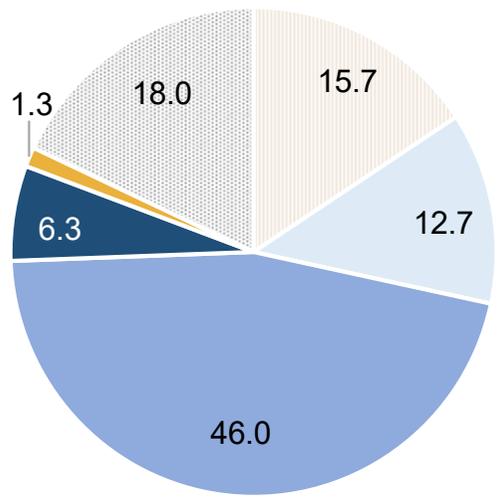
既婚者や結婚願望がある未婚者における、自分の理想とする人生は、「両立コース」が46.0%と最も高い。男女で差がみられ、「両立コース」は男性の方が高く、「専業主婦(夫)コース」と「再就職コース」は女性の方が高い。

Q43:あなたが理想とする人生と配偶者・パートナーに送ってほしい人生はそれぞれどのタイプですか。当てはまるものをお答えください。

自分の理想のライフコース

単位:%

- 専業主婦(夫)コース
- 再就職コース
- 両立コース
- DINKSコース
- 非婚就業コース
- 答えたくない／該当なし



【全体】 n=7,963

- 全体+10ポイント以上
- 全体+5ポイント以上
- 全体-5ポイント以上
- 全体-10ポイント以上

		n=	専業主婦(夫)コース	再就職コース	両立コース	DINKSコース	非婚就業コース	答えたくない／該当なし
	全体	7,963	15.7	12.7	46.0	6.3	1.3	18.0
性別	男性	3,880	12.0	7.9	52.2	5.3	1.6	20.9
	女性	4,083	19.2	17.2	40.1	7.2	1.0	15.3
世代	若年層	3,718	14.6	13.6	48.3	6.5	1.5	15.5
	子育て世代	4,245	16.7	11.8	44.0	6.0	1.2	20.3
結婚	未婚	3,863	13.4	12.3	47.9	7.5	1.5	17.4
	既婚	4,100	17.9	13.0	44.2	5.1	1.1	18.7
子供	子供あり	3,032	19.1	14.6	45.9	1.8	1.2	17.4
	子供なし	4,812	13.5	11.4	46.3	9.1	1.4	18.4

※ 専業主婦(夫)コース…結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない
 再就職コース…結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ
 両立コース…結婚し子供を持つが、仕事も続ける
 DINKSコース…結婚するが子供は持たず、仕事を続ける
 非婚就業コース…結婚せず、仕事を続ける

5. 就労環境・職場環境 (3)自分／配偶者・パートナーの理想のライフコース②

既婚者・
結婚願望がある未婚者

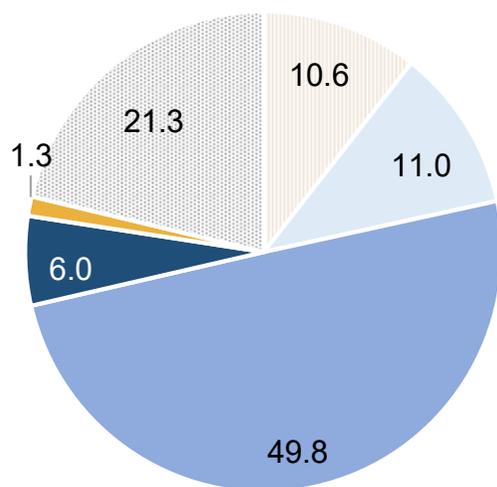
既婚者や結婚願望がある未婚者における、配偶者・パートナーに送ってほしい人生は、「両立コース」が49.8%と最も高い。男性が配偶者・パートナーに送ってほしい人生は、「両立コース」40.6%、「専業主婦(夫)コース」16.1%、「再就職コース」14.9%であった。女性が配偶者・パートナーに送ってほしい人生は、「両立コース」の割合が特に高く(58.6%)、その後、再就職コース(7.2%)、DINKSコース(7.0%)と続く。専業主婦(夫)コースは、男性と女性で約3倍の差がみられた(男性16.1%、女性5.4%)。

Q43:あなたが理想とする人生と配偶者・パートナーに送ってほしい人生はそれぞれどのタイプですか。当てはまるものをお答えください。

配偶者・パートナーの理想のライフコース

単位:%

- 専業主婦(夫)コース
- 再就職コース
- 両立コース
- DINKSコース
- 非婚就業コース
- 答えたくない／該当なし



【全体】 n=7,963

		n=	専業主婦(夫)コース	再就職コース	両立コース	DINKSコース	非婚就業コース	答えたくない／該当なし
全体		7,963	10.6	11.0	49.8	6.0	1.3	21.3
性別	男性	3,880	16.1	14.9	40.6	4.9	1.5	22.0
	女性	4,083	5.4	7.2	58.6	7.0	1.2	20.7
世代	若年層	3,718	10.8	12.3	51.0	5.8	1.4	18.8
	子育て世代	4,245	10.5	9.8	48.8	6.1	1.3	23.6
結婚	未婚	3,863	9.6	11.9	49.7	6.8	1.5	20.6
	既婚	4,100	11.6	10.1	49.9	5.2	1.2	22.0
子供	子供あり	3,032	12.3	11.2	52.4	1.7	1.4	21.0
	子供なし	4,812	9.5	10.7	48.5	8.7	1.2	21.4

※ 専業主婦(夫)コース…結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない
 再就職コース…結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ
 両立コース…結婚し子供を持つが、仕事も続ける
 DINKSコース…結婚するが子供は持たず、仕事を続ける
 非婚就業コース…結婚せず、仕事を続ける

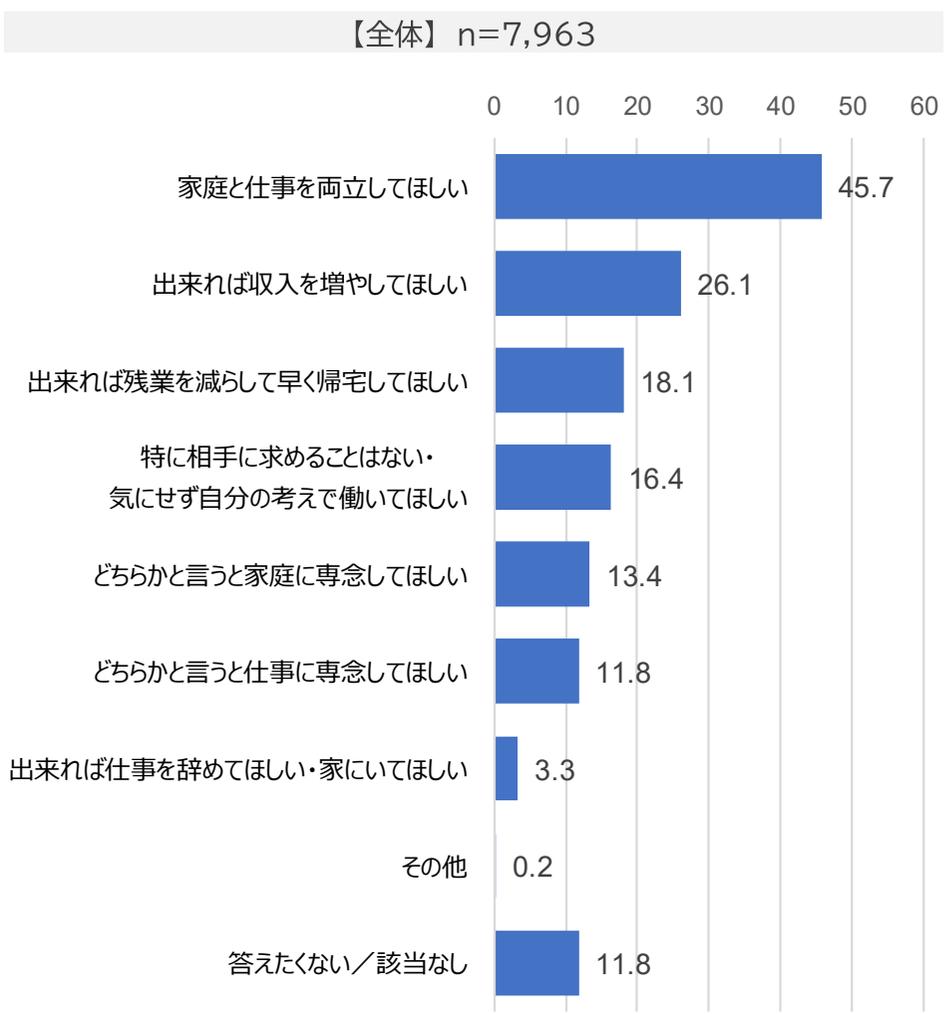
5. 就労環境・職場環境 (4)配偶者・パートナーに望む働き方

既婚者・結婚願望がある未婚者

既婚者や結婚願望がある未婚者の、配偶者・パートナーに望む働き方としては、「家庭と仕事を両立してほしい」45.7%、「出来れば収入を増やしてほしい」26.1%、「出来れば残業を減らして早く帰宅してほしい」18.1%であった。女性は、収入増を望む割合が男性に比べ特に高い。

Q44:あなたが配偶者・パートナーに望む働き方として、当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)

単位:%



		n=	家庭と仕事を両立してほしい	出来れば収入を増やしてほしい	出来れば残業を減らして早く帰宅してほしい	特に相手に求めることはない・ 気にせず自分の考えで働いてほしい	どちらかと言うと家庭に専念してほしい	どちらかと言うと仕事に専念してほしい	出来れば仕事を辞めてほしい・ 家にいてほしい	その他	答えたくない/該当なし
	全体	7,963	45.7	26.1	18.1	16.4	13.4	11.8	3.3	0.2	11.8
性別	男性	3,880	38.2	13.8	14.6	21.5	22.7	6.3	4.7	0.1	13.2
	女性	4,083	52.7	37.8	21.5	11.5	4.7	17.0	2.1	0.2	10.4
世代	若年層	3,718	48.5	25.9	21.6	16.9	14.3	10.8	4.0	0.1	10.3
	子育て世代	4,245	43.2	26.3	15.1	15.9	12.7	12.7	2.7	0.3	13.0
結婚	未婚	3,863	47.4	25.1	20.1	18.5	13.7	10.6	3.8	0.1	10.8
	既婚	4,100	44.0	27.1	16.3	14.4	13.2	13.0	2.9	0.3	12.6
子供	子供あり	3,032	44.1	28.5	17.5	13.9	14.4	13.1	3.6	0.3	10.8
	子供なし	4,812	46.9	24.8	18.5	18.0	12.8	11.0	3.0	0.1	12.3

5. 就労環境・職場環境 (5)仕事や企業を選んだときに重視したこと

全員回答

仕事や企業を選んだときに重視したこととしては、「収入が良い」45.3%、「休暇が取りやすい」38.6%、「職場の雰囲気が良い」31.7%、「自分のやりたい仕事ができる」30.5%、「残業が少ない」28.8%であった。女性や既婚者は「長く働ける」の割合も高い。

Q45:仕事や企業を選んだときに重視したこととして当てはまるものを全てお選びください。
 (これから仕事・企業を選ばれる方は、そのときに重視することをお答えください。)(複数回答)

単位:%

【全体】 n=10,000



		収入が良い	休暇が取りやすい	職場の雰囲気が良い	自分のやりたい仕事ができる	残業が少ない	長く働ける	自分の能力を活かせる	業績が安定している	産休・育児休業が取りやすい	育児と仕事の両立への理解がある	自分の能力を伸ばせる、自分のステップアップになる	妊活と仕事の両立への理解がある	その他	答えたくない
全体		45.3	38.6	31.7	30.5	28.8	26.9	23.7	19.3	18.4	15.8	13.9	7.2	0.9	16.4
性別	男性	45.6	33.9	25.6	29.3	26.5	23.3	24.3	18.9	15.7	10.3	13.4	6.1	1.0	17.6
	女性	44.9	43.2	37.6	31.6	31.0	30.4	23.1	19.6	21.1	21.1	14.4	8.4	0.8	15.2
世代	若年層	48.4	40.3	33.4	31.5	30.5	24.1	23.4	19.0	20.8	14.7	15.1	8.5	0.6	17.4
	子育て世代	42.1	36.9	30.0	29.5	27.0	29.7	23.9	19.6	16.0	16.8	12.7	5.9	1.2	15.5
子供	子供あり	41.8	36.4	29.8	28.0	25.9	28.8	22.4	18.4	18.6	21.1	12.2	5.7	1.1	12.8
	子供なし	47.5	40.1	33.1	32.1	30.5	26.5	24.6	20.0	18.4	13.4	14.9	8.0	0.8	17.6
結婚	既婚	43.2	37.6	31.2	29.4	26.4	30.4	23.3	19.6	18.7	19.6	12.7	6.4	1.2	12.7
	未婚	46.7	39.3	32.0	31.3	30.4	24.5	23.9	19.1	18.2	13.1	14.7	7.8	0.7	19.0

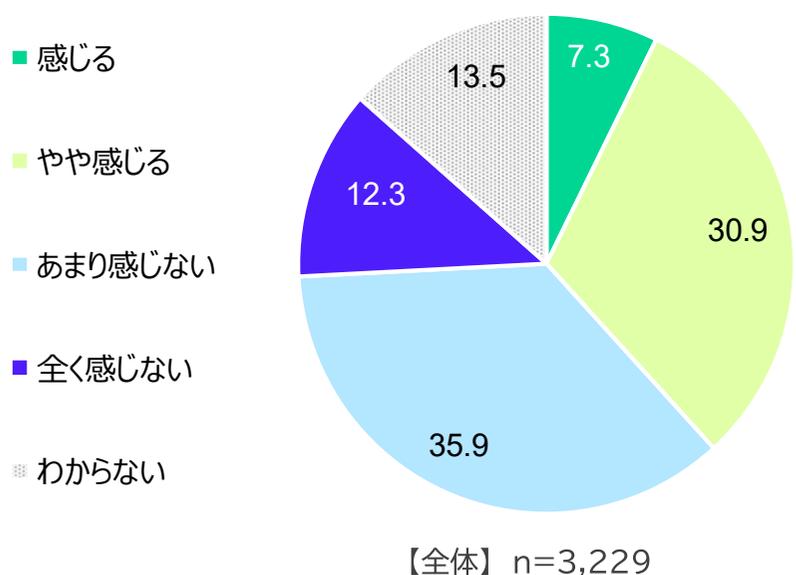
6. 社会気運・環境整備 (1)子育てする上で地域に支えられていると感じるか

子供がいる人

子育てをする上で地域に支えられていると感じるかという質問については、「感じる」、「やや感じる」を合わせた、「感じる」の割合は38.2%、「あまり感じない」、「全く感じない」を合わせた、「感じない」の割合は48.2%、「わからない」13.5%であった。
特に、子供がいる未婚者は、子育て地域に支えられていると「感じる」割合が他の属性に比べ低い。

Q46:あなたが子育てをする上で、地域に支えられていると感じていますか。

単位:%



		n=					感じる計	感じない計	
		全体	感じる	やや感じる	あまり感じない	全く感じない	わからない		
	全体	3,229	7.3	30.9	35.9	12.3	13.5	38.2	48.2
性別	男性	1,530	8.4	29.9	36.0	11.5	14.2	38.3	47.5
	女性	1,699	6.4	31.8	35.8	13.1	12.9	38.2	48.9
世代	若年層	556	11.2	25.9	25.7	14.6	22.7	37.1	40.3
	子育て世代	2,673	6.5	32.0	38.0	11.9	11.6	38.5	49.9
結婚	未婚	419	7.6	20.0	25.5	17.9	28.9	27.6	43.4
	既婚	2,810	7.3	32.6	37.4	11.5	11.2	39.9	48.9

※ ■感じる計…「感じる」+「やや感じる」
■感じない計…「あまり感じない」+「全く感じない」

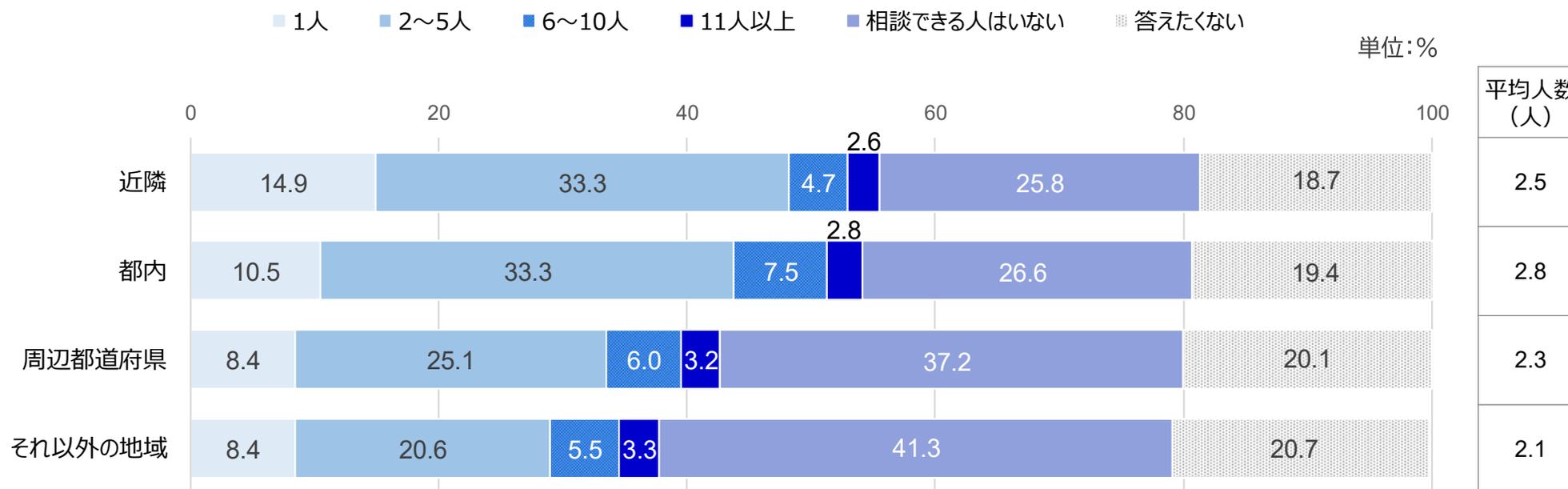
6. 社会気運・環境整備 (2)子育てに関して相談できる人がいるか

子供がいる人

子供がいる人における、子育てに関して困ったことがあれば相談できる人の有無は、近隣、都内では「2～5人」の割合が最も高い。周辺都道府県、それ以外の地域では、「相談できる人はいない」の割合が最も高い。相談できる人の平均人数は、近隣では平均2.5人、都内では平均2.8人だった。

Q47:子育てに関して困ったことがあれば相談できる人が周囲に何人いますか。
「近隣」「都内」「周辺都道府県」「それ以外の地域」のそれぞれについてお答えください。

n=3,229

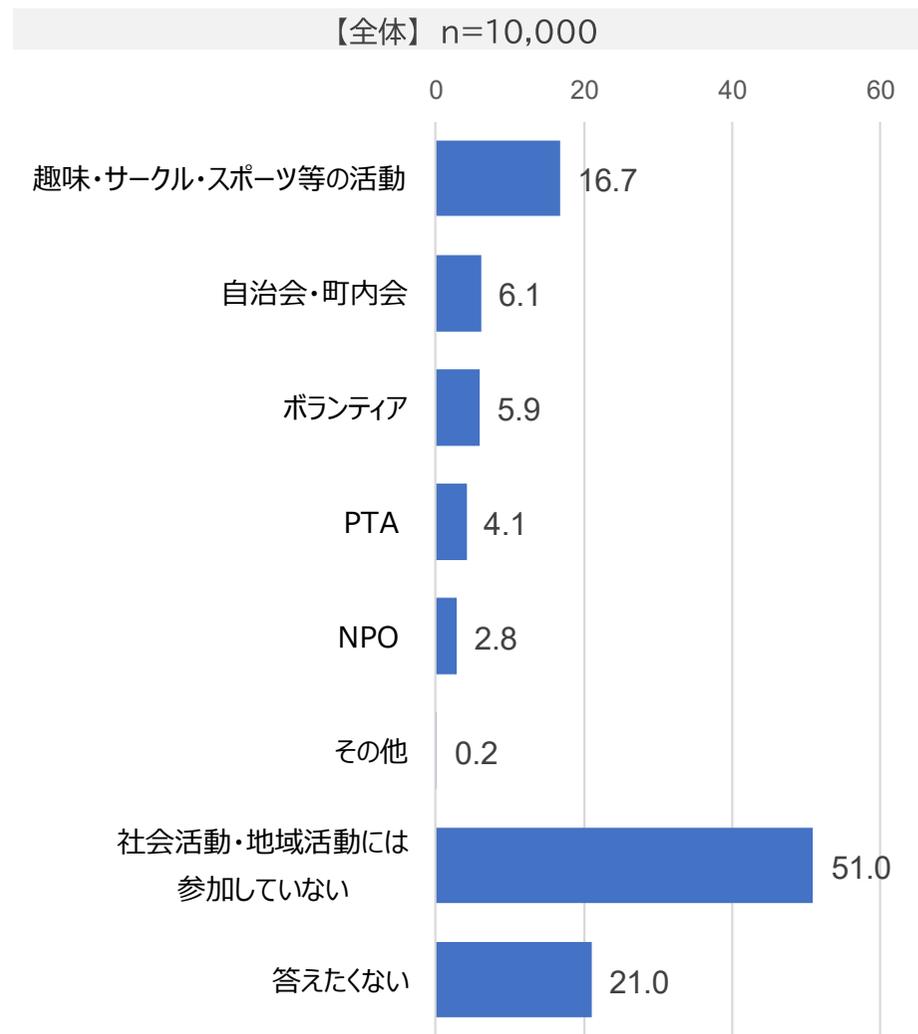


6. 社会気運・環境整備 (3)地域活動への参加状況

全員回答

参加している職業以外の社会活動、地域活動は、「参加していない」が51.0%と約半数の人は参加していない。参加している活動は、「趣味・サークル・スポーツ等の活動」16.7%、「自治会・町内会」6.1%であった。子供がいる人が参加している活動は、「自治会・町内会」11.3%、「PTA」12.6%の割合が他の属性よりも高い。

Q48:あなたが参加している、職業以外の社会活動、地域活動として当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)



単位:%

		n=	趣味・サークル・スポーツ等の活動	自治会・町内会	ボランティア	PTA	NPO	その他	社会活動・地域活動には参加していない	答えたくない
全体		10,000	16.7	6.1	5.9	4.1	2.8	0.2	51.0	21.0
性別	男性	4,940	19.5	7.4	7.2	2.6	3.8	0.2	48.3	20.3
	女性	5,060	14.0	4.8	4.6	5.5	1.9	0.2	53.7	21.8
世代	若年層	5,000	20.2	4.8	7.1	0.8	3.5	0.1	47.4	22.5
	子育て世代	5,000	13.2	7.4	4.7	7.3	2.2	0.2	54.6	19.5
結婚	未婚	5,900	19.2	3.8	6.1	0.5	3.2	0.1	50.2	22.3
	既婚	4,100	13.1	9.4	5.6	9.2	2.4	0.2	52.2	19.2
子供	子供あり	3,229	14.1	11.3	6.4	12.6	3.1	0.2	46.3	20.3
	子供なし	6,547	18.0	3.5	5.6	-	2.6	0.2	54.2	20.5

6. 社会気運・環境整備 (4)家事・育児分担の満足度

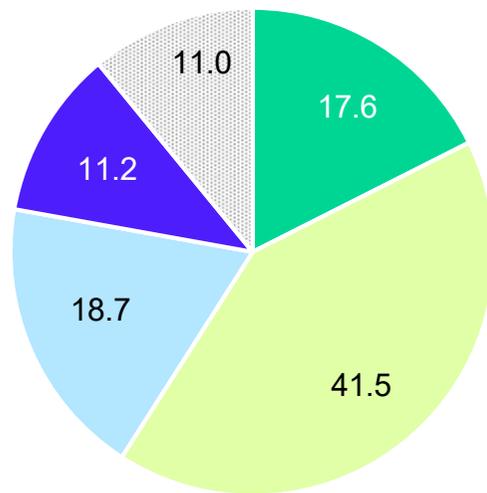
既婚者

既婚者の夫婦間における家事・育児分担の満足度については、「満足している」、「どちらかという満足している」を合わせた、「満足している」の割合は59.1%、「どちらかという満足していない」、「満足していない」を合わせた、「満足していない」の割合は29.9%であった。若年層や子供がない人の家事・育児分担の満足度は、他の属性よりも高い。

Q49:あなたは夫婦間における家事・育児分担に満足していますか。

単位:%

- 満足している
- どちらかという満足している
- どちらかという満足していない
- 満足していない
- 答えたくない



【全体】 n=4,100

		n=	満足している	どちらかという満足している	どちらかという満足していない	満足していない	答えたくない	満足している計	満足していない計
全体		4,100	17.6	41.5	18.7	11.2	11.0	59.1	29.9
性別	男性	1,900	17.3	45.3	16.9	7.8	12.7	62.6	24.7
	女性	2,200	17.9	38.2	20.2	14.2	9.5	56.1	34.4
世代	若年層	670	30.7	37.8	13.9	7.0	10.6	68.5	20.9
	子育て世代	3,430	15.1	42.2	19.6	12.1	11.0	57.3	31.7
子供	子供あり	2,810	14.5	41.2	21.4	13.6	9.3	55.7	35.0
	子供なし	1,290	24.4	42.1	12.9	6.0	14.6	66.5	18.9

※ ■ 満足している計…「満足している」+「どちらかという満足している」
 ■ 満足していない計…「どちらかという満足していない」+「満足していない」

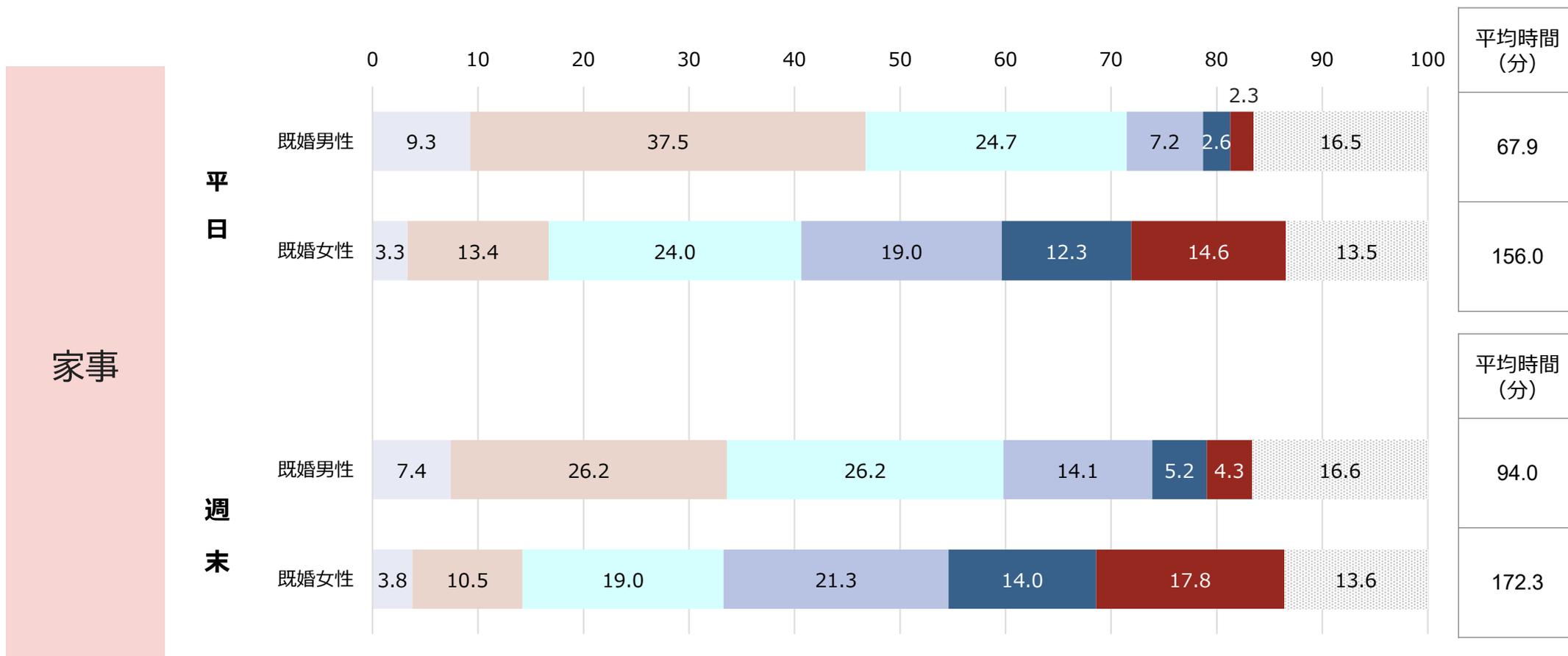
6. 社会気運・環境整備 (5)家事・育児関連時間①

既婚者

既婚者における家事、育児、介護にかかる1日の平均時間は、家事・育児・介護のいずれにおいても、女性の方が男性よりも携わる時間が長く、家事については60分以上、育児については100分以上の差がある。

Q50:あなたが平日(月～金曜日)及び週末(土・日曜日)に家事、育児、介護にかかる時間(1日平均)をそれぞれお答えください。

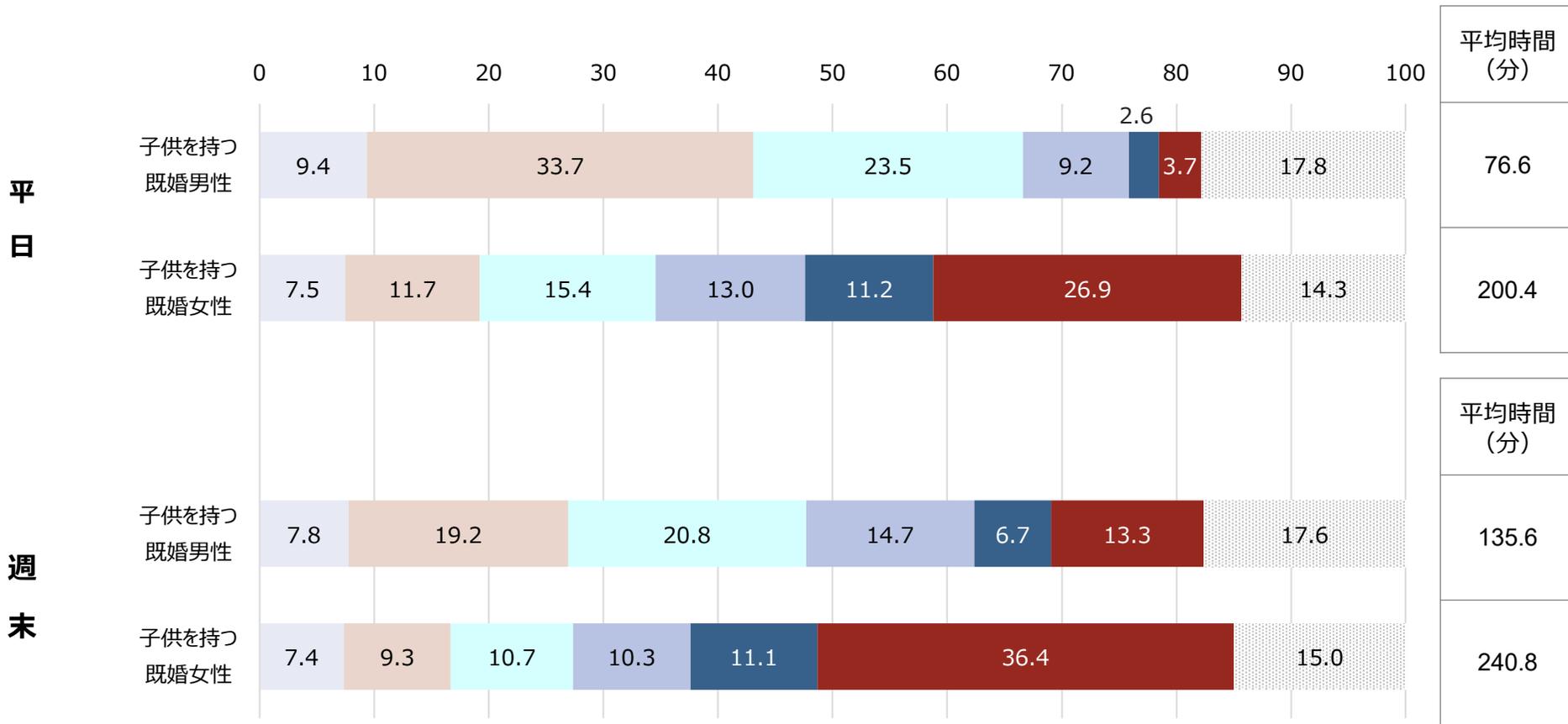
0分 1時間未満 1時間以上2時間未満 2時間以上3時間未満 3時間以上4時間未満 4時間以上 答えたくない 単位:%



既婚男性：n=1,900、既婚女性：n=2,200

0分 1時間未満 1時間以上2時間未満 2時間以上3時間未満 3時間以上4時間未満 4時間以上 答えたくない 単位:%

育児

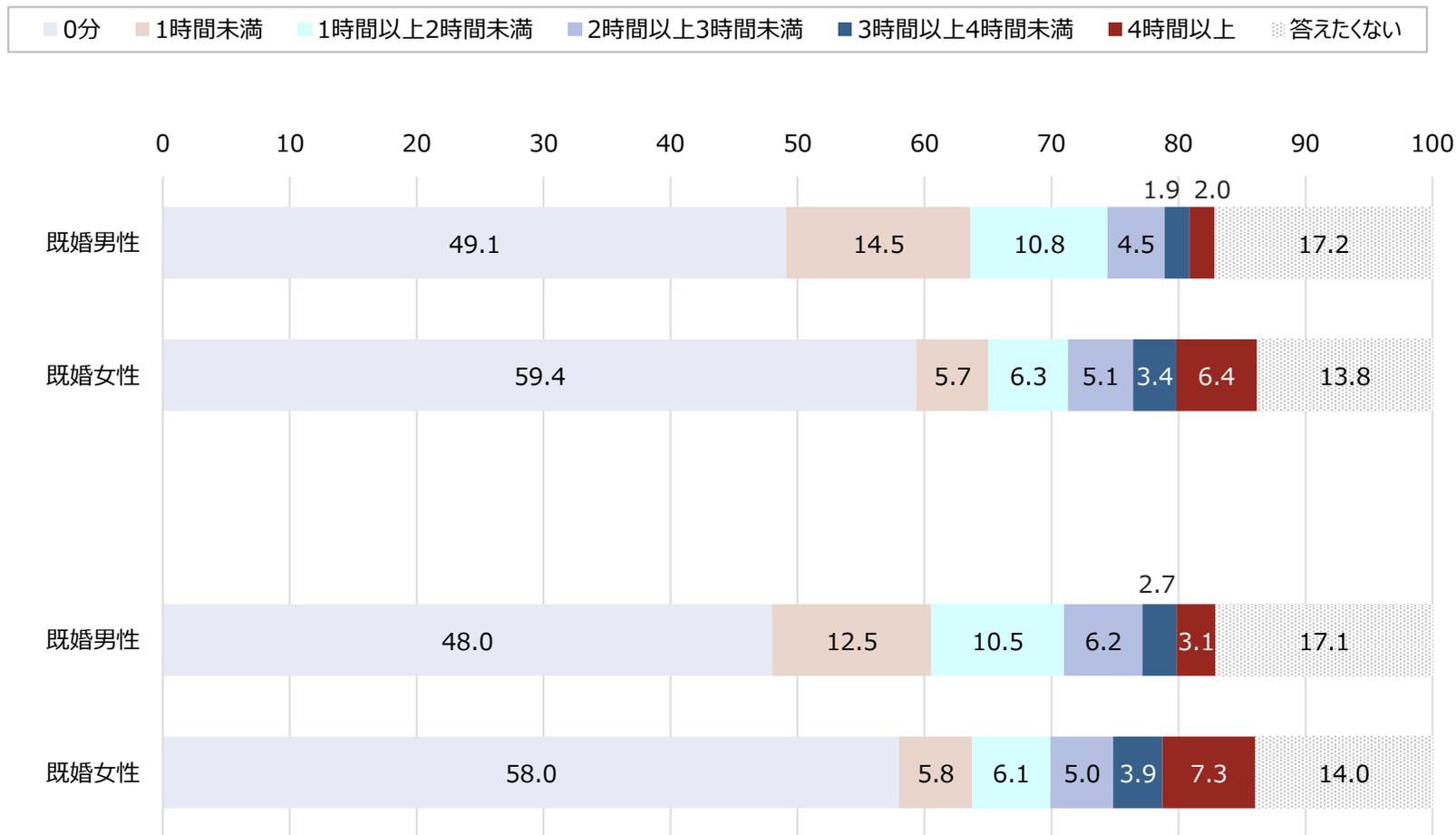


子供を持つ既婚男性：n=1,300、子供を持つ既婚女性：n=1,510



平日

週末



単位:%

既婚男性：n=1,900、既婚女性：n=2,200

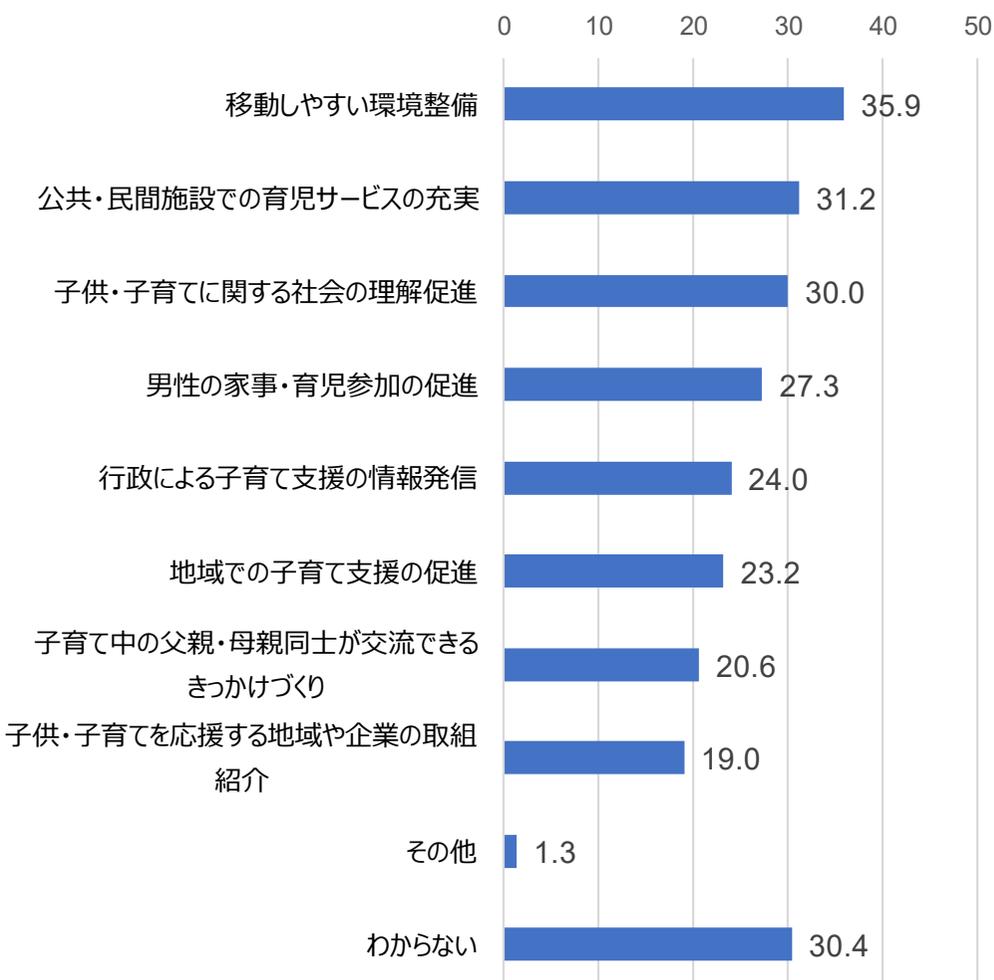
6. 社会気運・環境整備 (6)子供・子育てにやさしい社会をつくる上で有効な取組

全員回答

子供・子育てにやさしい社会をつくる上で有効だと思う取組は、「移動しやすい環境整備」35.9%、「公共・民間施設での育児サービスの充実」31.2%、「子供・子育てに関する社会の理解促進」30.0%であった。女性は上位の項目と同様に「男性の家事・育児参加の促進」の割合も高い。未婚者や子どもがいない人は、「わからない」の割合が、他の属性に比べて高い。

Q51:子供・子育てにやさしい社会をつくる上で、有効だと思う取組は何だと思いますか。当てはまるものを全てお選びください。(複数回答) 単位:%

【全体】 n=10,000



		移動しやすい環境整備 (※1)	公共・民間施設での育児サービスの充実 (※2)	子供・子育てに関する社会の理解促進	男性の家事・育児参加の促進	行政による子育て支援の情報発信	地域での子育て支援の促進 (※3)	子育て中の父親・母親同士が交流できるきっかけづくり	地域や企業の取組紹介	子供・子育てを応援する	その他	わからない
全体		10,000	35.9	31.2	30.0	27.3	24.0	23.2	20.6	19.0	1.3	30.4
性別	男性	4,940	32.7	30.0	25.2	21.3	23.4	23.1	20.3	17.1	1.2	31.0
	女性	5,060	39.1	32.3	34.7	33.2	24.5	23.3	20.9	21.0	1.5	29.7
世代	若年層	5,000	35.6	31.0	28.1	27.0	22.5	22.9	21.5	18.1	1.1	30.8
	子育て世代	5,000	36.3	31.4	31.9	27.7	25.4	23.5	19.8	20.0	1.6	29.9
結婚	未婚	5,900	32.3	28.4	26.0	25.4	21.5	21.1	19.8	17.2	1.1	35.8
	既婚	4,100	41.1	35.1	35.8	30.1	27.6	26.2	21.8	21.6	1.7	22.5
子供	子供あり	3,229	40.8	34.4	34.6	27.9	26.4	26.3	22.0	21.7	1.7	21.3
	子供なし	6,547	34.2	30.2	28.3	27.6	23.2	21.9	20.2	18.0	1.2	34.2

※1：公共交通機関におけるベビーカー利用の円滑化に向けた取組等

※2：おむつ替えスペース等

※3：地域ボランティア等

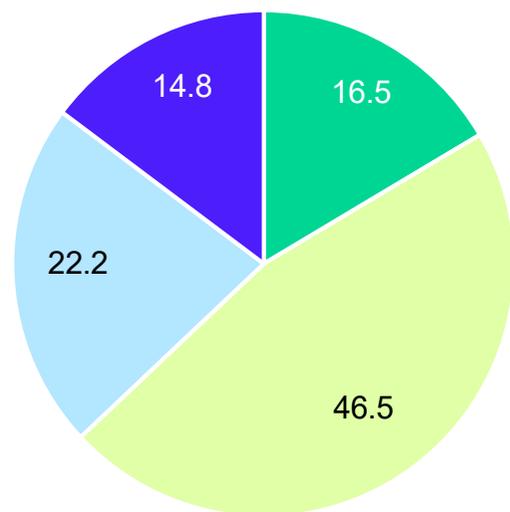
7. 暮らしの満足度・将来展望等 (1)暮らしの満足度

暮らしの満足度については、「満足している」、「どちらかという満足している」を合わせた、「満足している」の割合は63.0%、「どちらかという満足していない」、「満足していない」を合わせた、「満足していない」の割合は37.0%であった。既婚者は、未婚者に比べて満足している割合が高い。

Q52:あなたは、今の自分の暮らしに満足していますか。

単位:%

- 満足している
- どちらかといえば満足している
- どちらかといえば満足していない
- 満足していない



【全体】 n=10,000

- 全体+10ポイント以上
- 全体+5ポイント以上
- 全体-5ポイント以上
- 全体-10ポイント以上

		n=	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば満足していない	満足していない	満足している計	満足していない計
全体		10,000	16.5	46.5	22.2	14.8	63.0	37.0
性別	男性	4,940	16.9	44.2	22.7	16.2	61.1	38.9
	女性	5,060	16.0	48.7	21.8	13.5	64.7	35.3
世代	若年層	5,000	19.2	44.7	21.0	15.0	63.9	36.0
	子育て世代	5,000	13.7	48.2	23.5	14.7	61.9	38.2
結婚	未婚	5,900	15.8	42.5	24.2	17.6	58.3	41.8
	既婚	4,100	17.4	52.2	19.5	10.9	69.6	30.4
子供	子供あり	3,229	15.3	50.7	21.2	12.9	66.0	34.1
	子供なし	6,547	17.2	44.8	22.9	15.1	62.0	38.0

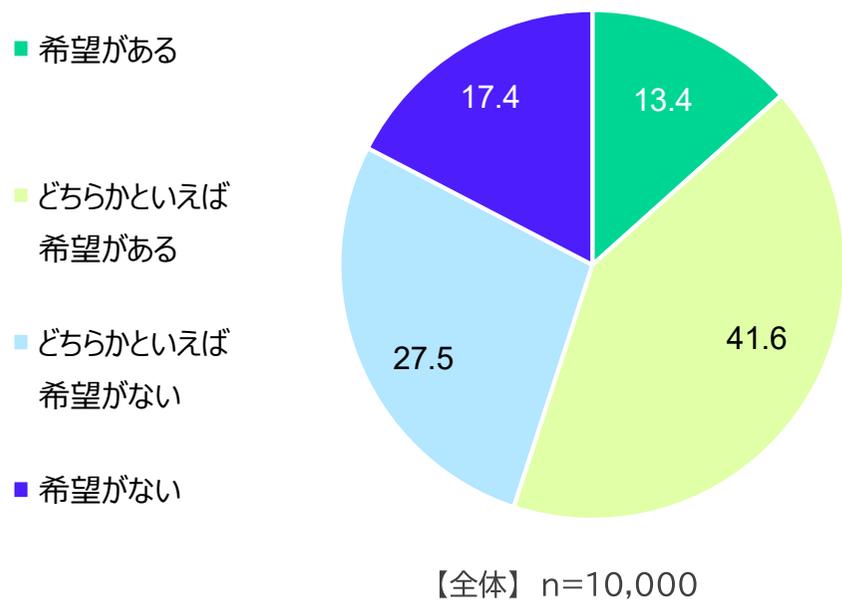
※ ■ 満足している計…「満足している」+「どちらかといえば満足している」
 ■ 満足していない計…「どちらかといえば満足していない」+「満足していない」

7. 暮らしの満足度・将来展望等 (2) 将来への展望

自分の将来については、「希望がある」、「どちらかといえば希望がある」を合わせた、「希望がある」の割合は55.0%、「どちらかといえば希望がない」、「希望がない」を合わせた、「希望がない」の割合は44.9%であった。

Q53:あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。

単位:%



		n=	希望がある	どちらかといえば希望がある	どちらかといえば希望がない	希望がない	希望がある計	希望がない計
全体		10,000	13.4	41.6	27.5	17.4	55.0	44.9
性別	男性	4,940	15.1	40.4	26.6	18.0	55.5	44.6
	女性	5,060	11.8	42.9	28.4	16.9	54.7	45.3
世代	若年層	5,000	15.9	40.5	25.9	17.7	56.4	43.6
	子育て世代	5,000	10.9	42.8	29.1	17.1	53.7	46.2
結婚	未婚	5,900	12.6	37.3	29.1	21.0	49.9	50.1
	既婚	4,100	14.7	47.9	25.2	12.3	62.6	37.5
子供	子供あり	3,229	14.1	47.5	25.1	13.3	61.6	38.4
	子供なし	6,547	13.3	39.1	28.9	18.7	52.4	47.6

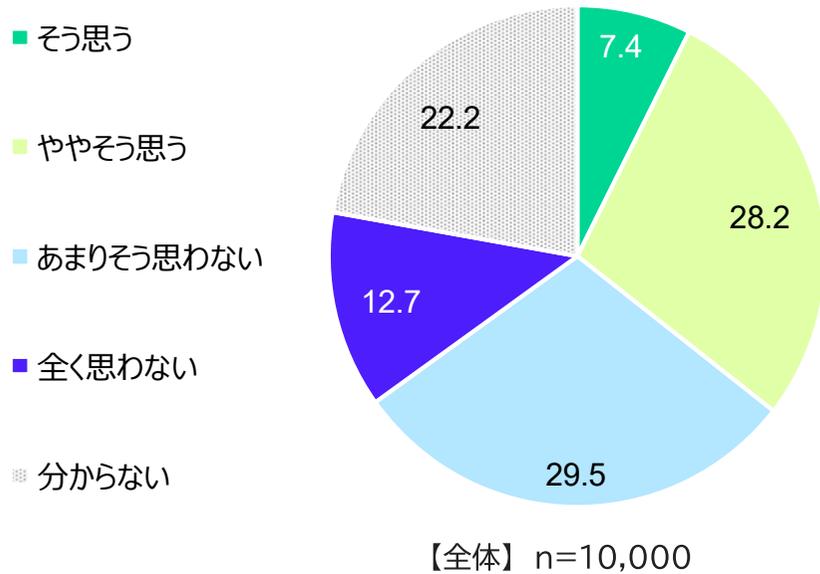
※ ■希望がある計…「希望がある」+「どちらかといえば希望がある」
 ■希望がない計…「どちらかといえば希望がない」+「希望がない」

7. 暮らしの満足度・将来展望等 (3)東京は子供を安心して産み育てる社会の実現に向かっているか

東京は望む人が安心して子供を産み育てやすい社会の実現に向かっていると思うかは、「そう思う」、「ややそう思う」を合わせた、「思う」の割合は35.6%、「あまりそう思わない」、「全く思わない」を合わせた、「思わない」の割合は42.2%であった。既婚者や子供がいる人は、「思う」割合が他の属性に比べてやや高い。

Q54:東京は、望む人が安心して子供を産み育てやすい社会の実現に向かっていると思いますか。

単位:%



		n=	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	全く思わない	分からない	■思う計	■思わない計
全体		10,000	7.4	28.2	29.5	12.7	22.2	35.6	42.2
性別	男性	4,940	8.6	29.6	27.7	12.7	21.5	38.2	40.4
	女性	5,060	6.1	27.0	31.3	12.6	23.0	33.1	43.9
世代	若年層	5,000	8.9	28.1	28.1	11.6	23.3	37.0	39.7
	子育て世代	5,000	5.9	28.4	30.9	13.8	21.1	34.3	44.7
結婚	未婚	5,900	7.0	24.7	28.0	13.3	26.9	31.7	41.3
	既婚	4,100	7.9	33.3	31.6	11.8	15.5	41.2	43.4
子供	子供あり	3,229	9.0	34.4	31.5	11.6	13.4	43.4	43.1
	子供なし	6,547	6.5	25.6	28.6	13.1	26.1	32.1	41.7

※ ■思う計…「思う」+「やや思う」
 ■思わない計…「あまり思わない」+「全く思わない」

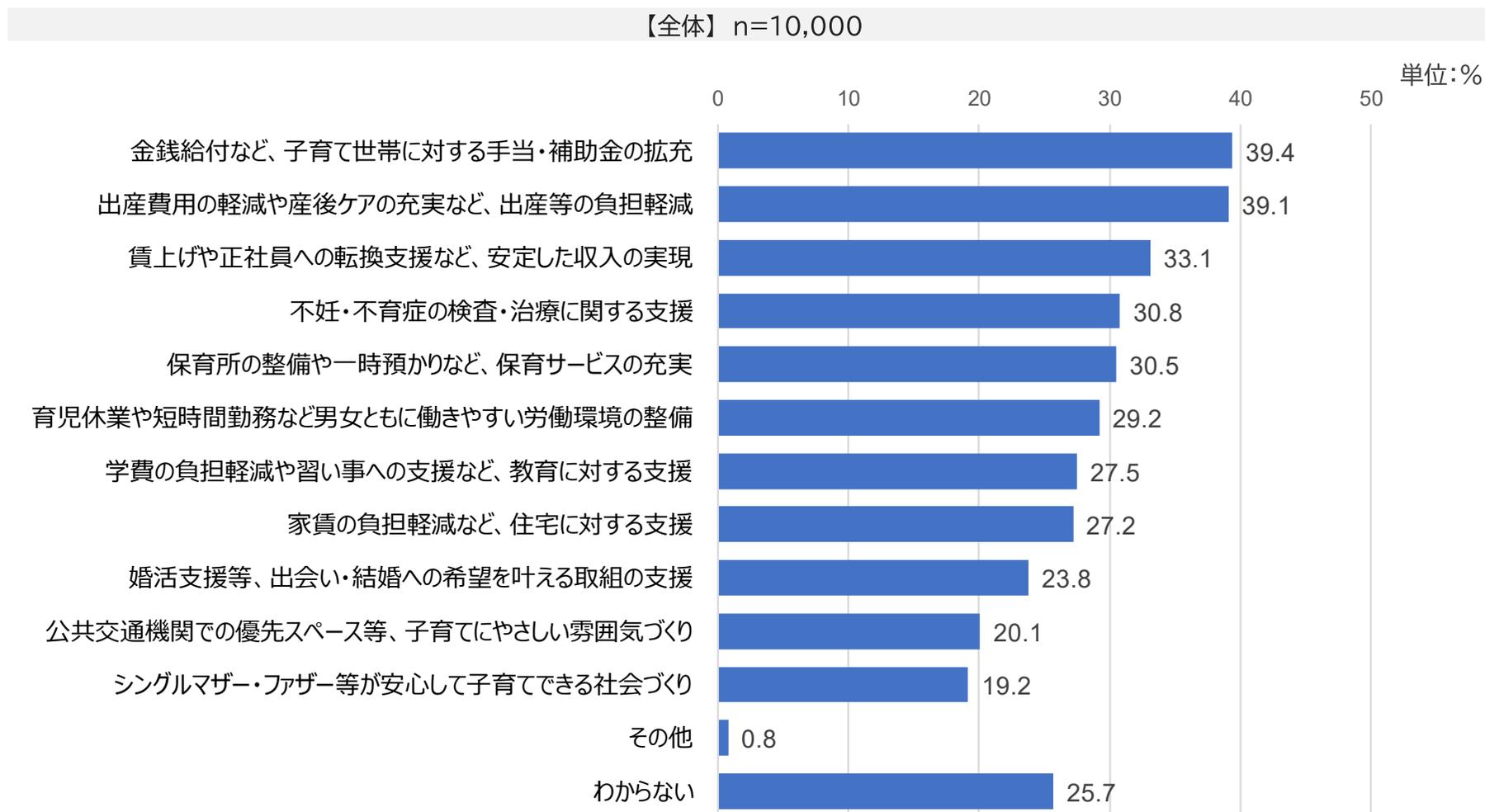
7. 暮らしの満足度・将来展望等 (4)少子化対策として有効な取組①

全員回答

望む人が結婚から妊娠・出産・子育てしやすい社会を実現するために有効な取組は、「金銭給付など、子育て世帯に対する手当・補助金の拡充」39.4%、「出産費用の軽減や産後ケアの充実など、出産等の負担軽減」39.1%、「賃上げや正社員への転換支援など、安定した収入の実現」33.1%であった。

手当・補助金や出産等の負担軽減といった経済的支援についての取組が有効と思っている人が多い。

Q55:望む人が結婚から妊娠・出産・子育てしやすい社会を実現するためには、どのような取組が有効だと思いますか。当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)



7. 暮らしの満足度・将来展望等 (4) 少子化対策として有効な取組②

全員回答

属性別の違いとしては、男性よりも女性の方がいずれの取組についても有効だと感じる割合が高い。男女による差が大きい取組は「育児休業や短時間勤務など男女ともに働きやすい労働環境の整備」であった。

Q55:望む人が結婚から妊娠・出産・子育てしやすい社会を実現するためには、どのような取組が有効だと思いますか。当てはまるものを全てお選びください。(複数回答)

単位:%



		n=	金銭給付など、子育て世帯に対する手当・補助金の拡充	出産費用の軽減や産後ケアの充実など、出産等の負担軽減	賃上げや正社員への転換支援など、安定した収入の実現	不妊・不育症の検査・治療に関する支援	保育所の整備や一時預かりなど、保育サービスの充実	育児休業や短時間勤務など男女ともに働きやすい労働環境の整備	学費の負担軽減や習い事への支援など、教育に対する支援	家賃の負担軽減など、住宅に対する支援	婚活支援等、出会い・結婚への希望を叶える取組の支援	公共交通機関での優先スペース等、子育てにやさしい雰囲気づくり	シングルマザー・ファザー等が安心して子育てできる社会づくり	その他	わからない
	全体	10,000	39.4	39.1	33.1	30.8	30.5	29.2	27.5	27.2	23.8	20.1	19.2	0.8	25.7
性別	男性	4,940	37.2	34.8	29.4	27.1	26.7	23.6	24.2	24.1	26.8	16.1	15.4	0.6	26.6
	女性	5,060	41.6	43.4	36.6	34.3	34.2	34.6	30.7	30.3	20.8	24.0	22.8	1.1	24.8
世代	若年層	5,000	38.7	38.9	30.7	28.8	28.7	27.2	26.2	26.1	24.8	19.4	19.1	0.5	26.7
	子育て世代	5,000	40.1	39.4	35.4	32.7	32.3	31.2	28.7	28.4	22.7	20.8	19.2	1.2	24.7
結婚	未婚	5,900	35.2	35.7	29.7	26.7	27.7	25.8	24.2	24.3	24.4	17.6	19.1	0.7	30.6
	既婚	4,100	45.5	44.0	38.0	36.6	34.6	34.1	32.1	31.5	22.9	23.8	19.2	1.0	18.7
子供	子供あり	3,229	46.1	42.6	36.5	34.4	33.8	33.0	33.4	29.9	23.1	23.4	19.1	0.8	17.3
	子供なし	6,547	36.8	38.1	32.1	29.5	29.4	27.9	25.2	26.7	24.5	19.0	19.6	0.9	29.1

調查票

(全員の方に)

FQ1 あなたのご年齢をご回答ください。

(数値入力回答)

()歳

(全員の方に)

FQ2 あなたの性別をご回答ください。

(単一回答)

1. 男性
2. 女性

(全員の方に)

SC1 あなたは現在、結婚していますか。

(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)

(単一回答)

1. 現在、結婚している
2. 現在、結婚していない
3. 答えたくない

(全員の方に)

SC2 あなたのご家庭の子供の人数(妊娠中の子供を含む)に当てはまるものをお選びください。

(単一回答)

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人以上 具体的に:()人
5. 子供はいない
6. 答えたくない

(全員の方に)

Q1 今のあなたの状況に当てはまるものをお選びください。

(単一回答)

1. 正規の社員・職員
2. 派遣・嘱託・契約社員
3. パート・アルバイト
4. 会社役員・その他法人団体の役員
5. 自営業主・家族従業者・内職
6. 無職・家事
7. 学生
8. その他
9. 答えたくない

(全員の方に)

Q2 あなたの世帯年収(未婚者の方は個人年収)に当てはまるものをお選びください。

(単一回答)

- | | |
|------------|---------------------|
| 1. 1~99万円 | 11. 1,000~1,200万円未満 |
| 2. 100万円台 | 12. 1,200~1,400万円未満 |
| 3. 200万円台 | 13. 1,400~1,600万円未満 |
| 4. 300万円台 | 14. 1,600~1,800万円未満 |
| 5. 400万円台 | 15. 1,800~2,000万円未満 |
| 6. 500万円台 | 16. 2,000万円以上 |
| 7. 600万円台 | 17. なし |
| 8. 700万円台 | 18. 答えたくない |
| 9. 800万円台 | |
| 10. 900万円台 | |

(全員の方に)

Q3 あなたの住んでいる地域に当てはまるものをお選びください。

(単一回答)

1. 区部
2. 市部
3. 町村部
4. 答えたくない

(Q3=1と回答した方に)

Q4 あなたの住んでいる区に当てはまるものをお選びください。

(単一回答)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 千代田区 | 13. 渋谷区 |
| 2. 中央区 | 14. 中野区 |
| 3. 港区 | 15. 杉並区 |
| 4. 新宿区 | 16. 豊島区 |
| 5. 文京区 | 17. 北区 |
| 6. 台東区 | 18. 荒川区 |
| 7. 墨田区 | 19. 板橋区 |
| 8. 江東区 | 20. 練馬区 |
| 9. 品川区 | 21. 足立区 |
| 10. 目黒区 | 22. 葛飾区 |
| 11. 大田区 | 23. 江戸川区 |
| 12. 世田谷区 | |

(Q3=2と回答した方に)

Q5 あなたの住んでいる市に当てはまるものをお選びください。

(単一回答)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 八王子市 | 14. 国分寺市 |
| 2. 立川市 | 15. 国立市 |
| 3. 武蔵野市 | 16. 福生市 |
| 4. 三鷹市 | 17. 狛江市 |
| 5. 青梅市 | 18. 東大和市 |
| 6. 府中市 | 19. 清瀬市 |
| 7. 昭島市 | 20. 東久留米市 |
| 8. 調布市 | 21. 武蔵村山市 |
| 9. 町田市 | 22. 多摩市 |
| 10. 小金井市 | 23. 稲城市 |
| 11. 小平市 | 24. 羽村市 |
| 12. 日野市 | 25. あきる野市 |
| 13. 東村山市 | 26. 西東京市 |

(Q3=3と回答した方に)

Q6 あなたの住んでいる町村に当てはまるものをお選びください。

(単一回答)

1. 瑞穂町
2. 日の出町
3. 檜原村
4. 奥多摩町
5. 大島町
6. 利島村
7. 新島村
8. 神津島村
9. 三宅村
10. 御蔵島村
11. 八丈町
12. 青ヶ島村
13. 小笠原村

(全員の方に)

Q7 あなたは、現在、住んでいる地域に今後も住みたいと考えていますか。当てはまるものをお選びください。

(単一回答)

1. 現在、住んでいる地域に住みたい
2. 都内の別の地域へ転居したい
3. 近隣県(埼玉県・千葉県・神奈川県)へ転居したい
4. 都内・近隣県以外へ転居したい
5. 答えたくない

(Q7=1と回答した方に)

Q8 現在、住んでいる地域に住み続けたいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 買物など日常の生活環境が整っているから
2. 自分の土地や家があるから
3. 地域に愛着を感じているから(住み慣れているから)
4. 通勤・通学に便利なところだから
5. 静かで住環境がよいから
6. 緑などの自然環境がよいから
7. 治安の面で安心だから
8. 親や親類が近くにいるから
9. 防災の面で安心だから
10. 文化や教育の面で環境がよいから
11. 仕事や商売に都合がよいから
12. 福祉サービスが充実しているから
13. その他
14. 答えたくない

(Q7=2-4と回答した方に)

Q9 現在、住んでいる地域から転居したいと考える理由として、当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 買物など日常の生活環境が整っていないから
2. 家賃など住居費が高いから
3. 地域に愛着を感じないから
4. 通勤・通学に不便なところだから
5. 騒音・振動・大気汚染など周辺環境がよくないから
6. 緑などの自然環境がよくないから
7. 治安の面で不安だから
8. 親や親類が近くにいないから
9. 防災の面で不安だから
10. 文化や教育の面で環境がよくないから
11. 福祉サービスが充実していないから
12. その他
13. 答えたくない

(全員の方に)

Q10 あなたが18歳になるまでの間で最も長く過ごした地域に当てはまるものをお選びください。

(複数回答)

1. 北海道地方
2. 東北地方(青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島)
3. 東京都
4. 北関東3県(茨城・栃木・群馬)
5. 南関東3県(埼玉・千葉・神奈川)
6. 中部地方(山梨・長野・新潟・富山・石川・福井・岐阜・静岡・愛知・三重)
7. 近畿地方(滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山)
8. 中国・四国地方(鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知)
9. 九州・沖縄地方(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)
10. 国外
11. 答えたくない

(Q10=1,2,4-10と回答した方に)

Q11 あなたが東京都に移住した年齢をお答えください。
(18歳以降も、都内外の移動を複数回されている場合は、18歳以降初めて移住した年齢をお答えください。)

(単一回答)

1. 17歳以前
2. 18歳以降 具体的に:()歳
3. 答えたくない

(SC1=1と回答した方(既婚者)に)

Q12 あなたの配偶者(パートナー)の状況に当てはまるものをお選びください。

(単一回答)

1. 正規の社員・職員
2. 派遣・嘱託・契約社員
3. パート・アルバイト
4. 会社役員・その他法人団体の役員
5. 自営業主・家族従業者・内職
6. 無職・家事
7. 学生
8. その他
9. 答えたくない

(SC1=1と回答した方(既婚者)に)

Q13 あなたが最初に結婚した時の年齢をお答えください。

(単一回答)

- | | | |
|---------|---------|------------|
| 1. 16歳 | 13. 28歳 | 25. 40歳 |
| 2. 17歳 | 14. 29歳 | 26. 41歳 |
| 3. 18歳 | 15. 30歳 | 27. 42歳 |
| 4. 19歳 | 16. 31歳 | 28. 43歳 |
| 5. 20歳 | 17. 32歳 | 29. 44歳 |
| 6. 21歳 | 18. 33歳 | 30. 45歳 |
| 7. 22歳 | 19. 34歳 | 31. 46歳 |
| 8. 23歳 | 20. 35歳 | 32. 47歳 |
| 9. 24歳 | 21. 36歳 | 33. 48歳 |
| 10. 25歳 | 22. 37歳 | 34. 49歳 |
| 11. 26歳 | 23. 38歳 | 35. 答えたくない |
| 12. 27歳 | 24. 39歳 | |

(SC1=1と回答した方(既婚者)に)

Q14 現在の配偶者(パートナー)と結婚してからの経過年数をお答えください。

(1年未満の方は0と回答してください。)

(単一回答)

- | | |
|---------|------------|
| 1. 0年 | 19. 18年 |
| 2. 1年 | 20. 19年 |
| 3. 2年 | 21. 20年 |
| 4. 3年 | 22. 21年 |
| 5. 4年 | 23. 22年 |
| 6. 5年 | 24. 23年 |
| 7. 6年 | 25. 24年 |
| 8. 7年 | 26. 25年 |
| 9. 8年 | 27. 26年 |
| 10. 9年 | 28. 27年 |
| 11. 10年 | 29. 28年 |
| 12. 11年 | 30. 29年 |
| 13. 12年 | 31. 30年 |
| 14. 13年 | 32. 31年 |
| 15. 14年 | 33. 32年 |
| 16. 15年 | 34. 33年 |
| 17. 16年 | 35. 答えたくない |
| 18. 17年 | |

(SC2=1-4と回答した方(子供がいる人)に)

Q15 あなたのご家庭のお子さん(妊娠中の子供を含む)の年齢について、あなたは答えることが可能ですか。

(4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。)

(マトリクス単一回答)

項目1:第1子 (SC2=1-4と回答した方に)
項目2:第2子 (SC2=2-4と回答した方に)
項目3:第3子 (SC2=3-4と回答した方に)

1. 答えられる
2. 答えられない/答えたくない

(Q15項目1-3で=1を1個以上回答した方に)

Q16 現在のお子さんの年齢をそれぞれお答えください。

(4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、第1子～第3子までの年齢をお答えください。)

(現在妊娠中のお子さんに関しては、0とお答えください。)

(数値入力回答)

(Q15項目1=1と回答した方に)

第1子:()歳

(Q15項目2=1と回答した方に)

第2子:()歳

(Q15項目3=1と回答した方に)

第3子:()歳

(SC2=1-4と回答した方(子供がいる人)に)

Q17 1人目のお子さんが生まれた時のあなたの年齢をお答えください。

(現在、1人目のお子さんをご自身又はパートナーが妊娠中の方は、出産予定日時点の年齢をお答えください。)

(単一回答)

- | | |
|----------|------------|
| 1. 16歳以前 | 19. 34歳 |
| 2. 17歳 | 20. 35歳 |
| 3. 18歳 | 21. 36歳 |
| 4. 19歳 | 22. 37歳 |
| 5. 20歳 | 23. 38歳 |
| 6. 21歳 | 24. 39歳 |
| 7. 22歳 | 25. 40歳 |
| 8. 23歳 | 26. 41歳 |
| 9. 24歳 | 27. 42歳 |
| 10. 25歳 | 28. 43歳 |
| 11. 26歳 | 29. 44歳 |
| 12. 27歳 | 30. 45歳 |
| 13. 28歳 | 31. 46歳 |
| 14. 29歳 | 32. 47歳 |
| 15. 30歳 | 33. 48歳 |
| 16. 31歳 | 34. 49歳 |
| 17. 32歳 | 35. 50歳 |
| 18. 33歳 | 36. 答えたくない |

(SC1=2と回答した方(未婚者)に)

Q18 あなたにとって、将来的に希望する子供の数は何人ですか。
(経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ
何人子供を欲しいと思うかをお答えください。)

(単一回答)

- | | |
|-------|------------------|
| 1. 1人 | 7. 7人 |
| 2. 2人 | 8. 8人 |
| 3. 3人 | 9. 9人 |
| 4. 4人 | 10. 10人以上 |
| 5. 5人 | 11. 子供を欲しいとは思わない |
| 6. 6人 | 12. 答えたくない |

(SC1=1と回答した方(既婚者)に)

Q19 あなた方ご夫婦にとっての理想的な子供の数は何人ですか。
(経済面や年齢面、働き方等の制約がなければ
何人子供を欲しいと思うかをお答えください。)

(単一回答)

- | | |
|-------|------------------|
| 1. 1人 | 7. 7人 |
| 2. 2人 | 8. 8人 |
| 3. 3人 | 9. 9人 |
| 4. 4人 | 10. 10人以上 |
| 5. 5人 | 11. 子供を欲しいとは思わない |
| 6. 6人 | 12. 答えたくない |

(SC1=1と回答した方(既婚者)に)

Q20 あなた方ご夫婦にとっての予定の子供の数は何人ですか。
(現実的に子供を何人育てようと考えているかをお答えください。)

(単一回答)

- | | |
|-------|---------------------------------|
| 1. 1人 | 7. 7人 |
| 2. 2人 | 8. 8人 |
| 3. 3人 | 9. 9人 |
| 4. 4人 | 10. 10人以上 |
| 5. 5人 | 11. 子供を欲しいとは思わない
／子供を持つ予定はない |
| 6. 6人 | 12. 答えたくない |

(Q18,Q20=1-10と回答した方に)

Q21 予定の(希望する)子供の数を1人以上とお考えになる理由について、
当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 結婚して子供を育てることは自然なことだから
2. 子供を育てることで周囲から認められるから
3. 子供がいると生活が楽しく心が豊かになるから
4. 子供は老後の支えになるから
5. 子供は夫婦関係を安定させるから
6. 好きな人の子供が欲しいから
7. 交際相手や親など周囲が望むから
8. 子供が好きだから
9. 親や友人が子育てしている様子を見て、良いイメージがあるから
10. 有名人が子育てしている様子を見て、良いイメージがあるから
11. その他
12. 答えたくない

(Q18,Q20=11と回答した方に)

Q22 子供を欲しいとは思わない理由について、
当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 子供を育てる自信がないから
2. 将来に希望を持ってないから
3. 子育てしにくい社会だから
4. 自分の時間が取れないと思うから
5. 育児にかかる費用が心配だから
6. 将来の教育費が心配だから
7. 将来の住居費が心配だから
8. 仕事に支障が出そう、仕事を続けるのが難しくなりそうだから
9. 配偶者・パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから
10. 子供が好きではない・子供が苦手だから
11. 自身・配偶者・パートナーの健康面での配慮が必要だから
12. 親や友人、有名人が子育てをしている様子を見て、
良いイメージがないから
13. その他
14. 答えたくない

(Q19で答えた人数よりもQ20で答えた人数が少ない方に)

Q23 予定の子供の数が、理想的な子供の数より少ない理由として
当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 家が狭いから
3. 自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから
4. 子供がのびのび育つ環境ではないから
5. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
6. 高年齢で生むのはいやだから
7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
8. 健康上の理由から
9. 欲しいけれどもできないから
10. パートナーの家事・育児への協力が得られないから
11. パートナーが望まないから
12. 末子が定年退職までに成人してほしいから
13. その他
14. 答えたくない

(SC1=2と回答した方(未婚者)に)

Q24 あなたは結婚に対してどのような考えをお持ちでしょうか。
(ここでの「結婚」は事実婚・パートナーシップ関係を含みます。)

(単一回答)

1. 1年以内に結婚したい
2. 3年以内に結婚したい
3. 5年以内に結婚したい
4. 時期は考えていないが、いずれは結婚したい
5. 結婚するつもりはない
6. 答えたくない

(Q24=1-4と回答した方に)

Q25 結婚したいと思う理由について、
当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 好きな人と一緒に生活をしたいから
2. 子供が欲しいから
3. 精神的な安らぎの場を持ちたいから
4. 一人であるのは寂しいから
5. 社会的に認められたいから
6. 経済的な安定を得たいから
7. 両親や親類を安心させたいから
8. 家から出たいから
9. 仕事や家事の負担を減らしたいから
10. 老後が心配だから
11. 友人や同僚など、周りが結婚しているのをみて幸せそうと感じたから
12. その他
13. 答えたくない

(Q24=5と回答した方に)

Q26 結婚するつもりはないと思う理由について、
当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 結婚するほど好きな人に巡り合っていないから
2. 結婚という形式にこだわらないから
3. 結婚生活を送る経済力がない・仕事が不安定だから
4. 仕事・家事・育児・介護を背負うことになるから
5. 仕事を優先したい・キャリアを中断したくないから
6. 一人が楽で、今の生活に満足しているから
7. 結婚・恋愛に失敗した経験があり、もうしたくないと思うから
8. そもそも結婚・恋愛に興味がないから
9. 友人や同僚など、周りが結婚生活に苦労していると感じたから
10. その他
11. 答えたくない

(SC1=2と回答した方(未婚者)に)

Q27 あなたの交際経験(恋人との交際)として
当てはまるものをお選びください。

(単一回答)

1. 1人と交際した経験がある
2. 複数人と交際した経験がある
3. 交際したことがない
4. 答えたくない

(SC1=2と回答した方(未婚者)に)

Q28 あなたは恋人との交際を望んでいますか。
(単一回答)

1. 交際を望んでいる
2. 交際を望んでいない
3. 現在交際中
4. 答えたくない

(Q28=1と回答した方に)

Q29 現在、結婚相手・交際相手を見つける目的で活動を行っていますか。
行っている場合は、実施している活動を全てお選びください。

(複数回答)

1. 結婚相談所
2. マッチングアプリ/サイト
3. 合コン・パーティ(婚活パーティを除く)
4. 街コン、婚活パーティ
5. 友人の紹介
6. 職場の同僚・先輩の紹介
7. オフラインでの交流目的の趣味の集まり
(習い事、サークル活動など)
8. オンラインでの交流目的の趣味の集まり
(SNS、オンラインゲームなど)
9. 行政主催などの公的な結婚支援事業
10. お見合い(結婚相談所を除く)
11. その他
12. 積極的な活動はしていないが、
日常生活において出会いを意識して生活をしている
13. 出会いを意識した生活はしていない
14. 答えたくない

(Q29=1-11と回答した方に)

Q30 現在実施している活動を通して、
交際相手となりうる人との出会いはありましたか。
(単一回答)

1. かなりある(月数人と出会っている)
2. ある(月1-2人と出会っている)
3. たまにある(2-3カ月に1人と出会っている)
4. そこまで無い(半年に1人程度しか出会っていない)
5. 全く無い
6. 答えたくない

(Q29=12-13と回答した方に)

Q31 結婚相手・交際相手を見つける目的で活動を行っていない理由として
当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 真剣に考えるタイミングではない
2. 億劫だと感じる
3. 活動方法が分からない
4. 仕事やプライベートを優先したい
5. 婚活にかかる費用が高額
6. 家族の事情で活動できない
7. 自身の健康上の問題で活動できない
8. 自信がなくて活動できない
9. 自然に出会いたい
10. 民間サービスの利用に抵抗がある
11. 婚活するのは恥ずかしい
12. 気軽に参加できる機会がない
13. その他
14. 答えたくない

(SC1=2と回答した方(未婚者)に)

Q32 東京は婚活がしやすい環境が整っていると感じますか。

(単一回答)

1. 感じる
2. やや感じる
3. あまり感じない
4. 全く感じない
5. わからない

(SC1=1と回答した方(既婚者)に)

Q33 あなたは、不妊を心配した経験や不妊治療の経験はありますか。

(単一回答)

1. 特に心配した／していることはない
2. 心配した／しているが、特に医療機関にかかったことはない
3. 過去に検査や治療を受けたことがある
4. 現在、検査や治療を受けている
5. 答えたくない

(全員の方に)

Q34 東京は安心して出産できる環境が整っていると感じますか。

(単一回答)

1. 感じる
2. やや感じる
3. あまり感じない
4. 全く感じない
5. わからない

(Q34=3-4と回答した方に)

Q35 安心して出産ができる環境が整っていないと感じる理由として当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 出産に対する周囲の理解が不足している
2. 出産にかかる費用が高い
3. 出産と仕事の両立が難しい(自身)
4. 出産と仕事の両立が難しい(パートナー)
5. 出産に関する情報が不足している
6. 出産に関して相談できる場所がない
7. 産婦人科が近くにない
8. 産前・産後ケアに関するサービスが不足している
9. その他
10. わからない

(全員の方に)

Q36 東京都は、子供・子育て支援の施策が充実していると思いますか。

(単一回答)

1. 思う
2. やや思う
3. あまり思わない
4. 全く思わない
5. わからない

(全員の方に)

Q37 東京都の子供・子育て支援の施策として充実して欲しいと思うものについて当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 子育て家庭を地域で支える仕組みとサービスの充実
(子供家庭支援センターなどでの相談支援、一時預かりなど)
2. 小児・母子医療体制の整備
(休日・夜間における小児診療体制の整備など)
3. 待機児童対策・保育サービスの拡充
4. ライフスタイルや就業形態の多様化に応じた様々な保育サービス
(夜間保育、延長保育、学童クラブなど)
5. 保育サービスの質の向上
(保育従事職員への研修、保育人材の確保・育成など)
6. 就学前教育(幼稚園、保育施設及び認定こども園における小学校就学前の子供に対する教育)の充実
7. 就学後の子供の生きる力
(「確かな学力」・「豊かな人間性」・「健康と体力」)をはぐくむ環境の整備
8. その他
9. わからない／特になし

(SC2=1-4と回答した方(子供がいる人)に)

Q38 子供1人当たり1年間でかかっている教育費について、学校教育費(授業料、教科書代、修学旅行費、通学費等)と学校外教育費(塾代、その他の習いごと代等)の自己負担額(減額・免除等を受けている費用は、額面から減額・免除額を差し引きして、実際にご家庭が負担した額)をそれぞれお答えください。

※4人以上お子さんがいらっしゃる場合は、
第1子～第3子までについてお答えください。
※税込みでお答えください。

(マトリクス単一回答)

第1子 (SC2=1-4と回答した方に)

項目1:学校教育費(授業料、教科書代、修学旅行費、通学費等)
項目2:学校外教育費(塾代、その他の習いごと代等)

第2子 (SC2=2-4と回答した方に)

項目3:学校教育費(授業料、教科書代、修学旅行費、通学費等)
項目4:学校外教育費(塾代、その他の習いごと代等)

第3子 (SC2=3-4と回答した方に)

項目5:学校教育費(授業料、教科書代、修学旅行費、通学費等)
項目6:学校外教育費(塾代、その他の習いごと代等)

1. 1円～30万円未満
2. 30～60万円未満
3. 60～90万円未満
4. 90～120万円未満
5. 120～150万円未満
6. 150～200万円未満
7. 200万円以上
8. 0円／該当なし
9. 答えたくない

(全員の方に)

Q39 東京は子育て世帯に適した住まいや住環境が整っていると感じますか。

(単一回答)

1. 感じる
2. やや感じる
3. あまり感じない
4. 全く感じない
5. わからない

(全員の方に)

Q40 望む人が子育てをする上で、住環境・教育での課題は何ですか。

当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 住宅に係る家賃や購入費が高い
2. 通勤時間が長い
3. 親や親族のサポートが得づらい
4. 公園など、子供が遊べる場所が近くにない
5. 公立小学校・中学校等における教育の充実
6. 私立中学校・高等学校等に費用がかかる
7. 高等教育(大学等)に費用がかかる
8. 塾や予備校に費用がかかる
9. 習い事(塾・予備校以外)に費用がかかる
10. その他
11. わからない

(全員の方に)

Q41 東京は育児と仕事の両立がしやすい環境が整っていると感じますか。

(単一回答)

1. 感じる
2. やや感じる
3. あまり感じない
4. 全く感じない
5. わからない

(全員の方に)

Q42 望む人が子育てをする上で、仕事・働き方での課題は何ですか。

当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 仕事・収入が安定していない
2. 労働時間が長い
3. 場所にとらわれない働き方が難しい(テレワーク等)
4. 時間にとらわれない働き方が難しい
(短時間勤務・フレックスタイム等)
5. 出産・育児などによる休暇等が昇進・昇給の妨げとなっている
6. 職場において、育児への理解が進んでいない
7. 育児休業が取りにくい
8. 子供にかかわる突発的な事情での休暇が取りにくい
(急な発熱等)
9. 新たな知識・スキルを習得する時間が取りにくい
10. その他
11. わからない

(SC1=1と回答した方(既婚者)、もしくは、
Q24=1-4と回答した方(結婚願望がある未婚者)に)

Q43 あなたが理想とする人生と配偶者・パートナーに送ってほしい人生はそれぞれどのタイプですか。当てはまるものをお答えください。

(マトリクス単一回答)

項目1:あなたの理想の人生

項目2:配偶者・パートナーに送ってほしい人生

1. 専業主婦(夫)コース
(結婚し子供を持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない)
2. 再就職コース
(結婚し子供を持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ)
3. 両立コース
(結婚し子供を持つが、仕事も続ける)
4. DINKSコース
(結婚するが子供は持たず、仕事を続ける)
5. 非婚就業コース(結婚せず、仕事を続ける)
6. 答えたくない／該当なし

(SC1=1と回答した方(既婚者)、もしくは、
Q24=1-4と回答した方(結婚願望がある未婚者)に)

Q44 あなたが配偶者・パートナーに望む働き方として、当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 家庭と仕事を両立してほしい
2. どちらかと言うと仕事に専念してほしい
3. どちらかと言うと家庭に専念してほしい
4. 出来れば残業を減らして早く帰宅してほしい
5. 出来れば収入を増やしてほしい
6. 出来れば仕事を辞めてほしい・家にいてほしい
7. 特に相手に求めることはない・気にせず自分の考えで働いてほしい
8. その他
9. 答えたくない／該当なし

(全員の方に)

Q45 仕事や企業を選んだときに重視したこととして当てはまるものを全てお選びください。(これから仕事・企業を選ばれる方は、そのときに重視することをお答えください。)

(複数回答)

1. 収入が良い
2. 残業が少ない
3. 休暇が取りやすい
4. 産休・育児休業が取りやすい
5. 自分のやりたい仕事ができる
6. 自分の能力を活かせる
7. 職場の雰囲気が良い
8. 業績が安定している
9. 長く働ける
10. 自分の能力を伸ばせる、自分のステップアップになる
11. 育児と仕事の両立への理解がある
12. 妊活と仕事の両立への理解がある
13. その他
14. 答えたくない

(SC2=1-4と回答した方(子供がいる人)に)

Q46 あなたが子育てをする上で、地域に支えられていると感じていますか。

(単一回答)

1. 感じる
2. やや感じる
3. あまり感じない
4. 全く感じない
5. わからない

(SC2=1-4と回答した方(子供がいる人)に)

Q47 子育てに関して困ったことがあれば相談できる人が周囲に何人いますか。「近隣」「都内」「周辺都道府県」「それ以外の地域」のそれぞれについてお答えください。

(マトリクス単一回答)

項目1:近隣
項目2:都内
項目3:周辺都道府県
項目4:それ以外の地域

1. 1人
2. 2~5人
3. 6~10人
4. 11人以上
5. 相談できる人はいない
6. 答えたくない

(全員の方に)

Q48 あなたが参加している、職業以外の社会活動、地域活動として当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. ボランティア
2. NPO
3. 自治会・町内会
4. PTA
5. 趣味・サークル・スポーツ等の活動
6. その他
7. 社会活動・地域活動には参加していない
8. 答えたくない

(SC1=1と回答した方(既婚者)に)

Q49 あなたは夫婦間における家事・育児分担に満足していますか。

(単一回答)

1. 満足している
2. どちらかという満足している
3. どちらかという満足していない
4. 満足していない
5. 答えたくない

(SC1=1と回答した方(既婚者)に)

(育児の項目は、SC2=1-4と回答した方(子供がいる人)に)

- Q50** あなたが平日(月～金曜日)及び週末(土・日曜日)に家事、育児、介護にかかる時間(1日平均)をそれぞれお答えください。
※表示された項目についてそれぞれお答えください。
(マトリクス単一回答)

項目1:平日(月～金曜日):家事
項目2:平日(月～金曜日):育児
項目3:平日(月～金曜日):介護
項目4:週末(土・日曜日):家事
項目5:週末(土・日曜日):育児
項目6:週末(土・日曜日):介護

1. 0分
2. 1分～15分未満
3. 15分～30分未満
4. 30分～45分未満
5. 45分～60分未満
6. 1時間～1.5時間未満
7. 1.5時間～2時間未満
8. 2時間～2.5時間未満
9. 2.5時間～3時間未満
10. 3時間～3.5時間未満
11. 3.5時間～4時間未満
12. 4時間～4.5時間未満
13. 4.5時間～5時間未満
14. 5時間～6時間未満
15. 6時間～7時間未満
16. 7時間～8時間未満
17. 8時間以上
18. 答えたくない

(全員の方に)

- Q51** 子供・子育てにやさしい社会をつくる上で、有効だと思う取組は何だと思えますか。当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 公共・民間施設での育児サービスの充実(おむつ替えスペース等)
2. 移動しやすい環境整備
(公共交通機関におけるベビーカー利用の円滑化に向けた取組等)
3. 地域での子育て支援の促進(地域ボランティア等)
4. 子育て中の父親・母親同士が交流できるきっかけづくり
5. 行政による子育て支援の情報発信
6. 子供・子育てを応援する地域や企業の取組紹介
7. 子供・子育てに関する社会の理解促進
8. 男性の家事・育児参加の促進
9. その他
10. わからない

(全員の方に)

- Q52** あなたは、今の自分の暮らしに満足していますか。

(単一回答)

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば満足していない
4. 満足していない

(全員の方に)

Q53 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。

(単一回答)

1. 希望がある
2. どちらかといえば希望がある
3. どちらかといえば希望がない
4. 希望がない

(全員の方に)

Q54 東京は、望む人が安心して子供を産み育てやすい社会の実現に向かっていると思いますか。

(単一回答)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. 全く思わない
5. 分からない

(全員の方に)

Q55 望む人が結婚から妊娠・出産・子育てしやすい社会を実現するためには、どのような取組が有効だと思いますか。当てはまるものを全てお選びください。

(複数回答)

1. 婚活支援等、出会い・結婚への希望を叶える取組の支援
2. 不妊・不育症の検査・治療に関する支援
3. 出産費用の軽減や産後ケアの充実など、出産等の負担軽減
4. 金銭給付など、子育て世帯に対する手当・補助金の拡充
5. 保育所の整備や一時預かりなど、保育サービスの充実
6. 育児休業や短時間勤務など、男女ともに働きやすい労働環境の整備
7. 賃上げや正社員への転換支援など、安定した収入の実現
8. 学費の負担軽減や習い事への支援など、教育に対する支援
9. 家賃の負担軽減など、住宅に対する支援
10. 公共交通機関での優先スペース等、子育てにやさしい雰囲気づくり
11. シングルマザー・ファザー等が安心して子育てできる社会づくり
12. その他
13. わからない